

[civilsociety-forum:14314]

サンテレビニュースPORT LGBTの方の講演会

2016/10/31, Mon 21:50

永岡です、サンテレビのニュースPORT、尼崎のLGBT、性同一性障害のシンガーソングライターの方の講演のことが報じられました。

この方は自分らしく生きたいと、悠以さん（<http://yuinya.com/>）、89年に男性として生まれて、性同一性障害という言葉が中学で知り、悠以さんは宝塚で学校関係者他を相手に講演、テーマは自分らしく生きたい、高いヒールや赤いものなどであり、200人の聴衆に、性同一性障害について説明されて、メディアで中学3年の際に知り、ネットで調べて、心と体が異なる人のこと存在を認めてほしいと語り、そして歌われて、未来を信じると言い、講演会の最後に、男性と女性の声を使い分けて、聴衆も理解して、寄り添ってあげたいと言い、悠以さんはLGBTに差別なく生きられるようにと、知っている人が増えて、理解されるようにと言われて、これについて神戸新聞の林芳樹さん、自分らしさはLGBTだけでなく人権であり、悠以さんの言われるように、「LGBTはいないのではなく見えないだけ」であり、偏見、反発を恐れて黙っているだけであり、電通のアンケートで、性的少数者は7%＝13～14人に一人であり、いないのではなく見えないのであり、見えたら、どうやってそういう方を社会に受け入れるのかは社会の成熟度であり、保険でもLGBTを受け入れて、時間はかかるが、こういう人たちを受け入れるべきと言われました。以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14313]

報道するラジオ（2016/10/31） 台湾蔡英文政権の脱原発政策の道のり、台湾の核の歴史、崎山敏也さん、本田善彦さんのお話

2016/10/31, Mon 21:18

永岡です、第 213 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で東京の M B S スタジオから放送されました。水野さん、ハロウィーンのは赤坂ではなく、働く女性のロングブーツに驚かれました。

台湾の蔡英文政権は、脱原発を打ち出して、2025 年まで原発を無くすことになり、脱原発の世論がなぜ高まったのか、核を推進していた政権がなぜ脱原発になったのか、核なしで台湾経済は成り立つのか、アジアで唯一核に依存しない道を選んだ台湾について、T B S ラジオでおなじみの崎山敏也さんが報告をされました。台湾の核の歴史もお話されます。崎山さんは台湾の取材もされており、なお、余談ながら、自由なラジオの副題の LIGHT UP は蔡首相の総統選挙時のキャッチフレーズに基づくものなのです（今西さんが創り報告されていました）。リスナーより、台湾は阪神・淡路大震災や熊本大地震の支援もしてくれて、しかし台湾の原発の事情は分からないとあり、水野さんも台湾をご存じなく、崎山さん、一応中華民國、国連に加盟せず、そのため I A E A には不参加、それで独自にいろいろできて、しかし世界に仲間はおらず、崎山さんは 20 年前から取材されて、中国と少し違い、漢民族でも違い、文化も中国とは異なり、台湾系、中国から来た人など多様で面白く、崎山さんは台湾が面白く、国連に入らなくても世界的な企業もいて、シャープを買った企業もあり、しかしリスナーも台北のことしか知らないと想像されて、千と千尋の神隠しに似た食べ物の店もあり、崎山さんの行かれた 20 年前に日本人はおらず、エネルギーの問題もあり、水野さん、ニュース映像で、台湾にて L G B T のパレードがあったと指摘されて驚かれて、崎山さん、80 年代は国民党独裁から、野党が強くなり、L G B T、環境問題も語れるようになり、中国との関係でも学生運動もあり、軍以外の放送局もできて面白くなり、先住民と核廃物の問題があり、台湾のアイドル歌手に先住民もなり、日本でも公開された台湾の映画があり、台湾の中国語、日本語、中国語で構成されて、80 年代に自由化された台湾の世界であり、崎山さんは福島事故の取材もされて、原発取材のスペシャリストであり、台湾のことも報じられます。

その崎山さんのお話、まず、台湾の原発事情はどうであったか、観光は台北中心で、島の北端、そこに原発が 4 基もあり、台北 20km のところ、梅田～芦屋くらいの近いところがあり、第 4 原発は、昔から反対運動で、98 年に工事を始めても、前政権時に凍結されたものが 30km、南の高尾の南に第 3 原発 2 基、全部で 540 万 kw、しかし今は 3 つしか稼働しておらず、台湾の電力の 15%を核が作り出し、この意味は日本より少なく、フルでも日本の福島以前より少なく、台湾も自前のエネルギーはなく、輸入に頼らない（ウランは輸入するが）エネルギーが欲しく、蒋介石氏の国民党が独裁で、野党も市民運動も皆無に近く、戒厳令があり、国民は核に反対できず、70～80 年代に 4 つの原発を作り、しかし 90 年代

の民主化の中で台湾に原発はいらないとなり、先住民のところに勝手に低レベル廃物を捨てて問題になり、日本とは抱えている問題は似ていても、日本より量は少なくとも、核への依存度は日本と似ているところもあるのです。ここで、台湾在住のジャーナリスト、本田善彦さんのお電話でのお話もありました。今回の蔡政権の原発ゼロの経緯は、民進党の蔡氏は核を止めるとしており、突然核ゼロではなく、政権発足 5 か月で核を無くすことになり、今まで民進党、蔡氏が原発ゼロを公約にしており、政府の方針を明らかにして、これは突然の政策ではなく、しかし台北では、日本や他国から見たら原発ゼロは大きなインパクトであり、しかし台湾の中では、それほど驚きはなく、蔡氏は前から原発ゼロを言っていた＝公約履行であり、しかし 2025 年の原発ゼロが公約で、国民の支持もあり、政権を取る力にもあったが、台湾の核事情は、戒厳令（87 年夏に解除）の元で、民意不在の核であり、その中で原発反対は民進党がいい、70 年代から着工された原発はアメリカ製、国際社会で孤立する台湾とアメリカの微妙な関係もあり、もちろん福島事故が衝撃で、台湾の国民は福島事故についてどう見たか、台湾は 2002 年に初の政権交代、民進党になり、原発の建設中止を総統が宣言しても、根回し、国民の意思疎通なし、巨額の違約金が発生するので、第 4 原発の中止はできず、その時の世論調査では 52%が原発を支持しており、台湾の世論は核について、安全性に疑問を持ってもそれほど危険だと思わず、しかし 3・11 の福島事故は台湾の方に大衝撃で、スリーマイルやチェルノブイリよりも、衝撃的な映像で事故がわかり、さらに台湾とビジネスの関係の深い日本での事故、そして日本の工業製品に高い信頼があり、しかし原発も地震には無力であり、崎山さん、台湾の原子炉は東芝、日立が作ったと指摘されて、本田さん、初の日の丸原発、工業レベルの高い国での事故は衝撃的であり、台湾も日本同様火山、地震の国であり、地震＋原発＝破滅、2012 年に第 4 原発を作っていたか議論になり、国民世論の表面化は、反原発運動は原発の予定地の周辺のみであり、野党支持者が担っていたのが、2012 年の末から、家庭のお母さんが中心になり、福島事故の甲状腺がん、子どものために原発は良くないとなり、お母さん目線の反原発があり、2012 年から盛り上がり、大手銀行の代表でニュースキャスターの方が中心になり、母親の目線で原発を否定しようとなり、2013 年春に巨大デモ、6 万～10 万の大デモがあり、野党が中心でも、既存の政党の参加は拒否されて、それまで野党の専売特許の反原発は、国民党支持のお母さんも参加して、政党の色もなくして、母親たちが核を拒否して、この結果になったのです。

後半のお話、リスナーの質問で、脱原発のかじ取りは良くても、どう廃炉するか、エネルギーをこれからどうするかとあり、本田さん、廃炉は今稼働している 3 つの原発のうち、第 1 は 2018 年に廃炉作業、日本と同じ 40 年であり、第 2 もそうなり、しかし原発の電力

をどうカバーするかは問題ではあるが、今は原発の発電量は 10 数%で、第 1 が廃炉でさらに減り、再生可能エネルギーで行けるか、再生可能エネルギーは 2%であり、電力の自由化など可能性は模索されて、次の手はどうするか、まだ当局の方針はなく、崎山さん、風の強いところで再生可能エネルギーの実験もあると指摘されて、本田さん、その実験は動いてもまだ産業にはならず、代替エネルギーのことも検討されて、原発の補填にはまだ決定打はないのですが、水野さん、経済にマイナスではないか、経済界は反対ではないかと問われて、本田さん、経済界は模様眺めであり、脱原発は社会の主流で、産業界も核推進は言えず、99 年の第 4 原発建設時、国民党は核を進めていたが、今は産業界も原発を進められる環境ではなく、2025 年核ゼロで、代替エネルギーがないと、産業界は態度を変える可能性があるのです、以上、本田さんのお話でした。

続いて、崎山さんのお話、国民世論が脱原発で、産業界も核を勧められず、崎山さん 2025 年ゼロは、新原発の最後は 1985 年 = 40 年で止めざるを得ないわけであり、40 年を延長や新規建設なしでは 2025 年で無くさざるを得ず、そして代替エネルギーはできるのか、崎山さん風力の実験もあっても、まだ実用化は異なり、台湾電力、国営の独占企業があり、日本とは異なるのです。

世界では、様々なエネルギーをやって、しかし日本とインドで、日本から原発の輸出をする協定にしており、しかしインドは N P T に加盟せず、N P T のない国と結ぶ & インドは核兵器を持っており、広島、長崎から反発であり、崎山さん、インドは世界の潮流から外れて、核を進めており、中国、ロシアとともに核を進める国で、日本の原子力マフィアはインドなどに売りたい（日本で商売にならない）、日本の原子力マフィアの悲願であり、アメリカは製造ラインはなく、安倍総理はインドの核実験があれば止めると言っても、インドはカナダから輸入した原子炉 + 再処理で核兵器を作っており、核には軍事も民生用もなく、日本の核技術でインドが核実験をしたら、日本も批判される。

インド、中国、ロシアは原発を作りたく、ドイツは止めて、スイスも止めて、イタリアは廃止・停止、途中で迷っている（ドイツも、風力、太陽光発電が北部にあり、自動車産業は南部であり、送電線があるのに、景観問題 etc で反対運動もある）、送電線の環境問題もあり、しかしドイツが原発推進になることはないが、2020 年までに廃絶できるかは、送電線の問題で、南部の工場に届けられるかは問題。

アメリカは 20 年ぶりに新しい原発を稼働させて、96 年に作って以来であり、アメリカには原発 100 基、しかし 30 年前から変わらず、アメリカはエネルギーの大消費国で、原発も、再生可能エネルギーも欲しい、しかしアメリカの原発は自由競争であり、買ってくれなかったら会社はつぶれて、自由競争に負けた会社は生き残れない。

リスナーより、日本はどうか、鳥取地震も活断層のわかっていないところで地震であり、そんな日本でなぜ原発をやるのか、崎山さん、日本は核だけでなく、様々な政策は動いたら止められない、ダムもであり、止められないのを止めないとならず、水野さん、戦争の時と同じであり、崎山さん、日本だと 60 年代の核の政策が、エネルギー不足とか、温暖化とか、原子力マフィアのために核は温存されたと崎山さん指摘されて、止められない日本の実情は問題で、台湾は戒厳令がなくなり、市民は 30 年弱で核を止めて、日本を台湾は追い越すかもしれないのです。

ニュースは大阪から千葉猛さんの担当でした。

T P P 法案の明日の通過を与党は断念して、野党の拒否に会い、与党は 11/4 の通過に全力を挙げて、11/30 の自然成立が無理で、与党は会期延長を計画しています。

韓国の朴大統領の情報漏洩問題、相手のチェ氏が事情聴取、政権の人事更迭もあり、大統領の退陣を求めるデモもあり、崎山さん、韓国と台湾はかつて似ており、かつては独裁→80 年代に民主化して、しかし台湾は 2 大政党が原発ゼロをしたものの、韓国は民主化以降の大統領がその後逮捕、自殺 etc、韓国は普段権力を持つために政権時にはスキャンダルが出ず、退任後にスキャンダルが出て、しかし今回は任期中にスキャンダル、しかし韓国の方が、原発には暗黒であり、反対運動も弾圧しており、何かが韓国と台湾で違い、独裁体制から変わり、韓国は核燃料サイクルも欲して、アメリカは許さないのです。

東日本大震災での大川小学校の津波被害、石巻市と宮城県は控訴して、26 日の仙台地裁の判決で、津波を予見できたとして学校の過失を認めた判決を、村井知事は津波は予見できなかったとして控訴であります。

熊本大地震、震度 7 が 2 回のところで、避難所が閉鎖されて、益城町では最大 18 ヶ所、16000 人の避難者が、仮設住宅もできて、避難所は 15 人のみ、熊本県は避難所を閉鎖して、しかし自宅の補修や仮設の間に合わない住民に公的施設を提供するもので、残る避難所は 2 カ所のみです。

東北町のいじめ自殺、いじめのあったことを認める答申が出されて、いじめた生徒の名前も確認されて、遺族はさらなる調査を求めています。

福岡高裁は、参院選の一票の価値に違憲判決です。

今週の内容、台湾のこと、リスナーの声、海外のことを知り、日本のことであり、日本では福島をアンダーコントロールと言われるほどとあり、台湾は次のエネルギーが見つからなくても原発否定であり、崎山さん、一度止めるとしても、また再開があり、しかし政治の

道具にされて、しかし今は脱原発に一步であり、それを日本は政治の道具にされて嘆くのではなく、行動すべきなのです。

台湾の事例は、代替エネルギーがなくても、核廃絶に行っており、もちろん日本は原発なしで電力は足りており、この内容、例により私に無断でいくらでも拡散してください、台湾に続き、日本も核を拒否しましょう！

[civilsociety-forum:14312]

毎日放送 VOICE 大阪で高齢者免許返納率が高い理由

2016/10/31, Mon 18:57

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の注目の内容で、大阪で、高齢者の運転免許証返納率が日本一高い、ズバットの世界、他の自治体に対してその返納率は日本じゃ2番目だと言える（特撮ヒーローファン以外の方は理解できませんか）の背景が取り上げられました。

高齢者が運転して事故を起こす例が相次いで、大阪だと、吉本新喜劇の辻本茂雄さん（NHKの生活笑百科に出ている人、アゴネタなどで人気の芸人さんです）が定番の茂じいスタイルで、免許返納の呼びかけをして、チャーリー浜さん（〇〇じゃあ〜りませんかで流行語大賞を取った人）も返納したというのです。これ、理由は、実に大阪らしくて、返納賞を見せたら特典があるので、道具屋筋商店街（飲食店の道具を並べた大商店街、なんばグランド花月のそば）では、何と3000円以上買ったらフライパンがもらえる！あるいは、黒門市場（大阪の台所、日本橋でんでんタウンの北）では、返納賞を見せたら、カレーが全部500円になるとか、マグロが5%引きとか、というものであり、これを取材された三澤肇さん、高齢者は、長い間無事故運転をしていたプライドもあり、それで返納しない例もあるものの、しかし高齢者は運転で問題もあり、神戸学院大学の中野雅至さんは、日本は交通網も普及して、地方では車がいる場合もあるものの、交通の便の良い大阪でのいい傾向だと言われました。

私は、これでも一応運転免許証を持っており、30何年運転したことはなく（笑）、ただ、親戚などで交通事故の経験もありエライことになったこともあり、ただ、高齢者は交通の便がいいのが必須であり、これだと、交通のバスなどを便利にすべきと私は思い、地域にバス

をもっと通すことが必要で、地下鉄の民営化など論外だとおもいます。

なお、月曜企画の憤懣本舗では、ハロウィーンで、無礼講を繰り返す人間たちのデタラメが報じられて、どこかの球団が優勝したのでもないのに道頓堀に飛び込む、もう無法地帯、それでごみを出し放題、とのムチャクチャが報じられて、もちろんこれは大阪だけではありませんが、中野さんも、このような無礼講をするためにハロウィーンがあるのではないと言われて、私も見ていて絶句であり、こちらは大阪がファースト、私は特撮ヒーローのイベントによく行きますが、最後にヒーローと写真を撮るために子供たちが並ぶ際に、列を乱す子供など一人もおらず、私語もせず、特に仮面ライダーだと行列も長いのに子供たちも（もちろん親御さんも）行儀よく並んでおり、これだと、快傑ズバットが、暴徒たちに許さんに出てきそうな気がします…以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14310]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 青木理 安倍政権下での憲法改悪反対世論、韓国朴槿恵大統領問題、アメリカ大統領選、TPP 強行採決を語る

2016/10/31, Mon 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

オープニングは、韓国朴槿恵大統領の問題、ルポライターの姜誠（かん・そん）さんの報告がありました。朴氏の友人のチェ・スンシル氏に機密情報を漏洩した件、国政介入で、検察はチェ氏を容疑者として取り調べるものであり、チェ氏は機密資料と知らなかったというもの、姜さんの報告、朴氏はレームダックどころか脳死、50代以上が見放しており、チェ氏は捜査に協力するというものの、姜さんの取材で、何をしゃべるか、全否定か、あるいは朴氏に不利にならない程度の供述をすると予想されて、朴氏は謝罪しチェ氏の関連を認めているものの、本来は空港に着いたところで検察が身柄を押えるのに、チェ氏は黒塗り車に乗り、チェ氏は大統領がまだ守っており、ドイツ→韓国で本来即出頭であり、これを野党

が批判して、国民も反発しており、このスキャンダルは、韓国では、朴氏は通じない大統領と言われており、40 年来の古い女性に相談していたと、国民は失望、絶望であり、支持率は 14%、過去最低で、今後の政権は、弾劾要求が出されて、これには証拠が要り、これの揃えるのは無理で、それで辞任を要求しても朴氏は拒否して、だから内政には朴氏をタッチさせず、与野党の協議で内政をやると、何と与党から声が出て、野党も挙国一致政権を要求して、与野党で合わず、もう次の大統領選挙を目指して、セヌリ党 vs 民主党の対立になり、日韓首脳会談はどうなるか、政府関係者の話だと想定されず、そしてアメリカの大統領選挙の後で、最初に韓国の大統領に電話するのに、朴氏には電話するとは思われず、つまり外交でも朴氏は相手にされず、大統領の交代は、辞職により考えられても、朴氏は辞めず、それで対北朝鮮の強硬策や、対日批判で目をそらせようとして、しかしその手はもう国民は怒っており通じず、どんどん新しい疑惑も出て泥沼なのです、以上、姜さんのお話でした。そして、チェ氏は検察が容疑者として取り調べるとの情報が入り、チェ氏は死んで償うほどの罪とまで語っています。

これについて青木さん、青木さんはパソコンで韓国をご覧になり、多数の記者の取材があり、チェ氏は謝罪して、容疑者としての事情聴取なら、朴氏はレームダックどころではなく、厳しいどころではなく、アジアの指導者は 2 世 3 世、朴氏は母親が暗殺されて、父親は独裁者で暗殺されて、韓国の大統領は元首でもあり、朴氏は普通の友達を作ることが出来ないお嬢様、身内で決めてきて、今回の事件は朴槿恵政権の問題点が集約されて、朴氏の強い支持層はなく、父親は独裁者でも経済成長させただけで、鉄板の支持層が崩れて、歴代政権より深刻であり、日韓の機密情報問題でも、外交面でも韓国はエライことになると言われました。

青木さん、石巻市の訴訟、市と県が控訴、先生も亡くなっているというものの、日本全国で先生が災害時に子供を守れるか、そして遺族はお金目当てではなく、真相を知りたく、しかし聞き取りの録音も記録も廃棄されて、複雑なことはあるが、記録は残すべきであり、これはネット投票 3 位の意味も理解できると言われました。

また、アメリカ大統領選で、トランプ氏がクリントン氏を追い上げ、メール問題もあり、一時低下したトランプ氏の支持率が急回復で、クリントン氏の私用メール問題に F B I が捜査、クリントン氏側は不適切と語り、これについて青木さん、投票直前のクリントン氏への打撃に意図的なものがあるか、F B I は中立を求められても、F B I も世論を見て苦渋の決断、新たなメールが出て、もしクリントン氏当選後なら F B I の責任も問われるからという報道もあり、しかし以前にもクリントン氏には問題もあり、ここまで言うのは重大なもの

か、それなら大統領選に影響して、トランプ氏が 1 ポイント差なら、結果は分からなくなったと言われて、強啓さん、投票後お咎めなしでは済まされないと言われて、青木さん、重大な反応が出て、クリントン氏の支持率は下がり、そしてトランプ氏には問題ももちろんあると言われました。強啓さん、アメリカのニュースなのにランキング 1 位と言われて、青木さん、トランプ氏は理性より排外主義であり、トランプ氏が大統領になったら人類史に残る事件であり、事の重大さを説かれました。

T P P 問題、与党は明日採決であり、自民にも慎重論で、青木さん、パリ協定は米中批准で一気に進み日本は出遅れて、しかし T P P はアメリカでトランプ氏もクリントン氏も反対で、アメリカ議会も反対、毎日新聞が地球儀を俯瞰できておらず、T P P は急ぐべきでないと言われて、T P P は問題も多く、G D P 14 兆円はどうなのか、農産物輸入のこと、工業製品、医療、著作権、企業が国を訴える I S D S 条項があり、交渉は秘密であり、資料はのり弁、T P P は与党野党ではなく、ありとあらゆる国で農業、著作権、医療とあり、少なくとも農産大臣の強行採決はムチャクチャであり、時間がないのではなく、問題点を洗い出してやるべきで、なぜこんなに急ぐのかと言われました。

デイキャッチャーズボイス、青木さんが、安倍政権下での憲法改悪に反対の世論について語られました。この件、世論調査では、安倍政権のもとで憲法改悪は反対が過半数と共同通信が報じ、東京新聞が大きく報じて、憲法公布 70 年を前に、共同の 18 歳以上での調査、憲法に関心あるは 78%、その上で、これが面白くて、憲法を変えるべきは何と 58%あり、必要ないは 40%、改憲派が多いのに、しかしなぜ変えるのかは、憲法条文や自衛隊、天皇制の関心が高く、環境権、プライバシー権などで憲法を変えるべきという人が多くても、なら安倍総理の元で改憲は反対が 55%、賛成は 42%であり、憲法について、自衛隊や様々な論議はあっても、現政権下では反対が多く、参院選で衆参両院で 2/3 になったのに、参院選では憲法は争点にならず、2/3 になったのは良くない、さらに 9 条を変えるのには反対がリードで、日本が海外で武力行使しなかったのは 9 条のためという回答が多く、青木さんは安倍政権の憲法改悪に反対が世論、今の政権でやったらヤバイと国民は見ており、集団的自衛権でムチャクチャ & 自民の草案はムチャクチャが世論の動向であり、国会の委員会でも、総理は野党の追及に答えておらず、現政権下での憲法改悪は困難になり、むしろ憲法とは何か、立憲政治は何かと、皮肉にも安倍政権は示してくれて、憲法改悪を安倍総理にさせるな、であり、憲法改悪をさせるために安倍政権が世論を説得するのは困難だと青木さん締めくくられました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14306]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が小池政治塾・小池氏の動向と韓国朴槿恵大統領のスキャンダル、ハロウィーン問題を語る

2016/10/31, Mon 07:11

永岡です、朝日放送のおはようコールA B Cの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は災害車中泊対策、読売は就職氷河期世代の正社員化助成金、毎日 はヨルダンのシリア難民、産経は中国人実習生の 1 万人失踪、日経は三菱UFJ信託買収です。

今日はハロウィーン、小池氏がリボンの騎士にコスプレして現れて、小池政治塾、東京オリンピック問題、豊洲問題で沸いており、そして一昨日、小池氏が塾長を務める政治塾が発足して、2900 人も参加しており、応募総数 4800 人を超えて、4 割は女性、受講料も 3～5 万円、一度に会場に全員入れず、4 回に分けての開塾式で、小池氏はこの国に足りないのは希望で、希望の塾と語り、行政、政治のことを学んでほしいと言い、プレイヤーになってほしいと言い、半年間月に 1 回参加し、塾生はレポートの提出が義務つけられて、芸人の方も参加しており、これは小池新党の布石なのか、これについて伊藤さん、橋下氏のような新党の前ではなく、女性が多く、新党の布石かはまだ見えず騒ぎ過ぎないように、維新の塾と違い、候補者の養成ではなく（維新は候補者養成を明記）、惑わされる発言もあるが、新党のことは視野に入らず、「小池氏の希望は女性初の総理」であり、そのために自民党と仲良くしなければならず、新党で自民と喧嘩したらそれでは問題で、新党の可能性はゼロではないが、小池氏は自民の総裁になりたく、これだけたくさんの人に政治に関心を持ってもらうのはいいが、6 回の講演で政治家になれるほどのものではなく、どっちつかずの話をするので小池氏はうまく、しかし小池氏は自民党と決定的な対立にならないと新党には行かないと言われました。また、小池氏を支援した 7 人の侍、自民を除名と言われていたのにウヤムヤであり、これも伊藤さん、自民本部と都連の考えの違い、本部は穏便に済ませたく、7 人の侍ももう都知事選から 3 か月経ち、除名になるかは疑問で、一回離党してもまた復党、あるいは口頭での注意に留まり、小池氏と自民の決定的な対立はないと言われました。

朝日の記事から、韓国朴槿恵大統領の友人チェ・スンシル氏が検察から事情聴取、朴氏は窮地に立ち、チェ氏は仁川空港に帰り、検察に協力するというものの、最高レベルの機密も漏れており、韓国検察が国家中枢を搜索しており、チェ氏の疑惑で、朴氏は首席秘書官を辞めさせて、市民の怒りが爆発してソウルでも市民の抗議集会で、伊藤さん、機密漏洩とお金の問題があり、チェ氏は逮捕されると予想されて、韓国の大統領は末期にスキャンダルが出て、辞めたら悲劇的（自殺 or 逮捕）であり、支持率は 17%、政権運営は危うく、日韓関係、支持率が下がると反日になると言われました。

今日はハロウィーンで、昨日は東京・渋谷には仮装した人たちが殺到、警察はハロウィーンで初の交通規制であり、道玄坂など人であふれて、朝になると町にはごみを拾う人たちが活躍して、いつからこんなに盛り上がるのか、伊藤さん、やっている人たちはハロウィーンを仮装だと思っていると言われて、市場規模は 1300 億、子どもがお菓子をもらうだけでなく、大阪でも去年の 3 倍の警備であり、しかしマナーの問題、ごみを捨てる、着換えで駅などのトイレを使って他の人が困り、東京はすごいことになり、交通規制で車の人は困り、税金もかかり、アメリカではこれで間違えて射殺もあり、欧米でも仮装はブームになっていると言われました。

本日の気になる新聞記事、毎日の記事で、横浜での暴走車は認知症のためか、伊藤さん、認知症の問題は難しく、一定の年齢以上の人は検査がいるものの、免許証を取り上げたらまた認知症が進むと言われて、毎日の記事で、クリントン氏のメール問題に F B I が捜査再開であり、伊藤さん、F B I は捜査終結しており、再開は不思議で、しかし今回の大統領選挙は最悪、互いの罵り合いに終始していると言われました。以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14299]

ネットワーク 1・17（2016/10/30） 鳥取中部地震解説、南海トラフ地震との関係、西村卓也さんのお話

2016/10/30, Sun 06:01

永岡です、第 1037 回ネットワーク 1・17、今週も MBS アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

鳥取中部地震から 10 日目になり、リスナーより鳥取地震で被災された皆さんには余震もあり心配とあり、震度 3 の地震が連日起きて、最大震度 6 弱のところに避難所、一人暮らしの高齢者が家に戻れず、高齢者、障害者は家の片付けも大変であり、ボランティアセンターに頼んでいる人もあり、被害の大きかったところにボランティアセンターがあり、200 人のボランティアが働き、被害の大きなところにブルーシートを置き、しかし片付けも大変であり、土地、建物が危険と判定された人は大変で、応急危険度判定士が一軒ごとに判定し、危険と判定されたら家に住めず、住まいは再建のすべてであり、鳥取地震は公的な支援の対象にならない一部破損が大変で、鳥取はそれでも支援をすることになり、最高で 30 万円給付であり、一部破損への公費支給は全国で初で、これまでと違うもので、しかし罹災証明書を求める被災者が殺到して、対策もスピード感があるものが必要なのです。

障害者、高齢者のための福祉避難所が、倉吉市に地震の 2 日後の 23 日に開設されて、難病の方も福祉避難所に行き、それまでは寝返りもできず、福祉避難所でようやく眠れて、リスナーより、災害弱者への取り組みの遅れが残念、東日本大震災、熊本大地震の教訓について、まだ普及していないのです。

今回、京都大学防災研究所の西村卓也さんがお電話で、鳥取中部地震と南海トラフ地震の関係をお話にされて、西村さんは GPS により、歪のたまりやすい場所として、鳥取中部を挙げられており、西村さん、この地域は地盤も動き歪もたまりやすく、鳥取は西部、東部では地震もあったのに、山陰でも地震の可能性の高いところであり、今回の地震を見て、地震の予測、地震学から見たら、歪がたまっていたところで、今回の地震は予測に近いもので発生し、そして活断層の見つかっていないところでも地震は起きるものであり、鳥取県は活断層は見つかっていないものの、歪がたまり、陸地のプレートとの関係で、今後何百年～数千年続くと活断層は見つかるが、今は活断層が見つからず、しかし山陰地方で地震が起こりやすく、プレート地震と活断層、動く大きさなどは違っても、南海トラフ地震のミニチュアが活断層で、小さなプレートの動きであり、小さいプレートは大きいプレートに押されており、大きなプレート、西日本だとフィリピン海プレートのもので、西日本は 10 数枚のプレートの上にあり、小さなものだと大阪平野くらいの大きさになり、小さなプレートの間でも地震はあり得て、歪がたまり地震になる。

熊本大地震のときは前震の後に本震で、今回鳥取でさらに大きなものが起こるのか、西村さん今の知見では予測は困難ではあるが、山陰ではもっと大きな地震もあり、1943 年には

前震マグニチュード 6 の半年後に本震で、過去のことを知り警戒すべきであり、歪は解放されたか、地震はマグニチュード 6.6、西部や東部の地震より規模は小さく、しかし歪のたまり具合は東部や西部と同じであり、今回の地震で歪が全て解放されたかは不明。

そして、近畿地方での歪のたまり具合は、鳥取同様のものもあり、最大は淡路島～神戸～京都でたまっており、J R東海道本線～湖西線のところであり、他に歪のたまっているのは、和歌山市付近、丸い形で数十 km あり、線ではなく点として歪がたまり、線上に帯のようなところと、点のところもあり、他に地震の可能性があるのは、奈良南部、五條市でも和歌山同様のものが想定されて、活断層はここだと確認されており、高槻構造線、花折断層、中央構造線があり、活断層に歪がたまり、それより大きな地震が来るとは言えないものの、マグニチュード 7 クラスのものは想定されて、内陸地震に警戒は必要、すぐに地震が来るのではないが、周辺部に比べて可能性は高く、対策は必要なのです。

淡路島～神戸は、阪神・淡路で歪は解放されたのではないかと千葉さん言われて、西村さん、22 年前に解放されて歪がたまるのには時間はかかるが、周辺に阪神・淡路で解放されていないところがあり、いつ来るか、神戸は今後何百年かはかかるが、それ以外、1596 年の地震があり、それから 400 年、また地震もあり得て、近くの断層、歪が地震を起こす可能性があり、熊本大地震も連続しており、歪が地震で解放されると、逆に隣の活断層を刺激する事例もあり、必ずしも一つの事例にはならないのです。

そして、熊本大地震、鳥取中部地震と南海トラフ地震の関係は、直接の関係は今では言えないものの、過去の南海地震では 50 年前から内陸の地震活動が活発化して、1946 年の昭和南海地震の前に、1891 年の濃尾地震、さらに 1920 年代に地震もあり、内陸地震→海溝地震であり、熊本、鳥取も、南海トラフ地震の関係も無縁ではなく、南海トラフ地震の数十年前から内陸地震は頻発しているのが過去にあり、熊本、鳥取に続いて内陸地震の可能性はあり、過去 50～60 年には比較的地震は少なく、しかしそれは例外であり、今後数十年、南海トラフ地震には警戒は必要なのです。

内陸地震への備えと、南海トラフ地震は必ず来るもので、GPS で見たら歪はたまっており、いずれ南海トラフ地震は来ると、西村さん締めくくられました。

リスナーより、鳥取中部地震について、秋晴れの昼下がりの地震に驚いた、ただうずくまり、警報で火を確認すべきであった、また買い物でファッションビルにいて、緊急地震速報でもみな立ち止まるのみであったとあり、地震発生直前の、携帯での警報も助かったともあり、緊急地震速報から行動に移すべきであり、野村さん車の場合も問題と言われて、千葉さんハザードランプをつけてゆっくり止まるべきと言われました、以上、今週のネットワーク

1・17でした。

[civilsociety-forum:14298]

沖縄タイムス 上原正三 機動隊員の差別ヘイト発言にコメントされる&怪獣使いと少年の紹介

2016/10/29, Sat 18:03

永岡です、沖縄タイムスで、大阪府警（国営暴力団(c)今西憲之さん）機動隊員の差別ヘイト発言についての様々な方のコメントがあり、日本の特撮ヒーローの父、脚本家、上原正三さんのコメントがありました。

<http://www.okinawatimes.co.jp/articles/-/68690>

上原さんは、学生時代に差別ヘイト発言もされたことがあり、相手を理解しないことが差別につながり、沖縄の側も来てほしいと言われます。

この、表題にもなっている、帰ってきたウルトラマン第33話「怪獣使いと少年」は、特撮ヒーローもので差別を取り上げたもので、DVD第9巻にあり、皆さんもぜひ見てください。内容をご紹介しますと、地球の調査に来た宇宙人メイツ星人が、両親を無くした良少年と共同生活をして、しかし良少年は宇宙人として、何の根拠もなく町の人たちに差別され、虐げられるのです（これ、今レイシストが新大久保や鶴橋でやっていることの40年前の警告です）。メイツ星人は金山という人間になり、しかし公害で体がむしばまれているのです。しかし、特捜チームMATの郷秀樹隊員（ウルトラマンの人間の姿、団時朗さんが演じる）は真実を知り、良少年を助けようとして、MATの伊吹隊長（根上淳さんが演じた）は、日本人は花をめぐる手を持ちながら、その手に刃物を持つと残虐な行為をすると語り、ところが、町の人たちは、警官も一緒になって、良少年を虐殺しようとして、かばったメイツ星人を警官が射殺してしまい、すると、メイツ星人の封印していた怪獣ムルチ（これは沖縄の方言に由来する名前）が暴れだし、メイツ星人や良少年を襲った群衆に襲い掛かり、群衆はMATに怪獣をやっつけてくれというものの、郷は、勝手なことを言うな、怪獣を出したのはお前たちだろう、金山さんの怒りが乗り移ったようだといふやいて、当初は群衆のために戦

うのをためらうのですが、しかし伊吹隊長に諭されて郷は立ち上がり、ウルトラマンとなって怪獣ムルチを倒すのですが、最後、良少年はメイツ星人の乗ってきた宇宙船を探し出して、地球におさらばしたいという、全く何の救いもない結末であり（そして、当時の見解で、公害にて日本は滅ぶと見られていた）、唯一、町の人たちが良少年を迫害する中で、中盤にパン屋さんのお姉さんがやさしくするシーンもあるだけが救いであり、これは71年の本放送当初、ヒーロー番組でこんなこともできるのかと私も見て驚き、そして朝日新聞のテレビ欄にも評価する文章がありました。

この話は、あまりに差別を生々しく描き、当時のキー局TBSでも問題になり、一部修正したというものです。TBSで問題視されて、上原さんはそれまで帰ってきたウルトラマンのメインの脚本を書いていたのに、実質外されたほどですが、しかし、この話で、メイツ星人や良少年を虐殺する人間たちは、71年の段階ではまだ例外であったものの、2016年の今、現実はこの話を超えてしまい、この話では、最後ウルトラマンはメイツ星人を虐殺した群衆のために戦うものの、今や、日本人のかかなりの割合は、ウルトラマンに守ってもらえないどころか、スペシウム光線を浴びせられても文句の言えない世界になってしまいました。この話は、関東大震災時の朝鮮人大虐殺をもとにしたものですが、今や、中学生の女の子がそれに近いことに加担しています。

上原さんの代表作と怪獣使いと少年は語られますが、しかし上原さんはウルトラシリーズより、東映ヒーローを多く書かれて、今日曜の朝にあるスーパー戦隊シリーズと、仮面ライダーシリーズはその流れにあります。そして、上原さんの故郷、沖縄は米軍と安保マフィアに占領されており、もちろんこれは日本全体が戦争と無縁でないことを意味します。

この、怪獣使いと少年は、上原さんによる71年の警告であり、これを聞き留めて、破滅を防がないといけないと私は思います。以上、上原さんの思いと、私の補足でした。

[civilsociety-forum:14290]

毎日放送VOICE 与良正男 駆けつけ警護のデタラメを語る

2016/10/28, Fri 18:50

永岡です、安倍政権の強行する南スーダン駆けつけ警護について、戦争体験者の方が、派兵阻止を求めて大阪地裁に提訴されて、原告の中には、6月の報道するラジオで過酷な従軍

経験を語られた藤田博さん（90 歳）もおられて、戦争は人を人でなくすと主張されて、これは当日の報道するラジオの内容をご覧になるとわかります。

で、安倍政権は昨年戦争準備法案を強行採決して、南スーダンに駆けつけ警護なのですが、毎日新聞の与良正男さんがコメントされて、戦闘を衝突と詭弁を弄しているのは日本だけと言われて、現地は安全と稲田“白紙領収書”防衛大臣が詭弁を弄するものの、もう 300 人死んでいるところのどこが安全なのか、現地は大統領派と副大統領派が激突して実質戦争状態で、そこへ派兵している先進国は他にない（日本のほかは韓国のみ）、昨年戦争準備法案を強行採決して、そしてなし崩しに派兵であり、現地の安全は確保されておらず、ここへの派兵の危険性を説かれました。さらに、戦争は混乱であり、起こったらどちらが味方かわからず、誤射で敵味方問わず殺傷する可能性もあると警告されました。

これ、藤田さんの証言されたように、戦争は破滅であり、そしてこういうことになったら、日本の「エリート」たちは現場の人間を見捨てて自分は安全なところに逃げるものであり、私もサラリーマン時代にそれをされて、おそらく、太平洋戦争の際も、真珠湾攻撃の際も、結果を見据えてではなく、破滅的な見切り発車でああったのです、他方、VOICE では、辻憲太郎さんがパラグアイのことを報じられて、パラグアイでは日本の文化が信頼されて、和牛も高いのに人気であり、また日本人がパラグアイのためにゴマの産業を現地に根付かせたことも取り上げられて、銃弾は何も生まず（もちろん、戦争で儲けるものには巨万の富を生む）、このようなものが必要なのです、以上、VOICE の内容でした。

[civilsociety-forum:14289]

MB Sラジオ 上泉雄一のええなあ 朴一 韓国・朴槿恵大統領スキャンダルを語る

2016/10/28, Fri 16:19

永岡です、毎日放送ラジオの、上泉雄一のええなあ、のニュースで、大阪市立大の朴一さんが出られて、韓国の、朴槿恵大統領のスキャンダルについて語られました。

朴一さん、朴槿恵氏のスキャンダルについて、もともと朴大統領は政府の中でも心を許す人はなく、親友は自分の手帳のみ、命令も口頭ではなく文章であり、チェ・スンシル氏の問題も、韓国王朝では占い師に任せたのと同じと言われて、チェ氏のことは過去から名前が出

て、朴槿恵氏の父親時代にも、韓国の民主宣教団で活動して、これを父親がリードして、40年前の双方の娘が接近して、どこに朴槿恵氏がいてもチェ氏が見立てて、服の色もチェ氏が指摘しており、いつの時代にも為政者の中にそういうものがいても、お金の問題があり、チェ氏の設立した財団があり、朴槿恵氏のイラン訪問時に、チェ氏の財団が、何と1日の認可で出来ており、朴槿恵氏の一言で財閥から70億集まり、大統領の一存でお金。これをチェ氏が私的に使用したら大変なことであり、チェ・スンシル氏の娘が、女子大に特別留学して、これとの関係が出て、文化庁長官にこの関係の文物があり、これも朴槿恵氏の意向で、大統領の意向で娘が大学に入り、進級試験を免れるなどあり、朴氏の支持率は25%、これを日本同様憲法を変えて任期を延期と思っていたら、支持率は壊滅的、過去にない17%の数字であり、これで朴氏は逃げ切れるか、不逮捕特権があり、弾劾しても朴氏は辞めず、これだけレームダックになっても、朴氏は辞めず、次の候補は次の大統領選挙を狙い、朴氏が任期途中で辞めてその尻拭いをする人物はなく、朴氏の任期まで行き、もうズルズルとするしかなく、大統領はハンコだけ押せ、官僚政治に戻すべきであり、朴氏の独断で占い師とやる政治はもうやめてほしいと国民も思い、朴氏のスキャンダル、情報統制で出てこず、しかし政府の遺棄のかかっている小さいテレビ局JTBCが、廃棄されるパソコンを調べてこのスキャンダルであり、このテレビ局は大スクープ、韓国の大統領は辞めたら不幸になり、朴氏も不幸な取り調べを受ける可能性はあり、角栄氏や、ウォーターゲートであり、しかし韓国の大統領は辞めたら逮捕などであり、これについて朴一さん、基本的に韓国社会は地縁血縁にみんな群がり、同じ大学を出た人が金に群がり、お金の誘惑に負けた人もあり、朴氏はお金には比較的マシであったのに、相談する人がなく、占い師に頼ってこれであり、上泉さん、大統領はどうしてこうなるのかと言われて、朴一さん、韓国の政治は賄賂政治が横行して、朴氏もメスを入れようとして、同じ穴の貉であり、死に体の朴槿恵氏は日本との関係はどうなるかと上泉さん聞かれて、朴一さん、慰安婦問題、朴槿恵氏のもとでどうなるか、次の大統領で反故にされる可能性もあり、これをちゃんとやる官僚政治を作らないと、大統領が変わるたびにゴタゴタと朴一さん締めくくられました。上泉さん、朴一さんのお話は分かりやすく、しかし桁が80億というのはムチャクチャであり、韓国国民も不幸だと言われました。以上、朴一さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14288]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 武田一顕 TTP法案審議を語る

2016/10/28, Fri 15:52

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、本日のオープニングは、TPP法案の行方について、お馴染み国会王子の武田一顕さんが語られました。

その前に、核兵器禁止条約に日本はアメリカとともに反対、もちろん強い批判であり、オーストリアの大使はこれを主導して、反対した国への参加も促しています。

TPPは本日強行採決（そんなこと考えたことはないと言った健忘症の人がいましたが（笑））と言われていたのが、今月中の衆院通過を与党は断念して、月曜に参考人招致であり、山本大臣の強行採決発言に野党が反発、民進党は審議を求めて、与党は今の国会で決めるとしており、議論なしでTPPを承認していいのか、ISDS条項も問題であり、武田さんの報告、政府与党は今国会で承認の予定ですが、今月中の採決は見送っても、今国会で採決する予定であり、今月中の衆院採決を見送り、臨時国会は11月まで、今月中に衆院を通過したら、揉めても30日ルールで行けたのに、山本大臣の強行採決発言で批判を受けて、野党が批判して、それで与党もあからさまに強行採決はできず、しかし来月の11/4までに衆院通過の予定なのです。

しかし、山本氏は、TPP反対に署名しており、しかし武田さん、自民にはそういう人が多く、選挙向けの答弁であり、聖域はあるからと承認するのが自民の方針で、しかし自民は野党時代にTPP反対なのに、今はごり押しであり、農家の方は怒りと不安であるが、しかし選挙時に自民がいやでも、民進党はもつといや、共産党にいれても無駄と有権者は思い、しかしTPPには問題があり、交渉過程を外交なので政府は明らかにせず、国会で結果のみ報告であり、民進党玉木氏の質問に、山本氏も安倍総理もちゃんと答えず、世論調査で国民はTPPを理解せず、もう強行採決、参院に行ったらちゃんと審議されず、しかしISDS条項で、日本の主権が裁判によりなくなるのに、これを説明はなく、アメリカは何億も裁判で訴えるもので、日本の感覚と違い、裁判もスピーディーであり、その際にどうなるか、ほとんど説明されず、今は強行採決と輸入米のことしか論じられず、自動車産業の犠牲に農業がされて、今はTPP国会で、野党もあきらめ気味なのです。

そして、憲法調査会が来月再開であり、これで与野党が対立し、本来昨日再開の予定が、安倍総理の任期延長で、与党は焦らずやるのが、来月10日の憲法審査会というのです、以上、武田さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14287]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 日本経済 大日本帝国破綻パート2 を語る

2016/10/28, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜日のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした。パートナーは室井佑月さんです。今回も、心臓の悪い人は注意して読んでください（泣）。

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話は、金子さん散髪されて、寒いそうで（笑）、いろいろなものを見ていると、住宅バブル、マンションバブルが弾ける模様で、2015/10 がピーク、オリンピック前に弾けて、全国もオリンピックまで伸びず、中核都市は上がっているものの、マンション価格は昨年秋がピーク、それが落ちて、2016/4～10月のマンション業の有利子負債が10兆で過去最悪、マイナス金利、日銀も貸し出しがなくて、金のだぶつきはバブル以来、こんなにお金を出すと、ハイパーインフレになるより、バブル崩壊の危険性が高く、マイナス金利は国債の負債が出て、今年～来年に崩壊して、日銀の信用がなくなる危険性すらあり、今のバブル崩壊→銀行ピンチ、失われた20年のきっかけがバブル崩壊で、最悪のシナリオは、中国の落ち込み+イギリスEU離脱が来て欧州金融危機＝リーマンショック並みの破綻、金融緩和でも産業がないと伸びず、結局不動産投資、日銀が株を維持するのに投資する金融緩和＝バブル拡大→破綻拡大、人口減少社会でバブルは作れるわけではなく、今は地方が廃れて、3大都市に人口が集まり、そこでマンション需要＝地方の崩壊であり、日銀は量から金利へのシフトも、80兆の国債を買ったところで、もう減らせず、総括は責任逃れ、金利で金融緩和やるだけで破綻、リニア、原発、大阪万博、これらは敗戦時の戦艦大和みたいなものであり、1964年の東京と1970年の大阪万博の夢をもう一度はあり得ず、日本が老化して、そしてみんな貧困かつ必要なものを持ち、貧困、格差、認知症なのに、JRに5000億も財政投融資の必要はなく、リニアもであり、これは国民の福祉のために使うべきであり、減税も出てきて、こういう夢をもう一度は、バブル崩壊の教訓なし、昔の高度経済成長期とは逆であり、地方から東京に人をストローのように吸うだけの公共事業は意味なく、室井さんも、新幹線はもう便利と言われて、大竹さん、世界に景気の良い国はあるかと言われて、金子さんなし、アメリカも不動産や株で持たせているだけ、それでトランプ氏が台頭して、中国は輸出のみ、内需は悪く、韓国のサムスン電子もしんどく、大竹さんどうやって経済を良くしたらいいかと言われて、こんなことをしていたら日本中新

幹線、道路だらけと言われて、金子さん、所得の分配と、産業をすることで、年金を削り、子育てにお金もかかり、人生を見通せる社会保障が必要、企業が内部留保をためず、使わせて、教育費も高すぎて、これを減らさないと室井さんと言われて、これだと子供を産めないとと言われて、金子さん、I Tで日本が後れを取ったのは教育にお金を使わなかったからと言われて、人への投資、国が産業を作る戦略が必要で、アメリカはI T、金融で産業を作っており、しかし大竹さん、日本で合併を生き残るためにやると言われて、金子さん、企業は生き残りのために不動産投資しかせず、電力改革せずに新電力に東電のツケを払わせて、どうやって戦略的に開発すべきかと言われて、時間になりました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14286]

市民のための自由なラジオ(第 31 回) (2016/10/28) DAYS JAPAN 編集長の語るいのちのものさし 丸井春さんのお話&小出先生 鹿児島で核に抵抗する三反園知事へのエール

2016/10/28, Fri 11:25

永岡です、第 31 回市民のための自由なラジオ LIGHT UP、今週はおしどりマコさんケンさんの司会で東京の自由な隅田川スタジオから放送されました。おしどりのラジオアクティブです。福島の人の方が、カナダ経由で自由なラジオを聞いておられて、今回のゲストは、報道写真雑誌 DAYS JAPAN (<https://daysjapan.net/>) の編集長、丸井春さん、広河隆一さんの後を継いで、30 代で編集長をされて、広告に頼ることなく報道しており、もともとの DAYS JAPAN (講談社) は創刊号が原発の記事であり、それが廃刊、そして市民メディアとして復活したものです。創刊号には広河さんと広瀬隆さんによる、4 番目の恐怖という、まるで福島事故を予測したような記事があったのです(私、永岡もこれを創刊当時買って読みました)。

前半のお話は、丸井さん、DAYS JAPAN はおしどりさんも寄稿、編集委員であり、世界の、地球の抱えている問題を写真でとらえて、戦争に反対するのがジャーナリズム、取材をして、戦取材をよくされて、80 年代に DAYS JAPAN は講談社から出て、創刊号で 4 番目の恐怖という記事、原発事故のものであり、今の原発事故の後で、東日本壊

滅、S P E E D I のものが載っており、講談社の D A Y S J A P A N は原発で潰されたかと思いきや、広河さんはダイヤモンドが問題になったと言われて、これはダイヤの価値を問う記事が発端で、デビアスの抗議があり、その記事は、ダイヤの価値を、暮らしの手帳の商品テストのようなことをしたら抗議が来て廃刊であり、原発も、ダイヤモンドも、このような記事が一般の雑誌に載ったのは驚きで、当時原発の広告がたくさんあり、原発はいいものと思われていた時代に、D A Y S J A P A N は一度廃刊になったものを、広河さんが講談社 D A Y S 廃刊に憤りを感じて、2004 年に新しい会社を立ち上げて、そして今に至るものであり、パレスチナ、シリアのことも報じており、見るのはつらくても、現実を見るべきであり、ニューズウィークの編集者も、イラク戦争の真実を報じたのは D A Y S と言い、丸井さん、D A Y S 再刊のきっかけはイラク戦争、対テロ戦争の大義名分で、日本もその尻馬に乗って、日本は攻撃する側のみの視点で、イラクで虐殺される方のことは、現地で取材しても載せるメディアがなく、広河さん、これではジャーナリズムもアカンと、D A Y S J A P A N を再刊して、それがニューズウィークに、米兵の負傷した写真を D A Y S が載せたことを評価してこのコメントであり、攻撃する側しか報じないのは、原発事故で東電の撮った写真のみ報じたのと同じ、東電がトリミングした写真しか来ないのと同じで、権力、政治の力で、そこに都合のいい報道に抵抗したいと言われるのです。

LIGHT UP ジャーナル、今回は今西憲之さんが、松本在住の小出先生に、鹿児島県の三反園知事が川内原発停止を要請したこと、地震と原発について聞かれました（この収録は三反園氏の正式申し入れの前、定期検査停止の前に収録されたものです）。

鹿児島、川内原発のことについて、菅谷さんは甲状腺疾患のお医者さんで、松本に小出先生住まわれて、菅谷さんは医師で、人間の健康を大切にされて、市長になり、健康寿命の延伸、健康に豊かに生きるためのことをされて、これをありがたいと言われて、小出先生は大阪にいたらいつ死んでもおかしくない？ のに、松本だと温泉もあり、長生きできると言われたら、今西さんは飲み過ぎに気を付けてください（笑）と言われました。

そして、三反園氏が脱原発で鹿児島県知事に当選されて、三反園氏のキャッチフレーズは歓迎されて、小出先生、政治は嫌いなものの、そんなことは言っていられない、経済最優先、原発再稼働どころか、本音では新設すら自民党は画策して、選挙のたびに自民は勝ち、原発を抱える保守王国の鹿児島で、核に抵抗する三反園氏の当選は大変ありがたいと言われました。

川内原発は、熊本大地震の震源に近く、今西さんも原発を見直すべきと言われて、小出先生、伊藤前知事は再稼働を認めても、事故があったら住民が避難できないというほどであり、

熊本大地震は日本最大の中央構造線のところで起きて、もっと南で揺れたら川内原発はアウトと、三反園氏は思い、止めるように指示したものであり、川内原発は事故の際、過疎地であり、地震、津波で福島同様に事故になったら避難は不可能であり、津波が来たら、川内原発は火口にあり、津波の直撃が恐ろしく、何より九州には巨大カルデラが何回も噴火して、阿蘇山も噴火しており、桜島の噴火→火砕流→川内原発は事故→日本破滅であり、三反園氏は川内原発が事故を起こさないために、としても、九電は耳を貸そうとせず、九電だけでなく、関電も高浜原発を一度再稼働、どこの電力会社も責任を取らないどころか、福島で、事故で原子力マフィアは誰も責任を取らなくていいとわかったので、怖いものなしであり、そのために、三反園氏の行動には、小出先生も今西さんも評価されました、以上、今週の LIGHT UP ジャーナルでした。

ここで音楽、沖縄、高江のヘリパッド建設に反対する市民を機動隊員が強制排除、報道記者も一時拘束されて、「日本は沖縄や福島に困難を押し付けて偽物の平和、偽りの安全の中にある」とマコさん言われて、沖縄の平和な海を思いながら聞いてほしい曲、ザ・ブームの宮沢和史さんの作詞作曲、夏川りみさん歌によるの、愛よ愛よ（かなよかなよ）です。これは、番組でかかったのと別ヴァージョンですが、you tube に動画がありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=Vpx1zPsnl1w>

後半は、広河さんの引退により、丸井さんが編集長になられた経緯他のことです。前半は DAYS のこと、後半はこういう超ハードコアな雑誌の編集長になられた経緯、丸井さんは DAYS を読まれて、あこがれの雑誌で、編集部員応募にも考えたことはあり、その後編集の仕事をして、DAYS はボランティアで 2014 年に参加して、広河さんが編集長を辞めるという話が出て、さらに編集部員の募集があり、それで広河さんがのもとで編集をしたく、DAYS で仕事を始めて、そして編集長募集のところで、自由に雑誌を作ることがあり、広河さんと仕事をして、広河さんの仕事や、DAYS の意味をご存知になり、コンテストに応募して、読者に審査してもらい、DAYS のお世話になっている大学の先生、様々な方の 2 次審査に通り、そして丸井さん、マコさんは動物の記事が多いのを評価されて、丸井さん、動物のことを人が声を上げないとだめ、使っている企業にやらせるしかなく、動物を化粧品に使うのは EU では禁止、日本で動物実験している商品は EU では輸入できず、シャンプーの刺激を、薬剤の試験をうさぎの目でやって、うさぎが悲惨なことになる、そういう写真が

世に出て、しかしアメリカでは 70 年代に出て、EU ではアカンとなり、代替方は確立しているより、化粧品のために動物を犠牲にするなど、写真→世論→全廃、この写真の力は強く、法律も変わり国家も動かして、動物には、声を上げるべきと言われて、写真だと見てつらいものもある中、マコさんも、医薬品の動物実験ではなく、シャンプーはおかしいと言われて、10 年以上前から買っているラッシュの、動物実験しないものを DAY S で特集して、動物実験していない商品が評価されて、そこに動物実験反対とパッケージに書いてあり、マコさん、自分が買うのは、誰も踏みにじらないものにしたい、チョコレートもフェアトレード、洗剤も界面活性剤のないものを買われて、このようなメディアで、皆さん気づくものであり、ケンさんも選ぶべきと言われて、マコさん、東京に来て、バレンタインチョコの売り場に、フェアトレードのチョコを聞いたら、店の人は知らず（どこのメーカーかと言われる）、マコさんはバレンタインでフェアトレードのチョコを選ばれて、丸井さん、クリスマスもバレンタインもハッピーなイベントで、それに使われる商品はハッピーであるべきなのに見えないと言われました。

マコさん、DAY S でショックなのは、食肉工場のことと言われて、丸井さん、動物の命は経済の中に組み込まれて、日本は後進国、メス豚は子供を産ませるための道具にされて、狭いところで虐待されており、そういう環境でつくられた肉が、CM ではハッピーに見せられて、消費と広告、後ろにある命に注目すべきと言われて、DAY S では、戦争のことも、食品のこともあり、豚も、妊娠ストールに押し込むのは EU は禁止、アメリカもその方向なのに、日本は無法地帯、ブリーダーに、その豚に何頭生ませてもいい、まさに無法状態であり、ペットでも、ブリーダーで、役に立たなくなった犬、猫はどうなるのか、産ませて売り、売れなくなったら処分、「経済と命がどちらが優先か、日本は経済」であり、ブリーダーは儲かるものが評価されて、売れない犬はどうするか、全く議論されず、日本は後進国であるのです。

マコさん、命より経済は日本全体がそうだと言われて、命より経済優先ならおかしい、命と経済を天秤にかけるのはおかしく、丸井さん、浪江の、希望の牧場、吉沢さん、いのちのものさしで見るべきと言われて、放射能を浴びて売れない牛を育てているのは、放射能、人間の命も、事故時は軽視されて、牛の命も、経済のものさしではなく、いのちのものさしで見るべきで、人間も、動物も様々なものがあり、丸井さんは、いのちのものさしで見るべきと強調されて、その浪江、広河さんは事故直後に写真を撮ったら、事情聴取に来いと言われて、公式に立ち入り禁止ではないが、ジャーナリストの入る権利を主張して、何回か、警察から電話もかかってきて、吉沢さんも立ち入りが厳しくなったと指摘されて、吉沢さんはジャーナリストを連れて行くので、圧力がかかっていたものであり、現状を見せないもの、知

る権利を否定するとマコさん言われて、丸井さん、原発事故時、大手だと取材したくても会社止められて、取材はフリーが主体になり、広河さんも、誰が犠牲なのか、赤十字や大手のメディアの来る前に取材するのがフリーとも言われて、マコさん、知る権利の行使には、自分から知ろうとする努力がいて言われて、知る権利も自ら得るべきであり、知ったら、EUの動物実験のことなど、影響があり、命がけでとってきたカメラマンの努力が受け手であり、丸井さん、今後のDAYS、戦場がテーマで、戦争だけでなく、命の尊厳が失われているのが戦場であり、これを国内外伝えたく、さらに自らの身近な消費の裏側を知り、よりいのちに大切な商品を与える方法を見せつけたい、貧困、ブラック企業も戦場だとマコさん言われて、ケンさん、このように戦争が起こると言われて、マコさんは今後のDAYS JAPANを買ってほしいと締めくくられました。

マコさん、メディア、報道のビリではあるが、どういう人たちが取材しているか見えないのはショックであり、誰が取材して、書いてるのか、その発信が必要と言われて、DAYS JAPANは編集長の顔が見えて、広河さん、丸井さんの顔が見えるメディアだと締めくくられました。自由なラジオも、顔の見える、誰が取材して、誰が伝えているか、見えるメディアだと言われました。以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:14283]

関西テレビ みんなのニュースワンダー ツイキュウ 元町高架下商店街、モトコー危機の真相

2016/10/27, Thu 19:07

永岡です、私のいる神戸にある、日本一長い高架下商店街の元町高架下商店街、通称モトコーの、JR西による立ち退き問題について、関西テレビのみんなのニュースワンダーの木曜企画、ツイキュウにて取り上げられました。

モトコーは、JR元町駅西口（神戸の中心三宮の一つ西）と、同じくJR神戸駅（ハーバーランドのあるところ、一応は東海道本線の西の端）の間の1.2kmにある、細長い商店街であり、ここは戦後の闇市から出発して、高架下に、カジュアル衣料、雑貨、古本、中古レコード、人気飲食店 etc の様々なお店があり、神戸の観光資源でもあり、阪神・淡路大震災

を生き抜いて、今は観光客の方も多く来られます。ここに、今年 1 月に、J R 西日本が、耐震強度が足りず、耐震補強工事をするという名目で、来年で 30 年間の賃貸契約が切れて、それを更新しないという形で、要するに立ち退きを迫ることになり、祖父の代からモトコーで眼鏡店を経営される西川さん（モトコーを守る会、兵庫民報の記事、https://hyogo-minpo.blogspot.jp/2016/10/blog-post_42.html を示します）、戸惑っておられて、神戸市議会にも問題になるのです。買い物客でも、モトコーを残してほしい声もあれば、新しくなったら行きたいという声、さらに、そもそもモトコーを知らない若い人（これの取材は元町の東、三宮よりのところでなされた模様であり、神戸は狭いところながら、三宮と、元町の西は全くの別世界です）

今でも、商店街は、シャッターの降りたところも多く、西端の 7 丁目はとくにそうであり、しかし、これは元町商店街自身も、三宮に隣接した 1,2 丁目と、西の 6 丁目では別世界であり、しかし今では空き店舗が半分なのです。そして、J R はここに一旦立ち退いてもらい、耐震補強工事をして、土地を J R 西の子会社が管理し、テナントとして今の店主に貸し出す案をしているのですが、これだと賃料が上がり、モトコーの理事長の岡さんは、これだと半分の店舗がやっていけないと言われます。

ところが、この耐震強度の件、先日のワンダーでも取り上げられた通り、モトコーの方が国会議員（これは、共産党の堀内衆院議員の模様です）を通して国交省に調べたら、耐震強度は満たしているとわかり、西川さんは、J R 西に騙されていたと言われます。で、J R 西の説明は二転三転して、ここは過去に火災で電車が止まったことがあるから防火対策とか、防犯などというのですが、西川さんは、最初に耐震強度とだましたことに憤りを感じられています。

これについて、建築評論家で、高架下に詳しい木村さんは、高架下の再開発は一種のトレンドであり、高架下を再開発して付加価値をつけて儲けたいと指摘されて、これについて、関西テレビの神崎デスクは、J R 西だと、大阪の桃谷駅の高架下の再開発で J R は成功して、それで、神戸でも、という指摘をされましたが、ゲストの、ピーターさんも、ここをよくご存じであり、昭和レトロの雰囲気は貴重で、それは再開発にて確実に失われること、さらに、スタジオでも、文化を大切にしてほしいとの声もありました。

この、モトコー、神戸の昭和文化のメッカであり、阪神・淡路大震災も乗り越えて、そして J R 西の姿勢は、モトコーの皆さんをだましており、J R 西には 2005 年の尼崎脱線事故の責任も取らない会社であり、こんな、昭和文化をブルドーザーで押しつぶすようなやり方には、疑問とともに、文化を大切にしないこの国のあり方（都知事選で、山田洋次さんも指摘しておられました）を強く感じます、以上、ワンダーの内容でした。

[civilsociety-forum:14275]

朝日放送おはようコール 二木啓考が石巻津波訴訟判決とフィリピン・ドゥテルテ大統領来日、東京オリンピックゴタゴタを語る

2016/10/27, Thu 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、4 紙が津波訴訟判決、宮城県と石巻市に賠償命令（朝日、読売、毎日、産経）、日経は日本―フィリピン首脳会談です。

全国の学校防災に影響、東日本大震災で、石巻市の大川小学校での津波被害、学校の近くに裏山があったのに、別の避難所に行ってしまう犠牲者が出て、児童 23 名の遺族が提訴、津波を予測できたか、裏山に避難しなかった責任を問うもので、市の広報車が高台への避難を勧告したのに、裏山ではなく三角地帯に行つて津波に襲われて、広報車により津波の危険性がわかり、裏山へ避難すべきとして、市と県に 14 億の賠償、先生の言うことを聞いていたのに、と遺族は主張して、これについて二木さん、取材で大川小学校を見られて、なぜここに避難したか、避難したところは津波が予想されて、裏山は歩いて 2 分、ここなら助かったのに、しかし行かず、離れたところに行ったのはマニュアルのためで、別のことも二木さん取材されて、南三陸町の場合は 3 階建ての屋上を避難に想定しても、チリ地震の教訓からもっと遠くの神社に逃げる訓練を震災の前日にして、全員助かり、二木さん、石巻と南三陸町を比較して、どう見ても先生の過失であり、先生は子供の命を考えるべきで、大きな責任があると言われました。

フィリピンのドゥテルテ大統領は安倍総理と会談して、南シナ海問題で協議、暴言大統領と言われるドゥテルテ氏、しかし安倍総理とは中国の南シナ海進出対策で一致し、しかしフィリピンは中国の経済支援を受けており、さらにドゥテルテ氏はアメリカに反発しており、2 年でフィリピンに駐在する外国軍をゼロにする、アメリカの支援なしでもやれると言い、様々な発言の真意、日本に好意的であり、日本は友人と言っても、中国ではこちらも友人と

言い、オバマ氏に地獄に行け、これについて二木さん、フィリピンのトランプ氏ではなく、相当すごい外交手腕があり、日本と中国をうまく扱っており、波紋や憶測を織り込み済みのドゥテルテ劇場、様々な話をして混乱させて、暴言大統領ではなくしたたかであり、日本で何を言うか、政府も外務省もひやひやしても、アメリカに厳しいのは、フィリピンはスペイン→アメリカの植民地のようになり、マッカーサーが牛耳り、マッカーサーはフィリピンにアイ・シャル・リターンであり、そしてフィリピンは統治権がなくアメリカが嫌いで、フィリピンがこれほど注目されたことはなく、ドゥテルテ氏の発言で国際的な影響力があり、前アキノ大統領時には注目されず、日中を手玉に取り、フィリピンと日本は友好的であり、しかし日本のやり方においそれと乗らないと言われました。

小池都知事が見直しをするというオリンピック会場、1578 億、3つの施設に必要であり、各競技団体から異論もあり、建物に金を使えという声（バツハ氏や森氏）と、建物ではなく心との声があり、小池氏と、都民の世論は予算を減らせであり、既存か、それとも新設か、二木さん、この綱引きをオリンピックの競技でやるべきで（笑）、問題なのはレガシーとして、ハコモノを残すと言うものの、ハコモノは東京都が作り、予算が膨らむ＝都民の税金で、レガシーを都民に作らせるもので、二木さんも都民で異論があり、小池氏は都民ファーストであり、落としどころがあるのかと言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、日本の総人口が初めて減少になり、1920 年の調査開始以来であり、15 歳未満は 12%、65 歳以上は 26%になり、全国で首都圏以外はマイナス、二木さん、東京一極集中、国勢調査は 5 年ごとであるが、2012 年より実質減っており、全国の様子を見たら、首都圏と、関西の滋賀以外減り、大都会に一極集中、政府の対策はないと言われて、毎日の記事で、U S J の年間パスで窃盗、251 回来ており、顔認証でわかり、二木さん、看護師がどうしてこんなに行けるのか、ビックリなのは、年間パスと顔認証でわかる国になった、ロンドン、パリもそうで、このような（プライバシー監視）システムは怖いと言われました。以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14268]

サンテレビニュースPORT パワハラ労働問題の闇に迫る

2016/10/26, Wed 21:52

永岡です、サンテレビのニュース P O R T、今回は、尼崎の 40 歳の男性が職場で怒号を浴びせられるなどのパワハラにあってうつ病になり休職、解雇であり、不当解雇の撤回を求めて大阪地裁に提訴した件です。これは 2016 年現在の日本での話であり、過去の、戦前の話ではありません。

過労にて電通の女性が自殺した件もあり、この男性は自分も過労で自殺して新聞に載るのかと言われて、車内で暴力はあり、殴られて、今年 11 年勤めた尼崎の会社を解雇になり、解雇理由は職場での私語であり、始末書に応じず、解雇、その後鬱になり、これも解雇理由、3 年前経験のない技術職に追いやられて、それも自分は習いたかったのにさせてもらえず、明日への不安を抱えて、男性は休職し、復職後差別的な扱い、扇風機だけでパソコンを、暑いところでやらされて、さらに個人的な監視カメラもつけられる、社長からののしられるなどで、新社長の就任後、社員の半分の 30 名が辞めて、現役社員も匿名を条件に社長のパワハラを指摘し、そして、その社長に取材を申し込んでも、係争中として取材拒否、男性の主張を事実無根として争うつもりです。

神戸ワーカーズユニオン (<http://www11.plala.or.jp/kobeunion/>) では、このような相談に乗り、さらに上司の意識改革も必要であり、先輩のフォローしきれないこともあり、人間関係でパワハラがなくなることとも言われます。

この男性は、うつ病にて、外出は週に 1 回、結婚している妻は、子どもを連れて家を出て (= 家庭崩壊)、今働くと、不当解雇を認めることになり、男性は判決の日まで貯金を切り崩して、カップラーメンで生きており、仕事、健康、家族をこの男性は失い、人の人生をムチャクチャにして、このままだと会社も傾く、今からでもいい、もっと社員の気持ちを汲んでほしいと男性は言います。

このようなパワハラは、各地で起きており、この男性は職場で倒れて救急車搬送されるなどして、このようなパワハラに、一人ではなく、対応すべきなのです。以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14264]

ラジオ関西 ばんぱひろふみラジオ D E しょー 西谷文和 地震と原発、原発の知られざる不都合な真実（送電線独占の理由など）を語る

2016/10/26, Wed 15:38

永岡です、ラジオ関西の、ばんぱひろふみラジオ D E しょー、第 4 水曜にフリージャーナリストの西谷文和さんが出られました。

ばんばん侍、今回は鳥取で地震であり、地震と原発について、であり、鳥取では地震、1943 年にも地震で、マグニチュード 7、しかし戦時中で報じられず、敗戦前後の 4 連続地震(1948 年の福井地震も含めると 5 連続)、恐ろしいのは、この福井地震であり、たまたま 60~70 年代には地震が少なく、その間に福井は原発銀座になり、熊本大地震のそばで川内原発稼働、伊方再稼働であり、中央構造線のところで、原発を停止して、燃料棒は、冷やさないとならず、放射能は稼働したら 1 億倍になり、地震の時代に原発を動かしていいのか、鳥取では活断層の確認されていないところで直下型地震であり、1943 年に鳥取、1948 年に福井地震、福井の原発銀座で地震＝関西全滅なのに、政府はせこく、ずるく、昨日と今日の新聞で報じられて、市民でも原発 N O で新電力から買った人も多いのに、福島廃炉に天文学費用 18 兆！（18 億ではない！）、東京オリンピックどころではなく、それも 40~50 年でうまく行つての話、溶けた燃料がどこにあるかわからず、政府、東電の試算より増えて、それで新電力にもカツアゲであり、新電力の電気代に入れられるもの。

そして、報道されない不都合な真実を西谷さん語られて、今回の新電力がなぜ東電に払うか、電線は東電や関電のものであり、その利用料を値上げして、つまり新電力は既存の電力会社にカツアゲされるもので、国がカツアゲを決めて、しかしなぜ、関電や東電が電線を持っているのか、戦前、明治・大正時代には電力会社は 700 もあり、京都の宇治川電気があり、水力の電気を京都市に供給して、この時期、電線は自治体の所有であり、戦前は電気は公共のもので、水道局のとなりに電気の部署があり、しかし戦争で電力会社が一つにまとめられて、日本発送電株式会社になり、敗戦後、GHQ の占領時に、この独占会社を 9 つに分割し、その際に電線はこれらの会社のものとされて、しかし電線は本来公共のもので、裁判もあり、しかし電線は電力会社のものになり、関電の筆頭株主は大阪市、神戸市も多く持ち、それは電線を持っていた名残であり、しかしドイツでは電線は公共のもので、発電と送電は完全に分けられて、しかし日本だと発電と送電が一体化されて、そこで意地悪がされて、電気を作っても、風力、自然エネルギーは既存会社に拒否されて、今は新電力と言っても、本来電力会社から電線を分離すべきであり、しかし国は東電を救うために汚い手を使い、福島廃炉の 18 兆のために、柏崎刈羽再稼働もおかしく、そのために柏崎刈羽を別会社にする（その方が儲かる）、最後は国の税金でないと払えず、そして、そもそもの二番目、廃炉費

用が膨れ上がるのは汚染水対策であり、しかしなぜ福島原発にあれだけ汚染水、地下水があるのか、これも不都合な真実、もともと 40m の高台にあった福島原発を、冷やす水のポンプの電気代をケチって、海拔 10m に下げた、それで津波でやられたわけであり、もともとの 40m なら地下水もなく、女川原発は高台にあって、震源に近いのに事故はなく、東北電力は東北への供給のために、地元を守るために、であり、しかし福島は東電の管轄、地元の人間など知らない、非常用発電機も地下において何も対策せず、であり、沖縄の基地でも差別ヘイト発言、都会が過疎地に原発を作って恵んでやる、沖縄も基地を作って恵んでやる、そして振興費をやっているとの上から目線であり、女川が事故がなく、福島の事故にも、このような背景があり、地下水は下に行き、原発の事故の際に、小出先生は地下水を地下に鉄板で囲めと言われたのに、それをせず、汚染水を新潟にタンカーで処理すべきと小出先生の提案を拒否、凍土壁も破綻、それで 18 兆円、ひ孫の時代まで返せない負債であり、原発は一番高く、海外で原発を新興国が買うのは核武装の野望、プルトニウム所有の野望があり、後の始末を考えずにやって後戻りできない、東京オリンピックの費用も、豊洲の問題も同じであり、誰かが止めるべきなのに、返り血をあびるからやらない、しかし、次に原発事故が地震により起きたら、日本は破綻で、そういう危機感は政府などになく、株での損切りを、日本はすべきで、原発を放棄し、生き残るべきなのです。

大阪市、神戸市の関電の株保有の意味はこれであり、貴重なお話でした。以上、西谷さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14261]

朝日放送おはようコール 木原善隆が各種事件を語る

2016/10/26, Wed 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は A B C コメントーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はセンター試験に変わる試験のこと、読売は自民総裁任期 9 年、毎日と東電原発分社化案、産経も電力業界再編、日経はコカ・コーラと麒麟の連携です。

大阪で、4歳の男児が行方不明の事件、夫婦が逮捕されて、子どもは4人いると言っており、今年5月、市の職員がこの男児と3年前から面会できないと警察に情報提供して、警察は児童手当の不正受給で夫婦を逮捕、子どもは階段から落ちて死んで、遺体は海に遺棄したと証言しているということであり、この証言は後に撤回、この男児、3年間行方不明、甥の子供も行方不明、公訴時効で不起訴であり、これについて木原さん、4年前の事件は遺体を埋めたことは認めても、遺体が見つからず時効で遺体遺棄にて、当時は起訴されず、生活保護の不正受給のみで起訴、今回も行方不明、児童手当での立件しかできず、そして見逃されたサイン、夫婦の逮捕で男児は乳児院に預けられて、その後引き取られてから行方不明、3歳児健診も受けておらず、不可解な部分がたくさんあり、今回は時効が成立せず、もう一つ残念なのは、2年前行方不明の子供が全国でたくさん発見されて、対策が求められたのに、行政は、3年間男児に会えておらず、検診に来ておらず、こういう時代になり、もっと早く警察への相談もするべきであったと言われました。

元女優が沖縄で大麻を所持して逮捕、参院選で医療用大麻の合法化を訴えて立候補して落選、大麻について、自身のブログで吸引を認めており、木原さん、これについて、選挙で訴えても、医療用大麻はなく麻薬、WHOは医療用として認めず、大麻の怖いのは、とっかかりやすい麻薬で、覚せい剤などにつながるもので、日本では合法化されず、医療関係者でもなぜこの人物がこのような主張をしたのか、自分が使いたいからではなかったかと言われました。

本日の気になる新聞記事から、朝日の記事で、日本の男女格差が世界144か国中111位、G7最下位、経済では日本の格差は大きく、女性の議員も少なく、木原さん、残念ながら実感通り、教育はそうでなくても就職、職場ではこの通りであり、朝日の記事で、来年は年賀状の1月2日の配達中止、2日配達は31日までに投函のものであり、木原さん、年賀状の85%は元旦に着くので、これは仕方ないと言われて、産経の記事で、フィリピンのドゥテルテ大統領が初来日、岸田大臣の夕食会に遅刻しており、ドゥテルテ大統領は在日のフィリピン人と会談して、その際にアメリカやEU批判で、木原さん、ドゥテルテ大統領は親日家であり、アメリカと取り持つ役割を日本は期待されていると言われて、産経の記事で、27歳の女性の遺体遺棄事件、木原さん、警察はやるべきことをやっても、結局救えなかったと言われました、以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14259]

サンテレビニュースPORT 地域住民で守る街のシンボル、鉄人 28号モニュメント



鉄人モニュメントの塗り直しが進んでおり、2009年の完成から7年、塗装も傷んでおり、地元の皆さんも期待しています。この鉄人モニュメント、故・横山光輝先生の代表作、鉄人28号（横山先生は他にも三国志などの作品や、魔法使いサリー（日本初の少女を主人公としたテレビアニメ）、特撮では仮面の忍者赤影（東映初の集団ヒーロー、後のスーパー戦隊シリーズのルーツ）、ジャイアントロボ（特撮初の巨大ロボット）と、60年代をリードされた巨匠です）について、神戸鉄人プロジェクト（<http://www.kobe-tetsujin.com/>）が企画し、新長田で見つめる人、写真を撮る人、今鉄人は足場に囲まれて、JR新長田南の鉄人モニュメント、長田の商店街で精肉店を営む正岡さん、鉄人プロジェクトの理事長で、塗り替えもしたかったものの、財源の問題もあり、この新長田は阪神・淡路大震災の被害も大きく、神戸出身の横山先生の実物大モニュメントを、と正岡さんたちは2006年から鉄人プロジェクトを立ち上げて、全国から人を呼び込むためのもので、総工費1.35億、神戸市の補助もあったものの、国の補助はなく、しかし地元の皆さんの募金や、地元企業の支援もあり、2009年秋に完成、エネルギーが豊富な長田の町を、と、神戸マラソンでも鉄人のそばを走り、モニュメントに一番近い商店街では、買い物客も激増して、飲食店には売り上げが倍になったところもあり、しかし7年で塗装の痛み、錆があり、塗り替えを実行、メンバーの岡田さんは鉄人Tシャツ（1枚3250円）による支援を企画して、これも順調に進み、新長田一番街商店街で、組合がTシャツを100枚購入してくれて、商店街の理事長さんも、鉄人のそばの店という存在は大きく、東のポートタワー、西の鉄人としたく、費用は600万円かかり、Tシャツの売り上げによっては赤字になるものの、正岡さんは、鉄人は家族であり、この町が好きだから、として進められて、鉄人は11月6日に蘇り、このTシャツは三

国志ギャラリーや鉄人プロジェクトで購入できて、鉄人は今までグレーブルーであったのが、原作に近いコバルトブルーになるのです。

この鉄人、私も写真に撮り SNS にアップしたら、青空をバックに大変いい風景であり、この鉄人を見に多くの方が来られて、お色直しお目見えの 11 月 6 日には私も見に行き、写真に撮り、近くでそばめしを食べたいと思っています、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14256]

関西テレビみんなのニュースワンダー 2025 年万博誘致 パリ vs 大阪 仁義なき戦い

2016/10/25, Tue 19:01

永岡です、2025 年に大阪で万博をやるということ、これ、パリがライバルであり、これについて、関西テレビのワンダーで特集がありました。

これは、沖縄ヘイト擁護で男暴落の松井氏がぶち上げたものであり、場所は大阪の夢洲、ここで費用 1200 億円かけてやるもので、さらに交通アクセスのために、地下鉄中央線の延伸に 400 億かかり、それで当初は経済界も難色であったのが、ようやく了承して、400 億ずつ、国、大阪府、経済界でやるものであり（奉加帳方式）、しかし、大阪府民の反応はイマイチ、万博をやってほしいという声は少なく、どころか、若い世代には、万博、なにそれ、であり、市民はあまり盛り上がっていないものの、松井氏らは中央政界にも協力を求めています。

ところが、強いライバルがパリであり、ここは 1855 年の第 1 回万博開催の地であり、そしてオランダ大統領自身が陣頭指揮で、何とフランス国民の 84% が万博に賛成しており、そしてパリは万博に名乗りを上げたのも、松井氏より 2 年早く、愛知万博（愛・地球博）を開催した方は、万博のために世界の大使館等を回り、そして愛知万博は 2200 万人来て、何と 140 億の黒字であり、しかし、愛知万博の成功には、現地にトヨタという世界最大の自動車メーカーがあり、トヨタの威光で誘致、成功した点もあるということです。

ただし、パリの方は、テーマが決まっておらず、大阪だと健康と長寿がテーマなのですが、これ、パリは国民の支持があり、さらに大統領が率先して誘致は大きく、何より、大阪は出

遅れており、しかし…松井氏のヘイト擁護だけでなく、これ、大阪経済は疲弊し、今大阪にある大企業はパナソニック（旧松下電器）1社のみ、シャープも行き詰まり、三洋電機は消失して、そして日清食品も本社を東京に移しており、これら大阪経済の衰退に維新の責任は重く、こんなゼネコン開発より、文化を利用して、大阪の文楽を見に観光客が関空に来る、国立文楽劇場に来る、大阪の5つのオーケストラ目当てに、音楽ファンが関空に来てフェスティバルホールやザ・シンフォニーホールに来る、という方が早いと思うのですが…それに、開催地の夢洲は埋め立て地、南海トラフ地震で…です（もちろん、南海トラフ地震が起これば、オリンピックもアウトですが…）、（維新の梅園氏、政務活動費問題で離党であり、この維新という政党を見ていたら、坂本龍馬が化けて出ると思います（笑））、以上、ワンダーの内容でした。

[civilsociety-forum:14254]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 小西克哉 アメリカ反戦運動家トム・ヘイデンさん死去を語る

2016/10/25, Tue 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

デイキャッチャーズボイス、アメリカの反戦運動家、トム・ヘイデンさんが76歳で亡くなられて、トム・ヘイゲンさんは今週死去されて（朝日の記事、

<http://www.asahi.com/articles/ASJBT35VZJBTUHB100R.html>）、ヘイゲンさんは大統領選の中で、サンダース氏も格差を問題にしてみ、小田実さん、[ベ平連](#)をされて、かつての朝まで生テレビに小田さんも出られて、アメリカの小田実、ヘイデンさんにより60年代のアメリカは変わり、ヘイゲンさんは、50年代の赤狩り、マッカーシズムに反対して、60年代はケネディ時代、多くのアメリカ人が二流市民の扱いを受けて、シットイン、座り込み、今の沖縄と同じであり、白人と黒人が一緒にバスに乗れなかった時代に抵抗されて、これを最初にやったのがヘイゲンさん、公民権運動で黒人に投票権が出来て、ルサーキングの非暴力と一緒にやり、ヘイゲンさんは黒人と白人が一緒にやるべきとして、ヘイゲンさんは投獄もされて、それをもとに論文を書いて、ベ平連と全学連の合体、当時の日本だと社会

主義を唱えて、今は受け入れられず、しかしヘイゲンさんの提言は、30～40 年先をやり、日本のベ平連も SDS から影響を受けて、ヘイゲンさんはベトナムに行き、ジェーン・フォンダと結婚（ヘンリー・フォンダの娘）、アメリカの軍人からも、リベラルからも叩かれて、そしてヘイゲンさんはカリフォルニア州の議員になり、ヘイゲンさんの人生は 60 年代を骨太に生きて、これはヒラリー・クリントン氏と異なり（クリントン氏はエスタブリッシュメント）、カリフォルニアの環境問題に関わり、イラク戦争反対ももちろんして、左右から批判されて、暴動で有罪に一番でなり、ヘイゲンさんは 60 年代に反戦活動をして、日本だとヘルメットをかぶりながら知事になった人もあるが、ヘイゲンさんのような生き方もあると、小西さん締めくくられました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14253]

TBSラジオ 荻上チキ SESSION22 沖縄・高江での大阪府警機動隊員の差別ヘイト発言問題、前高西一馬さん、米倉外昭さんのお話

2016/10/25, Tue 16:34

永岡です、TBSラジオの、荻上チキ SESSION22、昨夜の放送のメインセッション、沖縄での、大阪府警機動隊員の差別ヘイト発言について、文化人類学者の前高西（まえたけにし）一馬さん、琉球新報の米倉外昭さんのお話がありました。TBSクラウドで公開されています。

<http://www.tbsradio.jp/85558>

20 代の機動隊員の、「土人」差別発言、沖縄と差別、米軍ヘリパット建設でのものに、翁長知事は言語道断と批判して、松井知事は擁護発言をして、反対派の市民を誹謗中傷し、沖縄は差別が続き、東京、大阪で沖縄人お断りの張り紙もあった中、沖縄と差別について、前高西さん、1971 年那覇生まれ、明治大の講師をされて、沖縄を研究されて、沖縄研究、前高西さんは本土復帰の前年に生まれて、その中で戦争の記憶、笑い、子どもに基地問題を語

り、ガチンコで沖縄の現象にぶつかるより、笑いやアートで調べられており、歴史も研究されて、沖縄で様々な実践をされて、今回はメディア、特にネットがあったから問題になり、やり取りが動画サイトで公開されてネットで拡散されて、しかしネットでも様々な意見があり、リスナーより、言葉を失った、今の時代にこういう言葉を、公人から発せられる、反対派からも五分五分、一般人とは立場が違うとの指摘もあり、他方住民の問題を指摘する声もあり、反対派の違法行為を指摘するのはおかしく、警官も差別発言をする意味が分からず、警官が差別発言をしてはいけない、他方、反対運動にも問題あり、松井氏の発言の、どちらもおかしい、機動隊員は沖縄を軽蔑している、機動隊員は国家権力の元、市民の抵抗に対して、沖縄を見下しているなどがあり、前高西さんは、差別発言について、ネットの動画拡散により広がり、沖縄戦は経験者がへる中で、語り継ぐという行為、パス、ハンドという身体的な用語が入るもので、ネットの拡散は重要であり、どちらの側に着くにせよ、感情を動かされており、感情を持っていかれない形でどう理解すべきか、沖縄の基地反対の方と、機動隊員を対立させているのは基地の押し付けであり、これを見てから差別用語を考えないと、土人は想像力を掻き立てられるもので、大きな絵の中のものであり、前高西さん、土人について、こういう応答が沖縄からあるのかということ語りたく、様々な立場の沖縄の反応であり、ネットで拡散は、土人という言葉の問題ではなく、基地の押し付け、歴史的な沖縄弾圧が問題であり、またシナ人など、基地に反対＝非国民、プロ市民というレッテル貼りと荻上さん指摘されて、県民ではなく目の前の乱暴な人だと認識されて、しかし前高西さん、この対立の背景を知るべきであり、土人という言葉だけでなく、差別用語について、差別問題を扱うのは差別をなくすためであり、差別用語を使う人たちが問題で使われる立場を問題にするのではなく、今回は警察庁と松井知事が問題で、そして若い人が差別用語を使っているのに年配の人は驚き、つまり差別用語が日常的に使われる環境に警官があり、土人は、70歳以上の方が、自虐的に使う（本土に出稼ぎで衝突、言葉の問題があり、沖縄に戻り、当時の若い沖縄の人が、自分たちは土人と使った例がある）、南洋帰りの人に、土人という言葉を使っており、日本の植民地主義が、この言葉により展開されて、土人という言葉が沖縄でも使われており、しかしこれを除いて、土人という言葉は今使うことへの批判があり、荻上さん、どちらも差別主義の産物と指摘されて、どちらも植民地主義の発想と言われました。

大阪には、沖縄出身の方がたくさんおられて、松井氏の暴言は衝撃的であり、前高西さん、大阪のイントネーション、アホ、ボケなどの芸人さんの乗りの発想が土人と思う人もあるが、抵抗のない人もあるかも知れないが、もちろん前高西さん、そこだけではなく、沖縄差別の中でとらえられるべき、歴史的に沖縄差別を知るべきで、沖縄の過剰反応ではなく、戦中か

ら沖縄は差別されて、差別を扱うのは難しく、前高西さんが沖縄を今は代弁しており、あるいは海外に行くと日本の代弁者になるが、差別については、デリラ氏の言葉、あなたが帰属する共同体に帰属しても、差別があるなら自分の帰属性に対して疑問を持つべき、帰属性＝アイデンティティであり、これに気を付けないと、知らずに他者を抑圧することがあり、アイデンティティは自分で認めるのと、他者のものがあり、差別も同じであり、前高西さんは被差別者として語るものの、沖縄の人も帝国主義の中で差別用語を使ったこともあり、差別する側とされる側は文脈により変わり、このデリラ氏の言葉は重要で、日本人とそれ以外などの思考の危険性を指摘されて、海外から帰国→愛国心も危険がデリラ氏の考えで、そして今、帰属意識を芽生えさせるものが本土と沖縄にあり、土人の言葉の歴史的な背景を知るべきであり、100 年以上前の人類館事件、沖縄に触れるのに避けて通れず、日本もされて通れず、1903 年に大阪で、日清日露戦争間、各国がナショナリズムを発するために万博をやって、日本は列強に入りたく、それで海外向けの万博ではなく、国内向けの万博、帝国主義の欲望の中、日清戦争に勝って台湾を取り、人類館＝人間動物園！ であり、それに携わった人は差別意識はなく、生きている人を生活させて見世物にするものであり、今回、シナ人という言葉も問題で、中国（当時の清）を展示して中国からクレームが付き、これについて東大は学術人類館と名前を変えて、より根深いものになり、差別ではなく、学問だと詭弁であり、学問は、後世から見たらとんでもないことであり、今回も同じ、その中で沖縄の方が陳列されて、遊女も陳列されて、沖縄の抗議があり、沖縄を台湾などの劣った人種と一緒にするなというものであり、差別されるものが乗り越えるには、差別する側に回る、帝国主義の視点によるものであり、差別の切実さが、土人という言葉にあり、当時、沖縄は差別する側に回らざるを得ず、差別は様々な視点で見る必要があり、差別は自分の中にあるものと気づかないとだめであり、人類館事件は、沖縄の差別と、差別を乗り越えるために、帝国主義のもとでは、差別する側に回ることがあり、この歴史をちゃんと見るべきであり、沖縄の基地反対の方を貶めるのではなく、これは考えるべき。

人類館は、他の国でもあり、人間動物園＝見世物小屋は、この問題、お金をもらって飾られるものもあり、遊女の場合もお金がもらえたと、沖縄に戻り言われたこともあるが、もちろんこれで人類館は肯定されるものではなく、人権と、当人の納得は、お笑い芸人の間での冗談のレベルとは異なり、言葉が差別をはぐくむものであり、人類館にはアットワークスの本があり、この事件の論考も載っており、学問として当時差別が許されたことを、考えるべきであり、探求される側の問題、差別は分類から、人民、国家のアイデンティティではなく、どう見られているか、日本だと、そういう西欧のモードに追いつき追い越せの帝国主義の時代の歴史があり、これに基づき、今を振り返るべき。

文化人類学、当時は分類であり、しかし調査そのものが差別になり、そして人類館事件は優生思想と同じく否定すべきなのに、当時は否定できず、これを今学ぶべきであり、人類館事件は演劇になり、1976年に上演されて、その後、節目、節目で再演されて、人類館の本は、2003年に沖縄で上演されて、大阪の沖縄2世3世、在日の方、被差別部落の方と、人類館の演劇をやりたいとして、しかし作者はそんな時代ではないと否定しても、大阪から、沖縄差別の問題を語って、そして再演することになり、どういう事件か、フィールドワークすることになり、2008年に人類館の演劇は早稲田で再演されて、近代美術館の沖縄展、モダンアートとして沖縄を扱う中で上演されて、当時は基地問題も盛り上がり、そして根深い差別について考えていたのです。

70～80年代に沖縄人お断りが東京、沖縄にあり、今回の事件でそれらの負の歴史が振り返られて、琉球新報の米倉外昭さんがこれを調べられて、お電話での米倉さんの出演、ヤマトと沖縄の歴史があり、その中で今回の事件が起こったと沖縄ではとらえられて、縦に歴史、基地の押し付けがあり、基地を力づくで建設する、権力の末端から差別発言は歴史的な事件であり、読者の反応は、新聞の投書欄にも、政府の本音が差別発言になったとの指摘があり、権力の差別意識の象徴が機動隊員の暴言になり、他方、ネトウヨの沖縄たたきについて、米倉さん、ヘイトスピーチ問題に取り組まれる方の声を載せて、権力の弾圧手段としての差別用語使用は、弾圧される市民とどちらもどっちは問題であり、土人、シナ人という差別が繰り返されないために、メディアとしてどう取り組むべきか、松井氏の擁護発言もあり、基地の押し付けを本土に気付かせるかと思ったが、人類館事件もあり、多くのヤマトンチュが基地押し付けに加担していることを自覚せず、またマイノリティ差別問題の一つとして扱われるのは問題であり、土人という用語を使ったことへの問題と矮小化されて、しかし言葉を使ったのは悪くとも、基地を押し付けるものへのヤマトンチュの反省にはならず、沖縄差別の背景に、ヤマトンチュのメディアは迫らず、言葉遣いの問題に矮小化されて、日本の帝国主義時代の根深いものに考察をすべきで、米倉さんは富山出身、しかし日本のシステムが戦前の植民地主義と変わらず、沖縄の犠牲のもとに戦後日本があり、ナショナリティを問う必要があると言われて、荻上さん、沖縄の問題だけでなく、47都道府県の問題であるべきなのに、沖縄のみに矮小化されたと指摘されて、米倉さん、この問題を日本国全体の問題として取り組むべきと、米倉さん締めくくられました。

荻上さん、言葉の問題に矮小化されて、沖縄への植民地主義、帝国主義の問題に本土のメディアはならないと言われて、前掲西さん、全く同じ、いじめられている一点のみに矮小化されるのではなく、しかし民主主義で5回選挙に勝っても基地は押し付けられて、最後の手段、切実さは指摘されるべきであり、そして地方自治の問題もあり、また警察の中に非人

道的な体質があるなら、沖縄だけでなく、日本全体の問題であり、それが差別発言一つに矮小化されて、謝罪したら終わりとの傾向もあり、リスナーより、過去に土人は未開の人を差して使い、若者がこの言葉を使ったことへの驚きもあり、荻上さん、別の言い方で許されるわけではないと言われて、前嵩西さん、「品の良い人種差別」、慇懃無礼な形で差別が肯定されるのではなく、優生学のようなものを考えないと、こういう事件は繰り返されるものであり、言葉だけの問題ではなく、しかしネットの中では差別が再生産されることがあり、前嵩西さん、沖縄の若い人たちが、土人という言葉、基地問題を国際世論に訴えるために、先住民族として、土人＝先住民族としてとらえて発信するものがあり、言葉は受け渡される側の問題で、東京オリンピックに旧植民地の人に来て、旧土人のサミットも（言葉は悪いが）あり得て、そしてあまりに露骨な暴力的な差別用語に硬直するものもあり、規制ではなく、話し合いにより、互いに違う意見をもったものが対話すべきで、対等な対話の機会が失われた上での結果がこれであり、SESSION22 では、高江の問題、日米、沖縄関係も取り上げたいと荻上さん締めくくられました、以上、SESSION22 の内容でした。

[civilsociety-forum:14249]

朝日放送おはようコール 小西克哉が自衛隊駆けつけ警護訓練の問題とドゥテルテ（フィリピン）大統領来日を語る

2016/10/25, Tue 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はいじめ対策を最優先にという提言、読売はテレワーク（在宅勤務）普及、毎日原稿の自主廃炉に新電力にも負担させるもの、産経は 4 歳児行方不明、日経は物流停滞回避のことです。

南スーダンでの、戦争準備法案で可能になった P K O 駆けつけ警護について、初めて公開されて、装甲車に乗った自衛隊員が訓練で、南スーダン派兵時にこの任務が与えられて、自衛隊員は盾を持って一列に並び、車両、建物に横付けして、暴徒化した群衆の中から国連職員を救出、他国軍と協力して、群衆の中から、武器を使う場面はなく、武器を使う訓練は公

開せず、稲田“白紙領収書”大臣は命に係わるからと言い訳して、駆けつけ警護の訓練時に武器使用なし、防衛省の関係者は官邸から止められたという情報もあり、これについて小西さん、中途半端、訓練をメディアに公開する目的は何か、小西さん、自衛隊は人を殺しに行くのではないので武器は使わず、P K Oだと国民を安心させるものだが、映像には緊迫感が全くなく、沖縄でデモをしている人に、機動隊員の差別ヘイト発言ではものすごい緊張感であり、南スーダンでも緊迫感は予想されるのに、法整備なしで、自衛隊が海外で人を殺したら殺人罪になり、南スーダンでは政府軍と反政府勢力に 300 人犠牲者が出て、しかし南スーダンにはアメリカは入らず、弱小国が派兵されて、本音と建前が乖離し、菅長官は戦闘行為は行われていないというし、稲田氏も戦闘と言わず衝突と言い、一番がんばっているのは、迷彩服の人たちであり、自衛隊を地球の裏側まで派兵する必要はあるのか、政府の言っていることと、やっていることが違って、訓練の目的を達していないと言われました。

フィリピンのドゥテルテ大統領が初来日であり、朝日の記事で、フィリピンのドゥテルテ大統領が初来日を報じて、中国に勝訴しても、将来話し合う可能性を示唆して、アメリカ嫌いであり、14 年前のドゥテルテ氏が市長時代に爆発事件の際に、容疑者をアメリカの F B I が連れ出したことがあり、アメリカは主権を犯されたら戦争するのに、フィリピンは助けず、しかしドゥテルテ氏は親日家、アメリカ嫌い日本で何を求めるのか、小西さん、ドゥテルテ氏の反米の根拠を記事は示しており、日本での沖縄のヘリ墜落で日本は何もできず、アメリカ文化は好きでも政治には嫌いということであり、ドゥテルテ氏は商売になることは何でもやり、中国とは商売したく、日本は南シナ海で中国に示威したく、スタジオでも、日本はどのような立場でドゥテルテ氏に接するのかとの声もありました。

大阪市西淀川区のマンションで 16 歳の男性が殺害されて（血まみれで発見）、女が立ち去るのが防犯カメラに映り、この女と似た人物がマンションから飛び降りて死亡、この男性の母親であり、この親子に何があったのか、マンションで二人暮らし、小西さん、事件の概要は分からず、関係あるとしたら無理心中の可能性もあり、警察の情報のみしかなく、捜査員が来てどうして飛び降りたのか、それもわからないと言われました。

4 歳の男の子が行方不明、堺市に住民票のある男の子が去年 4 月から行方不明、児童手当をだまし取ったとして両親は逮捕されて、養育の実態がないと、行政からの通報で発覚し、これについて小西さん、行政からの通報で分かったと言うものの、その後 1 年動かず、逮捕は他の証拠があり、分からないことも多い、児童手当を詐取には行政の届けていないこと

があると言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、コメを食べて花粉症治療、小西さん、免疫療法で、しかし遺伝子組み換え、ヨーロッパでは遺伝子組み換え食品は禁止されて、どんな危険があるかわからないというヨーロッパと、立証されていないとするアメリカは違い、日本はアメリカに近いと言われました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14248]

報道するラジオ (2016/10/24) 子供食堂 急増の背景、川辺康子さん、西宮こども食堂の田中さんのお話、福本晋悟さんの報告

2016/10/24, Mon 21:01

永岡です、第 212 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。

子ども食堂が今週のテーマであり、これを考えて、親が仕事をして夜が遅いなどで、子どもが親と食事できず、そんな子どもたちの場所のために、子ども食堂の取り組みがあり、子どもの貧困もあり、水野さんも名前は知っていても現場はご存じなく、今、西宮子ども食堂 (<http://kodomoshokudou.hatenablog.com/>) に福本晋悟さんが行かれて、阪急の西宮門戸厄神 (西宮北口から今津線で 1 駅)、のところで、子どもと食事、勉強、ゲームでにぎわっており、豚の生姜焼きが今夜のテーマ、毎週メニューが異なり、子どもたちも楽しみに食事されて、家で残す子どもたちも今は完食であり、友達にも人気な、13 人の子どもたちの声も福本さん届けられます。

子ども食堂ネットワークの、にしなり☆こども食堂 (<http://kodomo-silyokudou.jp/>) 川辺康子さんがスタジオのゲストであり、2013 年からこれの運用を始められて、当時はネットワークもなく、今は全国で 300 ヶ所であり、この 3 年で日本が子ども食堂を必要としており、子どもの貧困対策も必要になり、子どもの貧困は 6 人に 1 人！ 16%！ この数字の意味は、平均年収の半分以上の所得で暮らしている世帯の率であり、これが先進国最悪になり☆こども食堂の大阪は全国ワースト！ 5 人に一人！ 川辺さん、この地域だけでも貧困の子どもたちはたくさんいて、大変と言われて、福本さん、西宮こども食堂は月曜だけで

あり、全部で 15 席、20 畳、小学 3 年～高校生が来て、その子どもたちの声を福本さん取材されて、家では一人っ子、ここでみんなで遊べる、母親はいても、みんなと楽しみたい、他の曜日は、家で食べて、しかし家族だけでは寂しく、母親が食事を作ってくれるのは 8 時でお腹がすく、兄弟がいても、ここでご飯を食べたい、遊びながら食べたい、学校、塾の宿題をお兄さんお姉さんが教えてくれる、などあり、人気であり、福本さん、いろいろなニーズがあり、楽しみにみんな来て、食事、宿題がニーズで、仕事で遅くなるお母さん、その他買い物などでお世話になる方もあり、みんな楽しそうであり、遊びながら、みんな楽しめるもので、店長の田中さん、スタッフが大学生であり、その交流を楽しむ子どもが多く、様々なタイプの子どもの楽しみにして、田中さんは中学で母を病気に亡くし、食卓をみんなで囲むことに意義があると言われて、それをやりたいと言われて、去年 12 月にオープンし、食べるに困る子どももいて、母親とこども食堂に来て、月曜のみ面倒を見てくれという方もあり、なぜ西宮でやったのか、田中さんは西宮で生まれて、そしてここでやりたいと言われて、水野さん、自分の生い立ちもあってというもののだが、子どもたちが家族で食卓を囲めず、どういう環境でそうできないのかと聞かれて、田中さん、家庭ごとに事情があり、「共働き世帯が増えて、地域のコミュニティが希薄化して」、昔なら地域のおじいさんおばあさんが世話したものが、出来なくなったと言われて、母親が帰り用意するのに時間がかかるのです。

川辺さん、田中さんと初対面であり、質問、そういう子どもたちにどうやって声をかけたと言われて、田中さん、カフェの近くの家にチラシなどであり、来てくれる子どもたちに、こういう場所があると知らせて、川辺さん、口コミの威力を語られて、そして大学生が勉強を見たら、子どもたちが田中さんたちに積極的に話しかけて、勉強を診てもらい、コミュニケーションも深まり、福本さん、こども食堂の必要性について、こども食堂は食べるのに困っていると思ったが、お子さんは家庭の事情をしゃべらず、本当は困っていることがあるかも知れず、自分の子ども時代と異なり、晩御飯が 8 時～9 時の子どももあり、この事情を子どもたちはしんどい例もあり、人に話せず、ここでしゃべれると言われて、川辺さん、にしたり☆子ども食堂では、様々なことをやり、熱いものを食べられない子どもが氷をかけてしまい、ふうふうすることを知らず、これは経験しないとわからないものであり、そういう、ごく当たり前の子どもたちが、経験しないと子どもたちは分からず、それを将来親になったら、お箸の持ち方 etc 社会人としてのトレーニングもしんどく、川辺さんの始めたきっかけは、気になった男の子（未就学児）と出会い、それは 2010 年、子ども食堂の開始前、その子は両親と生活せず、当り前に生活できず、同居人の女性、血のつながっていない女性と暮らして育ち、今でもその子は子ども食堂に来ているが、何とかしようと思ったのは、その子の状況、彼の気持ちを訊きたいと思い、食事を通してコミュニケーションを試み、食事が

らつながろうとして、その子のためにご飯を作ろうとして、それをその子に食べさせてあげて、変化は、最初は拒絶されて、自分はそんなに困っていないと言い、子どもは比較できず、自分の困難な状態を理解できず、それを関係のないおばちゃんの家で食べようと言っても、その子から見て信用できる大人なのかと思われて、信頼できる大人がいないと子どもは大変であり、それから、その子は来たり来なかったり、来る理由がいたら、学習支援をして、その帰りにご飯でも、となったら来てくれて、地域の学校と連携し、学校の先生の連携もあり、これはネットワークの大切さであり、勉強もする、ごはんも食べるで、しかし来るようになって、信頼できる大人になるのには半年かかり、信頼してもらうには、当たり前で日常を過ごす必要があり、当たり前の日常が必要で、肩書ではなく、日常が大事であり、水野さん、自分がやるなら大変だと言われて、反発もされたと言われて、子どもにおばちゃん無理、却下と言われて、子どもたちが大人にいうのは、そういうことを大人から言われて、それが子どもの経験であり、大人の社会を反映して、あきらめろ、却下と、子どもに大人の社会が押し付けて、だから、子ども食堂が必要であり、川辺さん、田中さんに会いたいと言われて、リスナーより、食費について質問があり、一人 100 円、15 人限定であり、そして、田中さん、100 円でやりくりするのは、原価は一人 300 円で、寄付により差額の 200 円を賄っており、さらに場所代もあり、スタッフはボランティアでも、ブレインヒューマニティ、スタッフは大学生で、ここも大学生でにて運営して、原価 300 円のを 100 円で提供、皆さんの支援でやっており、また行政の支援はあるのかについて、支援も増えているものの、15 色なので、今は何とかなっているのです。

川辺さんのところは人数も多く、子どもだけで 60 人、それも無料！ 水野さんびっくりで、寄付もあるものの、独立行政法人で、1 回 6000 円の支援もあり、寄付、お米、調味料、冷凍食材の寄付もあり、生鮮食品はなかなかなく、それを 6000 円の補助でやり、最初は持ち出しであり、自分がやりたいから、しか助成金もあり、リスナーより、川辺さんや田中さんに敬意を表して、支援できないかとの質問に、ボランティアもあるが「一番の支援は寄付」、こども食堂ネットワーク関西 (<http://kodomoshokudou-kansai.network/>) も立ち上げて、そこへの寄付もできて、個別の寄付だけでなく、こういうところもできて、行政には、やはりお金ください、息の長い支援を欲しいと言われて、子ども食堂というものは大切であり、しかしそんなものは要らないという地域があり、そんな貧困の地域ではなく、こども食堂を作られたら貧困地域と思われる場合もあるが、子ども食堂は貧困ではなく、地域のコミュニティとしてとらえてほしい、自分の地域で困るではなく、高齢者も集まることのできる場所として、子ども食堂を知ってほしいと言われました。

これについて、田中さん、これからのご子ども食堂、子どもの貧困が独り歩きして、しか

し貧困の困、困りごとを抱えた子どもが多く、母親を亡くしたとかではなく、普通に学校に行っても、コミュニケーションの相手がなく、子ども食堂＝貧困ではなく、様々な困難を解決するものとして存在すると言われて、水野さんも、川辺さんも貧困の場所だと拒否反応もあるのだが、みんなのコミュニケーションの場所となり、川辺さんのところは週に 2 回、60 人来てくれて、地域の役に立っているのです、以上、川辺さん、田中さんのお話でした。

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

陸自は南スーダン P K O 派兵部隊に、戦争準備法案に関する使命、群衆の暴徒化→鎮静の訓練をして、しかし訓練を公開したら手の内を明かすとして、これは自衛隊に駆けつけ警護の任務をするのには、自衛官に犠牲が出たら政権に打撃なのです。

鳥取地震後、学校では通常の授業、子どもたちは保護者に付き添われて集団登校であり、給食センターが崩れて給食不可能であり、また住宅の被害は 1500 件を超えて、多くは一部損壊と思われても、被害が増える可能性があり、45 カ所の避難所に 660 人、車中泊の被災者にはエコノミークラス症候群も懸念されて、現地では震度 1 以上の地震が 200 回、応急危険度判定士（後の地震で倒壊しないか見る）が被災地の建物の損傷を数十項目確認して、危険（赤）、一部損壊（黄色）、安全（緑）の紙による判定で、1278 棟を調べて、危険は 47 棟、280 棟が要注意です。

栃木・宇都宮市での自爆事件、焼け焦げたリード線が発見されて、自爆者の作ったものと思われて、金属の破片が散乱して、爆発物の一部がみつけれられています。

普天間に配備されたオスプレイが千葉の木更津駐屯地に配備されて、木更津は日米のオスプレイの整備基地になり、防衛省は騒音のデータを調べて、整備は富士重工がやるのです。

今週の特集、こども食堂について、リスナーの感想がたくさん来て、東京・大田区の子ども食堂を見て、人の生活に最も重要なのは食べることであり、川辺さん、子ども食堂を運営されて、子どもたちを食べさせるだけでなく、心も変わる、一人ぼっちで過ごしているお母さんたちも、一人ではないと思えるようになり、食を通して、子ども、親がかかわり、全ての人の成長になり、川辺さんの成長にもなり、人は変わる、しんどいと言われているお母さんたちも変わると言われて、水野さん、貧困は仕事や労働の大変さもあるものの、かかると、その人たちの精神状態も変わる、その基本は食べることであり、簡単なことではあるが、簡単なことが難しくなっているのが、今の社会なのです、以上、今週の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:14246]

毎日放送 VOICE 憤懣本舗 大阪市で人気の幼稚園が廃園の危機！

2016/10/24, Mon 19:00

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の月曜企画の憤懣本舗、今日はまた大阪市の問題でした。大阪市西区、ここはうつぼ公園（ここは関西の核のメッカで、原発推進の本部、大阪科学技術センターがあるのですが）は、地下鉄で大阪の中心、梅田（キタ）や心斎橋、難波（ミナミ）に近く、そして住宅地であり、ここで子供を育てようと、子育て世帯が住んでおり、他方、大阪市ではあの橋下市長が2013年に、定員割れの幼稚園は廃園 or 民営化というのですが、ここの船場幼稚園は大人気であり、倍率2倍で、この幼稚園目当てに引っ越してきた子育て世帯も多いのです、ところが、この船場幼稚園が廃園の危機にあるのです。倍率2倍と人気であり、ところが、大阪市西区はこのように子供が増えて、何とこの9年で0～4歳児が9000人も増えて、それでこの船場幼稚園に隣接する船場小学校（ここは地下鉄四つ橋線の肥後橋の近くで、朝日新聞大阪本社やフェスティバルホールの近く）の定員が増えて、数年で945人、29クラスも必要になり、それで、小学校の教室が足りなくなり、そのために隣接する船場幼稚園を取り壊して、小学校を増築するというのですが、しかし、このように、子どもが増えているのに、それに対応しないのはおかしく、もちろん保護者からは批判もあり、大阪市の担当者は、子どもがこれだけ増えるとは予想しなかったと言うものですが、しかし、子育ての施設は必要で、さらに民間（私立）も含めて幼稚園は満員、だったら行政はどうすべきか、言うまでもありませんが、しかし、小学校が足りないからと、機械的に幼稚園を廃止であり、このままだと、秋の市議会で承認、2019年には取り壊しというのですが、だったら、子供たちは、どこへ、なのです…。

神戸学院大学の中野雅至さんは、民間でできることは民間で、という立場ですが、これは大阪市の説明が成っておらず、子供の増えることに対応していない行政の姿勢を批判されていました。

このような、子供の数は全国で減っている中で、増えている場所もあり、要するに子育てに便利なところは人口が増えるのですが、この、橋下氏らの、何度も民営化というのは、大阪市、大阪府は、大阪市音楽団（現オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ）や大阪セ

ンチュリー交響楽団（現、日本センチュリー交響楽団）を公営から切り離してしまい、これらの音楽の政策に関しては、大阪はオーケストラが多すぎるという意見もあるものの、しかし世界広しと言えど、公営のオーケストラを完全民営化した事例は他になく、他方、何度も繰り返すように、京都市や兵庫県はオーケストラや音楽ホールを自治体が責任を持ち運営して繁栄しており、かつては、関西のオーケストラ、音楽のメッカは大阪でしたが、今や、兵庫県立芸術文化センターが関西の中心に位置しており、そして橋下氏ら維新の台頭後、大阪の企業は衰退して、シャープの危機には橋下氏や松井氏の責任があるはずですが、このままだと、大阪にはハコモノと賭場（カジノ）だけが残し、誰もいなくなった…になりかねません。

この他、VOICEでは、鳥取地震、京都大学の西村卓也さんと三澤さんが調べて、震源は歪がたまっているところであり、そして南海トラフ巨大地震との関係もあり、今の大阪、南海トラフ津波にやられたら、昭和南海地震津波で大被害であったのに…以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14245]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 武田一顕 衆院補選報告& 青木理 大阪府警ヘイト発言 松井知事批判

2016/10/24, Mon 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

オープニングは国会王子の武田一顕さんによる、衆院補選解説です。東京、福岡共に自民が勝ち、それで与党は政権運営が信任されたとすること、政局への影響について、武田さん、今回は順当、自民の勝ちが予想されて、票差を見ると別の見方もあり、武田さん選挙戦を取材されて、初陣が2人、蓮舫氏と二階氏が選挙担当として指揮し、そして小池氏も同じであり（若狭氏を応援）、小池氏が安倍総理と並んで若狭氏を応援したのがポイントであり、若狭氏の勝ちはこれで決まりで、小池氏も安倍総理も政策を述べない、福岡も同じ、自民分裂としても福岡で負けた候補には力はなく、安倍総理は実績のみ述べて、政策は言わず、そして政権運営が信任されたという意味について、新潟では自民が負けても、国会議員は勝つ

て、T P P を与党として押し切り、カジノもやる方向になり、何ととっても憲法改悪、安倍総理は総裁任期を延長してもやりたい、そして衆院の解散について、若狭氏に民進党はぼろ負けだが、しかし小池+若狭でダブルスコアと思いきや、意外に票差は少なく、福岡でも、民進党候補は結構票を取り（麻生氏はちゃんとやっていなかった）、安倍政権への批判が強まっており、その中で早めの解散総選挙で野党を叩きたい、通常国会の冒頭解散は武田さんあり得る、どこか臨時国会ラストの解散もあり得る、解散は与党として、野党が弱いうちに（蓮舫氏と野田氏は弱く、このうちに解散総選挙をやりたい）選挙をしたいのが安倍政権の意向だと、武田さん締めくくられました。

（…しかし、野田さん、あなたが阪神の監督だったら、今頃トラキチにより大阪南港に放り込まれていますよ（笑））

この補選について、青木さん、東京は小池旋風の中、福岡は自民が公認せず、政権信任ではなく、第一投票率が低く、他方野党も、新潟では民進党は自主投票、連合に気を使ってであり、今回も共産党の推薦を民進党は断り、こんなことで与党に勝てるわけではなく、与党も野党も自分たちの足を見直せと言われて、そして解散総選挙については、青木さんそのための大義名分がいり、自民もかつてのような地方組織はなく、風が必要で、しかし野党、特に民進党は何をしているのか、多様な意見がいるのに、野党は考えろと言われました。強啓さん、地方では自民に厳しいと言われて、青木さん、地方ではかつては地方でリベラルが強く、しかし今は地方で原発、T P P で自民に厳しく、都会で自民は強く、それを二階氏が意識していると言われました。また、青木さん、日本シリーズに巨人が出ていないので安心して見ていられると言われました（私（永岡）もです（笑））。

ニュースランキング 1 位は鳥取地震、住宅被害届は 1500 件を超えて、45 力所の避難所に 600 人以上、車中泊の被災者も多いのです。青木さんは、鳥取で取材もあり、江戸時代に東西に分かれて、47 都道府県で人口が最も少なく、細長いと言われて、軽自動車保有率日本一、公共交通機関がなく一人 1 台要り、また鳥取の地震の確率は高くなかった、熊本も高くなく、他方東京、関東は高く、地震はいつでも起きる、家族の連絡、水、食料は必要だとも青木さん言われました。

また、青木さん、韓国の事情、今の安倍政権の任期延長とは異なり、憲法を変えても韓国では朴氏は 4 年で止めないとならず、なぜか、朴氏はレガシーを残したい&1987 年の憲法改正、民主化であり、それ以前の軍事政権は憲法改悪を繰り返したので、1 期 5 年として、しかし再選できないと、3 年で政権が死に体になり、次の大統領のことが気になり、後 1,2 年で辞める大統領のことを聞かず、アメリカだと再選があるのに韓国ではなく、韓国では辞めた大統領は次の政権に逮捕 etc であり、軍事政権時の反省で今はあるものの、任期 4

年で再選ありは青木さん、やり方はある、韓国の課題を朴氏がどう解説するかと言われました。

デイキャッチャーズボイス、青木さんが、大阪府警機動隊員の差別ヘイト発言を松井知事が擁護したことへの批判でした。

青木さん、松井氏にくぎを刺すであり、もう経過の説明の必要はなく、高江での反対住民への明確な差別発言、中国への差別、許されざるヘイト発言なのに、松井氏は擁護と取られるべきものとして、機動隊員をお疲れ様、住民も暴言と開き直り、機動隊員のモチベーションと言うものの、抗議している住民は市井の、一般市民で背後に権力なし、しかし機動隊員は武器を持ち、国家権力を背景にして、双方の力の違いは圧倒的で、強いものが本音をむき出しにしたら市民は委縮し、そしてこれは明確な差別発言であり、これを擁護＝松井知事が差別を公に認めたことになり、さらに怖いのは、実力阻止、国の方針に従わないものを権力が力で潰していいことになり、市民と、権力の行為には意味が異なり、これを松井氏が擁護するのは論外。

さらに、青木さんは警察、自衛隊を取材して知っている人も多いが、戦争になったら、現場に一番しんどいひとが送り込まれて、抗議する住民と向かい合う機動隊員には、負わされている矛盾を差別にして解消することがあり、これが戦争の恐ろしいものであり、差別によりストレスを発散することがあるので、上に立つものはこういうところ、差別を認めてはならず、しかし大阪府警の機動隊員は教育ではどうなのか、若い隊員も入り、若い 20 代の隊員が矛盾にさらされて、もちろん差別発言は許されないが、だからこそ知事のようなものはこれを戒めるべきであり、ましてや、知事は差別を肯定、追認しており、否定すべき差別を擁護した松井知事の発言はあまりに問題と言われて、強啓さん、権力は国ではなく、国民を守るべきと言われて、青木さん、権力は国民を弾圧する可能性があり、売り言葉に買い言葉はダメ、権力は慎重の上に慎重であるべきで、松井氏の行為は絶対に是認できないと言われました（もちろん、私（永岡）もまったく同感です）。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14240]

FW: 新聞うずみ火通信 065

2016/10/24, Mon 09:44

永岡です、故・黒田清さんのお弟子さんたちによるミニコミ新聞うずみ火の更新をお送りいたします。

<以下、転送>

////////////////////

■□■ うずみ火通信 ■□■

No.065 2016.10.24 発行

////////////////////

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、いかがお過ごしですか。いつも「新聞うずみ火」を応援して下さい、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。

さて、メルマガ「うずみ火通信」をお届けします。

新聞うずみ火編集部

(名刺を交換させていただいた方など、ご縁をいただいた方に送らせていただいています。恐縮ですが、不用な方は uzumibi@lake.ocn.ne.jp までメールをいただけますか)。

┌──────────┐
└─┐ 「うずみ火」情報 ─┐
└─┐──────────┐
└─┘

■新聞うずみ火 11 月号 (NO.133) を発送

黒田清さんの月命日である 23 日が「新聞うずみ火」の発送日ですが、今月は日曜日で印刷所が休みのため、21 日に発送しました。主なラインナップをご紹介します。

・1 面～7 面「特集 高江はいま」

沖縄本島北部の東村（ひがしそん）高江で、米軍北部訓練場のヘリパッド（ヘリコプター着陸帯）建設が再開・強行されて 3 カ月。安倍首相は臨時国会所信表明演説で「沖縄の基地

負担軽減に力を尽くす」として残る4つのヘリパッドを年内に完成させると表明。全国から動員した機動隊員が抗議の市民たちを力尽くで排除するなかで、工事が強行されている。

栗原記者が10月7、8日の2日間、駆け足で取材した現地報告と、高江で抗議行動を続ける芥川賞作家、目取真俊さんが10月14日、大阪で講演した要旨をあわせて紹介している。「大阪府警が一番悪質だ」と話した、その数日後、高江に戻って抗議行動中の目取真さんに府警の機動隊員が「土人」と暴言を吐いた。さらに、松井・大阪府知事は、その機動隊員に「出張ご苦労様」と、暴言を半ば容認する態度を示している。

歴史すら学ばず、沖縄県民を弾圧し蔑視する。放置してはならない事態だ。なぜ、高江の集落を取り巻くヘリパッドを建設しないと、北部訓練場の一部が返ってこないのか。

本来市民を守るべき警察が米軍を守っている事実。沖縄だけに押し付ける現実を直視しなければいけない。

・8面～9面「ヤマケンのどないなっとなねん」

怒りのヤマケンこと、山本健治さんの好評連載。大手広告代理店「電通」は安倍首相や自民党と密接な関係を持っている。その電通の新人女子社員が長時間労働や上司からのパワハラで追い詰められて自殺した問題に触れ、こう斬っている。

＜依然として長時間労働・過労死がなくなり、いわゆる「ブラック企業」が問題化している中で、厚生労働省は悪質な企業は公表し、厳しく対応すると言ってきたのだから、女性社員が自殺に追い込まれ、残されたメモ、友人や家族にもらしていたことなどから長時間労働やパワハラが明らかになった時点で、なぜ抜き打ち調査しなかったのか、なぜ労災認定に10カ月もかかったのか、なんだかんだと言いながら安倍首相や自民党の顔色をうかがっていたのである＞

さらに、ヤマケンさんの怒りは東京都の豊洲市場と五輪施設にも向けられる…。

・10面～11面「原子力と人権」

編集委員の高橋宏は「もんじゅ廃炉」について取り上げている。事実上の廃炉が決まった高速増殖炉「もんじゅ」。これまでに投じられた費用は1兆円を超える。もんじゅ廃炉によって、国が進めてきた「核燃料サイクル」も破たんしたことになる。にもかかわらず、茨城県東海村に建設中の「リサイクル機器試験施設」について明確な方針が示されていないことを、高橋は指摘し、その理由についてこう語る。

＜「熊取六人衆」の小林圭二さんたちが、これまで再三にわたって指摘してきた、日本の核オプションのためとしか考えられない。つまり、日本は容易に核兵器に転用できるブルト

二ウムを保持し続けたいのである＞

・ 12 面～13 面「世界で平和を考える」

編集委員であり、ジャーナリストの西谷文和は「南スーダン PKO」について。

＜南スーダンに駐留する国連 P K O 部隊の中で、先進国からの派兵は日本と韓国だけ。あとはパキスタンやネパール、バングラデシュの部隊なのだ。つまりこういうことだ。アメリカから見れば「日本は戦争法を整備した。憲法も解釈で変えて集団的自衛権を行使できるようにした。駆けつけ警護までできるようにしている。ならば現地へ行ってもらおう」。日本からすればこうなる。「安保法制を採決させた。自公で安定多数を握っている。メディアへの圧力が効いていて、大きな騒ぎにならないだろう。安倍首相は『日米同盟は血の同盟』と考えている。湾岸戦争の時に『金だけ出して、人を出さなかった』として叱責された。安倍内閣の今こそ、『実績』を作っておこう」＞

西谷は「いったん撤退させて、日本らしい支援のあり方を議論すべきだ」と訴える。

このほか、ジャーナリストの栗野仁雄さんが、戦後初めて北方領土を訪れた日本人、佐藤宏さんの波乱万丈の人生を紹介。「こちらうずみ火編集部」では、10 月のうずみ火講座「共謀罪」の講演要旨を。不法入国を理由に強制退去を命じられているペルー人女性と日本で生まれ育った 2 人の子どもたちのことを、矢野がそれぞれ紹介している。硬い記事ばかりではなく、羽世鉦四郎さんの「経済ニュースの裏側」をはじめ、ジャーナリストの三谷俊之さんの「100 年の歌びと」「坂崎優子がつぶやく」などの連載も大好評。読者からの手紙、メールも矢野のコメントつけてご紹介しています。

※「新聞うずみ火」の購読を希望される方は、うずみ火事務所までご連絡ください。

(TEL06・6375・5561 Fax06・6292・8821 メール uzumibi@lake.ocn.ne.jp) 最新号と振替用紙をお送りします。

B5 版 32 ページ。月刊で 1 部 300 円 (年 3600 円) 10 年前からこの値段です。

※郵便振替は、00930-6-279053

■岩波書店から「熊取六人組」講演本

新聞うずみ火の連続講座「熊取六人組」の講演をまとめた『熊取六人組 原発事故を斬る』が岩波書店から刊行された。新聞うずみ火では、原発事故から 3 年後の 2014 年には夏から秋にかけて、小林圭二さん、川野眞治さん、今中哲二さん、小出裕章さん、海老澤徹さん

を次々に講師に招き、それぞれの視点から福島第一原発事故について思いを語っていただく連続講座を実現した。3・11以後を生きる私たちが知っておくべきことを、わかりやすい言葉で解き明かしていただいた。本書はその記録集である。私たちのような市民メディアの主催で「熊取六人組」全員が講師を務めてくれた連続講座は過去にも例がない。あれから2年が過ぎたが、その内容はまったく古びていない。必要に応じて講演者に改訂をお願いした。小出さんによる書き下ろし「福島第一原発事故を見ずに逝った瀬尾さん」が収録されている。2100円＋税。うずみ火読者には、送料と振替手数料込みで2100円でお分けします。

■11月の「うずみ火講座」

11月のうずみ火講座は12日（土）午後2時から大阪市福島区民センターで開講。「イラクの子どもを救う会」代表でフリージャーナリストの西谷文和が『『テロとの戦い』に騙されるな～シリア内戦・トルコクーデター、仏テロの背後にあるもの～』と題して講演。7月にトルコで起きたクーデター未遂事件の裏で暗躍していたのは誰か。シナリオを描いたのは誰なのか。現地を取材した西谷さんが報告する。また、シリアで取材した難民たちの現状も最新の映像を紹介しながら語っていただく。

【日時】11月12日（土）午後2～5時。講演終了後、懇親会あり。

【会場】福島区吉野3の福島区民センター301号（地下鉄千日前線「野田阪神駅」7出口、阪神「野田駅」改札左手を出て西へ200m。JR環状線「野田駅」から徒歩8分、東西線「海老江駅」から徒歩5分）

【資料代】読者1000円、一般1200円、学生・障害者700円

■11月のジャーナリスト講座

11月19、26の両日、恒例のジャーナリスト講座を開講する。時間は午後2時から5時で、会場は、大阪府中央区谷町2丁目2の22の市民学習会議室（NSビル9階）。19日（土）は、毎日新聞夕刊編集長の松井宏員さんが「新聞記者の矜持」、毎日放送プロデューサーの澤田隆三さん「報道の中立ってなんだ！」26日（土）は、沖縄タイムス編集委員の謝花直美さん「今、沖縄で起きていること」について語っていただいた後、「文章講座」を予定。1コマ1000円。

■10月の「茶話会」「酒話会」の案内

お茶を飲みながら交流を深める「茶話会」は10月27日（木）午後2時から、お酒を飲みながら憲法を学ぶ「酒話会」と「憲法BAR」は翌29日（土）午後6時から、いずれもう

ずみ火事務所で開催します。

茶話会は、矢野が新聞うずみ火での取材について話したあと、参加してくれた方々からの近況報告を伺います。

酒話会は、乾杯の前に小一時間ほど、定岡由紀子弁護士を講師に「憲法を読む会」を行っています。いわば「憲法 BAR」。気軽にご参加ください。

マガジン名：うずみ火通信

発行日：不定期

発行元：新聞うずみ火 〒530-0012 大阪市北区芝田 2-4-2 牛丸ビル 3 階

TEL 06-6375-5561 FAX 06-6292-8821

問い合わせ：uzumibi@lake.ocn.ne.jp

WebPage：<http://uzumibi.net/>

◆メールマガジンの解除について 編集部までメールをください。お時間を頂く場合がございますので、予めご了承ください。

※当マガジンに掲載されている記事の無断転載・転用を奨励します！！

[civilsociety-forum:14238]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が衆院補選の結果と宇都宮市自爆事件を語る

2016/10/24, Mon 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、全て衆院補選の東京と福岡での自民の勝利です。日経は A T & T のタイムワナー 8.8 兆円での買収です。

衆院の東京 10 区と福岡 6 区の補選は、実質自民の 2 勝で、野党は候補者を一本化しても勝てず、東京 10 区は小池氏の都知事選出馬で空いたところの選挙、若狭氏が圧勝、福岡 6 区は鳩山邦夫氏の次男が勝ち、自民は福岡では分裂（県連会長が出た）であったものの、自民は鳩山氏の次男を公認することになり、二階氏も謙虚に、というもので、これの政局への影響、東京は投票率も 35%と低かった（福岡とともに過去最低）ものの、小池氏の盟友の若狭氏が圧勝し、伊藤さん、これは予想通りで、これだけ注目を集めても、補選の投票率はたいてい低いものの、結果が見えて有権者が投票に行かず、小池氏は 12 日の選挙戦で 8 回入り、小池氏はここで圧勝しないと小池ブームに陰りが出るために勝ちに行き、安倍総理も応援に行ったものの、若狭氏が自民を出さず、小池氏の選挙であり、小池劇場、小池氏が勝ったものであり、福岡 6 区は鳩山氏が公認をもらえず、当選後の追加公認、父親の弔い合戦で、自民分裂でも圧勝で、伊藤さん、これは世論調査で予想されたものの、あまりに差がついて、小池氏が鳩山氏の応援に入り、弔い合戦と言っても父親が殺されたわけではないのに、この言葉には有権者が左右されてしまい、ここは久留米市、ブリヂストン発祥の地であり、鳩山家の強いところであり、鳩山氏 vs 石破氏の争い&ブリヂストン・ブランドであり、麻生氏は菅に文句をつけられず、そしてこれの解散への影響は伊藤さん関係なしと言われて、両方とも勝ち予想されて、解散風に影響はないと言われました。

栃木県宇都宮市で、元自衛官が自爆？ による自殺、祭りでにぎわう宇都宮市の公園で連続爆発、燃えた車は大きくゆがみ、200m 離れた駐車場でも爆発、バラバラになった遺体が見つかり、3 人が負傷で、炎上した車も元自衛官のものであり、この他、宇都宮市で 8km 離れた元自衛官の自宅が全焼、自殺なのになぜ人を巻き込んだか、お祭りの時に 2 回爆発、元自衛官は家庭内トラブルがあり、遺書もあり、命を絶って償うとあり、DV により裁判を起こされて負けて、これについて伊藤さん、まだ詳細は不明なものの、極めて迷惑なものであり、不満と自暴自棄、一般市民が巻き添え、人のたくさん集まるところで爆発であり、多くの人を巻き添えに、それも計画的であり、非常に迷惑な犯行で、これはテロではなくても、ある意味一種の自爆テロ（人の集まったところを狙った）、元自衛官は死亡して追及はできないものの、人が集まるところは怖くなり、迷惑だと言われました。

本日の気になる新聞記事、読売の記事で、鳥取地震で避難 655 人、倉吉市で公立中学校は安全が確認されて再開であり、これについて伊藤さん、東日本大震災では東京で震度 5、活断層は後からわかり、地震予知が難しく、活断層の確認されていないところであり、朝日の記事で、京都でシェパードに噛まれて二人負傷、伊藤さん、放し飼いで飼い主の責任で、

しかしシェパードは訓練したら問題はなく、飼い方の問題であり、日経の記事で、就業中でも社員の副業を認める企業が出て、伊藤さん、意味が分からず、副業を就業中なのか、本業にプラスになるのか、どういう意図かと言われました。以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14224]

ネットワーク 1・17 (2016/10/23) 鳥取地震最新情報&熊本大地震半年、神戸大学生が故郷で奔走、野村さんの報告

2016/10/23, Sun 06:00

永岡です、第 1036 回ネットワーク 1・17、今週も M B S アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

近藤勝重さんの、ラジオエッセイ、しあわせの風景 (10/22、しあわせの五・七・五から)、先週水野さんも紹介された、『今日という一日のために』、という本を出されて、人生と、人間性を取り戻したく、心を取り戻して、そういうものも大切であり、それをよく思うようになったのは、近藤さんの仕事の質が変わり、昔は頭も体も動かしてネタを取ってこいから、仕事の質が変わり、みんなパソコンに向かっており、情報機器と、便利になるたびに人間は大切なものを失うものがあり、経済成長が止まり、その中で効率を求め続けて、時間がコストという言い方、近代化、分業ということの中で、世のため人のためという企業の哲学が自分のためになってしまい、そういうもの、「そうは言っても」と言ってしまう、そうは言っても数字となって互いを失い、他方 S N S、I T、人工知能と言われて職場の姿は変わり、これだと採用試験も変わるものであり、近藤さん本の中で、だからこそ人間性を取り戻そう、3・11 以降バラバラにされた中で、人間性は場があってはぐくまれるものであり、近藤さん人工知能と将棋、囲碁をご覧になり、人工知能が勝っても棋士は頭を下げる、これは人間にしかできないことなのに、そういうものがどこかに行ってしまう、水野さんも人工知能は頭を下げる格好だけと言われて、近藤さん、人工知能に死を教えられるか、限りある中で生きること、命、時間に限りがあるから、音楽も、美しいものも生まれて、川柳も、誰かが詠み応えて、それが付き合いになるものであり、これも近藤さんの本にあり、3・11 以降、もっと人のために生きようと言うものが、言葉も危うくなり、今、物凄く大事なものを失いつつ

あり、人と人により場が生まれて、それが人間性であり、近藤さんの本は読む散歩として、ここをを外に、なのです、以上、近藤さんのお話でした。

今週の冒頭はもちろん予定変更で鳥取地震です。大阪も震度 3 であり、毎日放送でもエレベーターが止まり、295 棟が被害、けが人も 22 人、小学生骨折、鳥取県内では避難生活も続き、鳥取では震度 1 以上は 173 回もあり、気象庁は 1 週間ほど最大震度 6 弱が懸念されると語り、応急危険度判定士が被災地に入り、それで車中泊の被災者が家に戻れて、地震の原因、10km 程度の断層が動いたものであり、ボランティアは、3 つの町でボランティアセンターを設置しても、ボランティアの募集はまだであり、リスナーから、鳥取の知合いは、熊本のように後で大きな地震がないか、心配との声がありました。

そして、熊本地震半年、神戸大学 2 年の寺本わかばさんは大学を 1 年休学して、生まれ育った熊本県西原村で住民の手助けに奔走されており、週刊 DOGYN（どぎゃん）を発行されて、その寺本さんについて、野村さんが報告されました。野村さんは、益城町、西原村を訪れて、野村さんは 6 月にも行かれたものの、半年たっても被災地の惨状は同じであり、ガラスが割れて、建物も倒壊、ブルーシートも劣化して、そこで寺本さんはボランティア活動であり、救援物資の仕分け、炊き出し、壊れた建物の片付けだけでなく、被災地でボランティアは何をしたらいいのか、知りたい人に寺本さんのことを知ってほしい、情報紙の DOGYN、どぎゃんしたらいいかと被災者が言ったことに基づいて、週 1 回やるもので、行政の情報を高齢者に、ボランティアの活動を報告、村の祭りなども報じ、寺本さん、村の方に手配りであり、寺本さんの活動を野村さん報告されて、仮設住宅だけでなく、家を 1 軒ごとに回り、住めない家ではないが、地割れで水道の使えない家の方に、家が損壊して、被災者は不安であり、それが何年続くのか、被災者の問題を調べて、下水管のために掘る作業も寺本さんされて、被災者は寺本さんに感謝されて、家を自分で修復は不可能、ボランティアは助かる、ありがたいと言われて、被災者は不安を抱えて、DOGYNを見てほっとされるものもあり、寺本さんはなぜ手配りにこだわるのか、住民の顔を直接見ることが出来て、困っている話を聞き、歩いて被害の状況を知り、何が必要なのかを知り、住民を見守る存在の必要があるのです、顔を合わせるのは大切であり、話すことで、寺本さんも紙面に反映されるのです。

寺本さんは、他の 4 人のボランティアと被災者支援をされるのを野村さん取材されて、テントを建てて、車の入るテントであり、家が全壊で、野宿→仮設生活、そしてコンテナに水回りを作る仕事をボランティアで手伝われて、こちらの方も寺本さんに感謝されて、行政

と違う対応をしてくれるものであり、寺本さんは顔を合わせるうちに、こんなことで困っていると知り、行政にできないことをボランティアがやっており、庭に地割れの方も、行政では見えてこない、決められた制度から外れたら見えず、そこでボランティアが被災者を見つけて手助けてしており、庭をかたづけてテントを張るのも早く、被災者も感謝しており、庭に、植えて 1 年の桜をどうするか、家の方が残したいとして、テントの中に桜を入れる形にして、大事なものを残したい気持ちも大切にして、地震の前と変わらないものを目指されるのです。

ボランティア一人一人の力は小さくとも、着実に役に立っており、しかし、その一方で、全体としての情報共有は問題で、西原村では地元の大学の力もあり、情報共有、その会合に寺本さんも出られて、農家は仮設住宅に住めず、畑の世話は仮設住宅ではできず、お風呂もドラム缶でやり、畑の真ん中でそのような点に苦勞されて、お風呂のないことで困っている人たち、2 年後どうなるか不安、農地があってもそこに家を建てられず、それをどうするか、もあり、個人の住宅再建、移転も問題があり、個人の思いも大事にすべきものがあり、ボランティア一人一人の活動に意味があり、環境改善には役に立つものであり、現地は困っており、被災者の声を聞くのは大切であり、ボランティアは行政にはできないことをやっており、ボランティア同士で情報共有したら、より多くの被災者を助けられて、寺本さん、これからどんな支援が必要か、災害により出た問題と、それまでに慢性的にあった課題、地域での草刈りをやるにも、高齢者だけの集落もあり、地震直後は手伝ってもらえても、その後されない例もあり、助けたいものに、この人のために、災害も関係なくやれる人が増えたらいいと言われて、寺本さんはボランティアのために西原村に戻ったのではなく、大好きな故郷のためにであり、ボランティアはシンプルに、困っている人に手を貸そうとしたらいいと言われて、出来ることをやるのが必要であり、ボランティアは難しいことではなく、身近なことをやるもので、震災の時にボランティアではなく、普段から村を見守るべきものなのです。

今週の内容、リスナーより、熊本大地震半年、個人の生活再建はまだで、東京の豊洲、オリンピックだけでなく支援すべきとあり、また熊本の物産を買うしかない（現地に行けない）とあり、野村さんは現地の物産を買うのも必要とあり、また、鳥取地震、神戸も揺れて阪神・淡路を思い出し、防災用品の点検をしたともあり、また、[ラジコ](#)のタイムフリー機能でリアルタイムではなく聴いているひともあるとの声がありました、以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:14220]

毎日放送 V O I C E ちちんぷいぷい 大阪府警機動隊員のヘイト差別発言問題

2016/10/22, Sat 15:52

永岡です、過日の沖縄での、大阪府警の機動隊員の差別ヘイト発言について、一昨日の毎日放送ちちんぷいぷいで取り上げられ、デイリーモーションで取り上げられています。

http://www.dailymotion.com/video/x4yh8xu_%E5%A4%A7%E9%98%AA%E5%BA%9C%E8%AD%A6%E3%81%AE%E6%A9%9F%E5%8B%95%E9%9A%8A%E5%93%A1-%E6%B2%96%E7%B8%84%E3%81%A7%E3%81%AE%E5%95%8F%E9%A1%8C%E7%99%BA%E8%A8%8020161020%E5%BD%8D%E5%BD%82%E5%BD%93%E6%AF%8E%E6%97%A5%E6%94%E5%90%81-%E3%81%A1%E3%81%A1%E3%82%93%E3%81%B7%E3%81%84%E3%81%B7%E3%81%84_news

言われた目取真さんのコメントもあり、ここでは番組同様「土人」について取り上げられて、その土地に住む人の意味であり、土着などの意味があるものの、いうまでもなく差別用語であり、ピーコさんもひどいと批判されて、司会のヤマヒロさん（山本浩之さん）もアイヌの方への差別としてと指摘されて、もちろん沖縄への差別、住民自決の差別用語であり、ピーコさん、今でも[ヤマトンチュ、ウチナンチュ](#)と沖縄では呼び、沖縄を侮蔑することになると言われて、ヤマヒロさん、一機動隊員の失言ではなく、彼らが日常的に使っていると指摘されて、これは高江で、[ヘリパッド建設強行](#)の場所であり、米軍が一部使用して[オスプレイ](#)も運用されていると指摘されて、石田英司さん、住民は追い出される危惧があり、本土ではあまり報じられないが、民主党政権時から住民が反対していると指摘されて、土人、シナ人と差別用語の連発であり、ヘリパッドには東京、大阪から数百人動員されて、沖縄では過剰と批判されて、差別[ヘイト](#)をしたのは二人とも大阪から来たものであり、スタジオでも組織の中でこういう差別ヘイト用語が使われていたと指摘されて、そして維新の松井知事の機動隊員用語発言で、機動隊員は一生懸命と言い、弁護士の森直也さん、どういう感覚かと

言われて、このような首長だと、大阪府警の体質は治らないと指摘されて、石田さん、本土と沖縄の温度差は激しく、高江ヘリパッド問題は本土では報じられず、極右化の中で沖縄で自民党は負け続けており、石田さんは、維新は自民の補完勢力と言われて、ピーコさん、永六輔さんに連れられて、沖縄から東京が見えるが、沖縄から東京は見えないと言われて、桂南光さん、機動隊員の言葉より、松井氏の暴言が問題、世界にわかるツイッターでやったのは問題、南光さん、大阪の人間はみんなこんな人間ではない、沖縄の皆さんに申し訳ないと言われて、石田さん、松井氏は沖縄問題を認識していないと言われて、ヤマヒロさん、表現の問題ではなく、知事としての責任がないと批判されて、しかし松井氏はこの日、開き直り＆ブチ切れの会見をしており、石田さんも南光さんも全く分かっていない、石田さん、何十年も前から起こっている反対運動であり、南光さんは大阪の人間として松井氏は情けないと言われて、ヤマヒロさん、沖縄大臣は鶴保氏で、沖縄に上から目線であり、聞くに堪えないことを言い、これはつながっていると言われて、石田さん、本土のメディアも高江ヘリパッド問題を大きく取り上げなかったのは問題、自分たちの土地を取られる住民の気持ちになれと言われて、ヤマヒロさんはウチナンチュの皆さんの気持ちになれと言われて、石田さん、自分たちの村を奪われる住民の気持ちになれと締めくくられました。

これについて、自由なラジオの司会でジャーナリストの今西憲之さんが、ブログで大阪府警の差別体質について語られています。

<http://www.imanishinoriyuki.jp/archives/49832167.html>

このように、大阪府警は日常から差別用語を、それもネットではなく実際に口にしており、今西さんは東大阪冤罪事件でも、大阪府警を国営暴力団と糾弾されていますが、関西だと、読売テレビのそこまで言って委員会のように、ヘイト言説を、それも地上波で流すものがあり、琉球新報では、ジャーナリストの安田浩一さんが指摘されています。このような、前近代的の組織だと、差別用語が飛び交うのは私もサラリーマン時代に体験しており、おそらく、大阪府警は戦前の軍隊に近い組織だと思います。

<http://ryukyushimpo.jp/news/entry-379170.html>

以上、ちちんぷいぷいの内容他でした。

[civilsociety-forum:14214]

関西テレビ みんなのニュースワンダー 橋本学 鳥取地震を語る

2016/10/22, Sat 08:11

永岡です、本日の鳥取地震、関西テレビの、みんなのニュースワンダーに、京都大の橋本学さんが出られて解説されました。

今回は横ずれ断層で、押す力と引っ張る力が水平になり、それで横ずれ断層になり、左右のどちらのずれになるかは、どちらになるかは今回は不明だが、直下型地震であり、揺れがパルス的に来るもので、プレート型ではなく、熊本大地震と同じメカニズム、東日本大震災とは異なり、ところが、今回の震源には活断層は確認されておらず、地下に隠れており、1943年の鳥取地震で初めて地表に出た活断層、しかし1943年の地震より今回は小さく、そして南海トラフ地震との関係は、「南海トラフ地震は避けられず」、しかし今回は直接の引き金になるかは不明で、今回は熊本大地震のマグニチュード 7.3 より小さく、南海トラフ地震との震源とは離れていると指摘されて、京都大の藤井聡さんは、南海トラフ地震との関連も語られて、そして携帯で緊急地震速報があり、兵頭さんも、緊急地震速報が鳴ってどうしたらいいかと言われて、藤井さん、頭を守るべきで、頑丈な建物なら安心だが、1階の木造の時は注意と言われて、とにかく地震では、うろたえるのが禁物であり、そして橋本さん、熊本大地震では震度 7 が 28 時間で連続して、そして今回も油断してはならず、マグニチュード 6.6 以上の地震の可能性はあり、余震として、より小さいものだけではなく、また熊本大地震の際には、活断層が連動したものであり、これで近畿の地震はあるのかについて、マグニチュード 6.6 で、阪神・淡路より小さく、関西にはそれほど大きな影響はないと言われて、しかし今回は広い範囲が揺れており、橋本さん、地盤が柔らかいと、大阪の埋め立て地は、WTCの場所は揺れやすく、今回の震源はここ 30 年に地震もあり、鳥取では 1943 年にマグニチュード 6.2 と 7.2 が連続、2000 年にも地震であり、今回は震源が 8km と浅く、

浅い自身はエネルギーが広く伝わり、2000年の地震は東京も揺れて、今回は大阪の四條畷でも震度4であり、今後1週間で浅い地震だと、関西も揺れるものであり、そして1943年の鳥取地震の後に、1944年に昭和東南海地震、1946年に昭和南海地震であり、今年は熊本大地震の半年後に鳥取の地震で、阪神・淡路までは関西にほとんど地震はなく、地震の活動期に入ったものであり、そして橋本さんが一番驚いたのは、2015年から今日まで、小さな地震がここで相次いで、今年9月～昨日までの震源と、今日の震源は離れており、今回の地震は、飛び火してマグニチュード6.6であり、さらに飛び火する可能性もあり、ここで地震があったから、またここで地震ではなく、そして、近畿に飛び火するまでの応力の乱れは今はないものの、近畿まで来るとなると、今の科学では確認できないと言われて、そして今は、地震が来ることを想定しておくべきで、備えは必要であり、地震の際に避難などのことは考えるべきで、後1週間は注意が必要なのです。以上、橋本さんのお話でした。

続いて、昨日の、沖縄での機動隊員がとんでもない差別暴言をして、それに松井知事のセカンドレイプ暴言について、大阪府議会の委員会が紛糾し、府議会の総務委員会にて、府議が謝罪を求めても松井氏はブチ切れ、相手もムチャクチャ言っていると、反対派に問題と松井氏はブチ切れであり、もちろん翁長知事は抗議であり、自民党！の密城氏が謝罪を求めて、それでも、松井氏は機動隊員にご苦労様と言っており、密城氏が沖縄に行っておらず、質問通告なしとブチ切れであり、大阪府警は差別暴言の機動隊員に戒告で、藤井さん、隊員の処分と、そして上司である松井氏にも責任があり、それと沖縄の混乱は別と言われて、そして松井氏に580件の意見が府に寄せられて、9割が松井氏を批判というのです（ちなみに、昨日の毎日放送のちちんぷいぷいではこれの特集があり、スタジオで松井氏を厳しく批判し、桂南光さんは沖縄の皆さんに謝罪されました）。

そして、気象予報士の片平敦さんからも鳥取地震へのコメントがあり、鳥取の被災地は今夜冷えそうとのことであり、震源の倉吉市は明日明後日、夜に気温が下がり、10度くらいまで下がり、中国山地だと5度まで下がり、あれほどの揺れで、家にいるのが怖くて外にいる人や車で過ごす人もいるが、冷え込みは注意で、また明後日被災地に雨も予想されて、雨だと作業は大変だとの注意がありました、以上、ワンダーの内容でした。

[civilsociety-forum:14213]

朝日放送おはよう朝日土曜日です 鳥取地震 現地中継&松丸正 過労死問題を語る

2016/10/22, Sat 07:11

永岡です、昨日の鳥取地震について、朝日放送のおはよう朝日土曜日ですにて、現地からの報告がありました。20人が重軽傷、倉吉市にA B Cの安井さんが行かれて、ゲームセンターが崩れて、建物の外壁が崩れて、外にコンクリートが散乱して、窓が外れた、いつ落ちてもおかしくない外壁、屋根瓦の被害が大きく、そして震度1以上は100回、震度3以上は20回、揺れるたびに古い建物はカタカタとして、安井さんの宿はエレベーターも止まり夜も眠れずであり、現地の被災者の声は、そばの公民館に一人暮らしの女性が避難して、一人では怖いであり、さらに寒く、被災者は厚着でしのいでおり、こんな揺れを経験した人はなく、2000年の鳥取県西部地震より大きかったと皆さんは語り、道路状況は混雑はないものの、道路が盛り上がり、瓦礫をさけての車の通行であったということです。

そして、情報アップデート、過労死問題、電通で新入社員の自殺、関電での過労自殺、これについて、35年間過労死問題に取り組まれる弁護士の松丸正さんのお話があり、K A R O S H I はそのまま英単語になり、これはもちろん海外ではなく、過労死と過労自殺があり、過労死は仕事による負荷で、過労死は労働時間により、月100時間の残業が問題で、それを行っているブラック企業は22.7%、しかし松丸さんは実態はもっとあると言われて、そして1日3時間の残業と、月に数回の土曜出勤で残業時間100時間は達して、過労死はこの15年で3倍になり、それも申請しても、認められるのは1/3、松丸さん、立証が難しく、残業時間の立証が難しいものであり、サービス残業は、自己申告で72時間、しかし実態は255時間のものもあり、これについて松丸さん、見えない労働時間が過労死の背後にあり、それがサービス残業によるもので、企業の方で、労働時間の証拠隠滅の可能性もあり、監視カメラの映像でわかるものがあり、このような長時間労働の証拠保全を、企業を超えて保全する必要があり、しかしこれを残すのは大変であり、立証は困難、サービス残業を別のパソコンで管理する、タイムカードを撤廃（私のいた神戸製鋼がそれ）、外の電気を消して、中で仕事をさせる例もあり、家に帰って仕事をさせる（ふろしき残業）、昔はフロッピー残業とも言われて、今はデータの持ち帰りが禁止されているのに、このような見えない労働時間にも給与を払うべきなのに、サービス残業であり、これが無くならないのは、事業者の罰則

が軽すぎて、何億何十億のサービス残業で、懲役刑の例はなく、数十万の罰金なので、ブラック企業には痛くもかゆくもなく、労基法は蔑ろ（ないがしろ）であり、そしてそもそも労災申請がされず、申請の 10 倍が疑われて、遺族は、みんなサービス残業で、職場にて過労死と見なされない例があり、父親も会社人間で、大事な人を失った後で労災申請はしんどく、さらに自殺だともっと遺族はしんどく、労災申請は大変であり、しかしこれを訴えないと会社は改善されず、過労死を防ぐには、労働時間の的確な把握と、労働時間だけでなく、業務の内容も問題で、それをしないと無理をさせて死に追いやるものであり、職場の改善が結局企業のためで、職場でみんな必死に働き、大変な状態であるのです、以上、松丸さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14211]

毎日放送VOICE 鳥取地震特集

2016/10/21, Fri 19:10

永岡です、鳥取地震について、毎日放送のニュース「VOICE」で特集があり、過去にVOICEで、鳥取地震と、南海トラフ地震との関係も取り上げられました。

鳥取大の香川さんは、過去に、鳥取地震と、南海トラフ地震との関係、つまり 1943 年の鳥取地震（戦時中で情報が統制されて資料があまり残っていない、1200 人死亡）の翌年に、昭和東南海地震（1944 年）があり、さらに 1946 年の昭和南海地震があり、番組では触れられませんでした、1945 年には三河地震があり、敗戦前後の大日本帝国に大打撃を与えたのです（いずれも 1000 人前後の犠牲者が出ました、それも、昭和の南海地震は津波は 70cm、でのもの＝次回の南海トラフ地震・津波では何倍にもなる！）。

これについて、歴史学の寒川さんは、歴史的にも、鳥取地震と、南海トラフ地震の関連があると言われて、そして京都大の西村卓也さんは、以前にもネットワーク 1・17 に出られましたが、GPS 解析で地震を調べられており、鳥取では年 0.4 ミリの地盤の動きがあると指摘されて、先の香川さんは、過去の昭和鳥取地震（1943 年）は鳥取東部、2000 年の鳥取県西部地震はその名の通り西部であり、つまり今回の地震の中部は歴史上マグニチュード 7 クラスの地震は起きておらず、代わりにマグニチュード 6 未満の地震が頻発しており、要するに歴史上の大きな地震はなく、地震の空白域であり、そこで地震の起こった意味

は大きく、今後、南海トラフ地震も無縁ではないのです。

皆さん、今日の鳥取地震の前は、テレビのワイドショーはオリンピックと豊洲問題一色でしたが、しかし、南海トラフ地震になったら、オリンピックどころではありません。ラジオプレミアムで、山陰放送のラジオを聞いていたら、今のところ人的な被害は大きくない（2000年の鳥取西部地震でも犠牲者はゼロで、それで当時の片山知事は公的支援を決められたと翌年神戸で講演しました）ものの、ラジオを聞いていたら避難所の準備ができて、着の身着のままで行けるとか、温泉が用意されているとか、阪神・淡路を経験した私には、身につまされる内容でした。バッハさん、こんな国でオリンピック、出来ますか？（泣）。

また、VOICEの追跡している、大阪市議の梅園氏の政務活動費スキャンダル…あほらしくて、いちいち書きたくないのですが、皆さんには、約4か月前に東京で大騒ぎになったSEKOI人の大阪版であり、プリウスを政務活動費で買って私用に使い、奥さんが私用に使った、公務と称してライブに行きVIP席に行った…でして、維新でも問題視し、これについて、国会王子の武田一顕さんは、政務活動費は全廃すべきではなく、お金がないと政治家は闇勢力から金を調達するものであり、そのために、税金が原資の資金の政治家への管理は厳しくして、反したら厳しい罰則で臨むべきと言われました。こんなデタラメをやっている大阪で、2025年に万博、それも24時間ですが、しゃれでなく、2025年には南海トラフ地震・津波で廃墟になった大阪を世界に見てもらうことになりかねません、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14208]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 アベノミクス・ハルマゲドン、アベノミクス・メルトダウンを語る

2016/10/21, Fri 15:23

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした。

…その前に、14時7分に鳥取で大地震、マグニチュード6.6、鳥取で震度6弱、西日本の広い範囲が揺れました。

…で、以下の文章、今回も心臓の悪い人は気を付けてください。

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話、ようやく新聞でもアベノミクス批判、物価上昇率批判が出てきて、しかし「そもそも」であり、2%の物価上昇になぜこだわるのか、金融緩和だけで2%行くのか、デフレは悪い面を持ち、物価が下がると、軽自動車が安くなると買い控え、経済がサービス産業化して、デフレだと人件費を下げる＝非正規、ブラック化してしまい、経済が縮むものであり、特定の企業を挙げて、100円のハンバーガーで買って、では1日1000円でやれるのがいいのか？ しかし物価上昇と言っても、金融政策のみであげるのはムチャクチャであり、物価を上げるためには給料を上げないとならず、大企業は370兆円も内部留保なのに、設備投資や賃上げにはせず、買収されないために、と言うもので、リーマンショックの時のような対策と言うものの、自社株を上げるのには内部留保で買うもので、これが1～9月で43兆円買い、ROE（株主資本に対する当期純利益の割合を株主資本利益率（Return on Equity））が高くなり、自社の株を上げて、従業員や下請けの賃金を上げず、日銀が国民に無断でGPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）を運用して株を操作して、自社株買い、日銀の操作で10兆円、国債もひどくて、日銀は保有量400兆円で、他の国と比べて、金利が上昇したら国債価格が下落し、その損失は財務省で、1%上がると67兆円！ 下がり、つまり日銀は永遠に買い続けて、自分が損をしても買い続けないと、大損が日銀と金融機関に出て日本経済破綻、アメリカは5%、ドイツも数%の打撃なのに、同じ比率で日本は13%！ も損をして、出口なし、先に行くほどリスクだらけであり、金子さん、なぜみんな平気なのか、こんなに国債、株をタコの足喰いでいいのかと言われて、室井さんは、戦争でチャラの危険性を説かれて、金子さん、戦争以外に解決方法なし！ 国の借金を返すのには戦争のみ、オイルショックも中東戦争が原因で、ハイパーインフレは簡単に起きないと言っても、国内で国民の給料が上がらず、国外に敵愾心を持たせて戦争でやる危険性があり、安倍総理はアベノミクスの出口を考えていない、自分が首相のうちは何とか、我が亡き後に洪水来たれ、オリンピック時にテロのために共謀罪、テロ対策などして、しかしイスラム国を叩くと世界にテロで、オリンピックの前に危なく、不動産価格は売り上げの倍の有利子負債で、世田谷でもマンションが売れず、これは地方都市に波及して、世界だとドイツ銀行が下手したら260兆の損失の危機&中国は最後の無理やりバブル、経済が落ちて、中国のバブルが崩壊して、それと日本のバブル崩壊が重なったら日本はおしまい、こんなことを、アベノミクスを続けたら日本も破綻で、地域の雇用を作り経済をちゃんとすべきであり、財政再建もダメ、シャブ漬けであり、地道な経済が必要なのに、同一労働同一賃金は、オランダと全く異なり、住宅も高く、正社員を特権を無くすとして、一億総非正規化、大竹さんの知り合いも、大変なことで訴えられると締めくくられました。以

上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14206]

市民のための自由なラジオ（第 30 回）（2016/10/21） 伊藤宏さんのお話 原子カマフィアに分断される地元と都会の無関心、福井は核の植民地&今中先生 核武装の野望のために核技術はある



今回のテーマは原発、西谷さんは日弁連の人権擁護委員会に行かれてシリアやイラクを語られて、それが福井で行われて、地元で核に反対する人々を取材されて、今週のゲストは和歌山親愛女子短期大学教授で、新聞うずみ火編集委員の伊藤宏さん。元共同通信記者で、核関係の取材経験も豊富であり、原子カマフィアの実態についてお話をされます。三重、和歌山、六ヶ所村を取材されて、その際に共同通信を辞められてフリーで核の取材にかかわられて、西谷さんにも近く、三重では中部電力が原発を各地に狙って失敗（私（永岡）が 80 年代に三重県に行ったら、三重県に原発を、という看板が多数あったのを覚えています）、芦浜を跳ね返して、それで浜岡ができたわけであり、伊藤さんの核取材の経験を語られます。

その、伊藤さんのお話、西谷さんは 10/6,7 に福井に行かれて、敦賀、小浜市を取材されて、中島哲演さんに取材、もんじゅ廃炉は、表向きは核燃料サイクルの破綻だが、もんじゅの使用済み核燃料は核兵器になるものと言われて、これについて、伊藤さん、これは核兵器材料になり、元京都大の小林圭二さんも核兵器材料製造のためと言われて、もんじゅは発電が目的ではなく、99.8%のプルトニウムが欲しいと言われて、中島さんは 94%で核兵器材料であり、もんじゅを動かしたら核兵器材料になり、もんじゅの使用済み燃料の再処理は、

東海村ではダメで、99.8%のプルトニウムの取り出しにはそれ専用の技術が要り、もんじゅを止めたらこの技術も不要になり、ところが、核兵器を作るためには、高級なプルトニウムを取り出しく、そのためには専用の施設が必要で、そのために [R E T F](#) (リサイクル機器試験施設) を 1200 億！ かけて作り、核武装のために必要で、稲田氏の言うとおりであり、非核国家の日本がこんなものを持つことは許されず、もんじゅ廃炉に維持のための船が問題になったが、もんじゅの燃料の再処理施設はもっと問題で、そしてもんじゅを動かしてプルトニウムはあり、アメリカは日本のプルトニウム所有に神経質であり、もんじゅを止めて、R E T F をやるとなったら国際世論は許さず、しかしもんじゅを動かしたら発電は大義名分になるものの、もんじゅと R E T F の問題は大変なのです。

そして、西谷さん、敦賀市に行かれて、時計屋さんの田代さんに話を聞いて、田代さんチェルノブイリで原発になったら時計が売れなくなり、敦賀は、原発のための過疎地、人が少ないだけでなく、日本は第 1 次産業の国であり、それが高度経済成長で工業、サービス業になり、農業や水産業は天候などに収入が左右されて、それで工業シフトで第 1 次産業が衰退して、それで原発を建てたら食べられるとなり、若狭湾での核には、町を二分する反対運動はなく、当時はスリーマイルもチェルノブイリもなく、そのために若狭湾では核関係の産業で成り立ち、タクシーの運転手さんも、宿も、商店も核が動かないと食べられず、国が過疎地の構造を変えてしまい、基盤の 1 次産業は成り立たなくなり、田代さんのように声を上げたら、核は若狭湾の根幹であり、田代さんも中島さんも「福井は原発の植民地、ものも言えない」と言われて、それは電力会社に黙らされるのではなく、核以外に産業はなく、これへの無関心は都会（原発の電気は都会で使っていた）、都会の人間が今更何を言う、かなのです。

LIGHT UP ジャーナルは、軍事費から大学に研究予算を出すことについて、今中哲二先生がお話をされます。

今週は軍事費から大学に補助金がテーマで、5 兆円を超えた軍事費から、大学に軍事研究のために 6 億→110 億も流されて、普段研究費は削っても、戦争のためには大判振る舞い、防衛省は大学の先生も取り込みたい、武器研究だけでなく [デュアルユース](#)、民生にもであり、それを大義名分であり、科学技術は使い方の問題、軍事、民生用の区別のないものは、ロボットもそうであり、核もその最たるもので、研究者のスタンス、社会との関係で、ノーベル賞の大隅さんも基礎研究の衰退を心配されて、すぐに役に立つものだけではダメであり、大学が法人になってから任期制、期間中に成果を挙げないと再任されず、すぐに結果が必要で、自分のスタンスを考える余裕がなくなり、デュアルユースの最たるものは核、軍事利用から

始まった。

もんじゅ廃炉で、もんじゅの使用済み燃料を再処理する R E T F、もんじゅは核兵器製造に最適のプルトニウムが出来て、R E T F は長崎型原爆材料のためのもの、R E T F は今止まっていますが、もんじゅは破綻しても、裏に核武装の野望があり、福島事故から 5 年、核燃料サイクルを止めたなら抑止力が無くなると読売の社説に出て、裏のところで日本は核兵器を作る基礎技術を持っておくが基本であり、核事故が起こっても、核武装の野望のために、これらは暴走するのです、以上、今中さんのお話でした。

（永岡補足：大学と軍事研究について、私が神戸大学にいた 30 年以上前に、大学院に自衛官が来て、大学のコンピューターを使って大陸間弾道弾の軌道計算をして修士論文にして大問題になったことがあり、また私のいた工学部の、工学部長が海軍兵学校の出身で、それで就職に自衛隊を斡旋して大問題になり、この際には、私のいた反核運動のサークルの指導の先生で経営部長の方が猛抗議して止めさせたことがあり、大学と軍事研究は今に始まったものではなく、特に核研究はおそらく原子カマフィアのお抱えで始まっており、このような歴史のあることを付け加えます）

ここで音楽、核の特集、福井に 15 基の原発、西谷さんは京都におられて福井でよく泳がれて、そして人気のないところに原発が建てられて、水温が 1,2 度高いということであり、メカニズムを知らずに泳いでいたわけで、R C サクセッションの忌野清四郎さんのサマータイムブルース、忌野さんが生きておられたら、反原発の歌を作っていたと西谷さんは言われました。これは you tube に動画がありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=7H2ObUdNNS4>

後半は、復活する原子カマフィアとメディアのことについて、です。今中さんも R E T F は核兵器のためと言われて、しかしこれがマスメディアで報じられず、安倍政権はメディアと教育現場を締め上げて、戦争に導くものであり、伊藤さん、安倍政権以降はまさかそこまでのことが現実化、戦争準備法案、秘密隠蔽法であり、しかし新聞には様々な意見があるべきなのに、二分化されて、朝日・毎日ではもんじゅ廃炉、読売・産経は核燃料サイクル維持、戦争準備法案も朝日、毎日と読売、産経は二分化し、そしてテレビだと言えず、自粛、忖度（そんたく）であり、テレビでは核のことを取り上げられず、しかし戦前は法律で弾圧していたのに、今は真綿で締められるようにする、下のものの責任にされて、本来報じられ

るべきものが報じられず、二分化はどちらかを叩くことになり、どちらかが正しい、どちらかは日本に望ましくなく、それを一方的に叩くのは戦前と同じであり、朝日の慰安婦問題や吉田調書は、潰したい側の意図になり、伊藤さんも、SMA Pやベッキーのニュースの陰で大きなことがあると大学で教えられて、昔から大きなニュースの前には他の芸能ニュースであり、白紙領収書は、一大スキャンダル、豊洲のことは報じても、高江のことは報じず、ニュースを報じるのにタイムラグ、即安倍政権のスキャンダルを報じず、忖度し、他方富山や号泣議員はガス抜き報道であり、豊洲も、誰が決めたか不明なのはとんでもないことであり、過去には永田町の論理にメディアは批判できて、今はせず、そしてメディアの二分化、朝日が叩かれて、読売が自分に取り込もうとして、産経も別刷りを出して、TBSの岸井さん攻撃の広告も読売と産経にしか出さず、これは過去にはあり得ず、これをもっと警戒すべき。

伊藤さんは教育の場において、教育で社会問題、シールズのこともあるのに、判断材料について、大学でメディアを志す学生を教えても、日本国憲法を全部読んだ学生はほとんどおらず、自分たちの権利も教えられず、それで社会問題をとするのは問題であり、憲法、主権者意識を持つべきで、18歳選挙権でいきなりやるのはおかしく、教育は100年の計なのに、テストの結果に一喜一憂、道徳とかいうのは、国に忠誠を誓えであり、核の再稼働もなし崩し、それらが、他の理由で反対の声は上げにくくなり、福島事故直後の、核への切迫感は無くなり、核に反対する人は特別な人とされて、福島で故郷を追われて戻れない人がいるのに、復興などで、避難している人たちの肩身が狭くなり、頑張ろう福島どころではなく、核の植民地、住民の基盤を奪って、何もしない、冷たい国であり、これを変えるには選挙で投票と、選挙権の来る前に教えるべきで、しかしそれをやったら教育に政治を持ち込むと言われて、声を上げ続けるべきなのです。

ニュースの歩き方、西谷さんが、シリア内戦と南スーダン自衛隊派兵についてお話をされました。西谷さん、世界のニュースの現場を行かれて、稲田氏が南スーダンを7時間のみ視察して、安全と言ったとたんに、戦闘で現地の人たちが殺されて、南スーダンは内戦なのに自衛隊が派兵されて、西谷さんは2008年にスーダンに行かれて、当時アフリカ最大の国、サハラ砂漠から南がキリスト教の黒人、北はイスラム系、スーダンの北側と、南側で黒人は差別されて、黒人たちが独立として南スーダンを独立させたのは5年まえ、解放戦線が世界一新しい国を作り、しかし共通の敵、スーダン政府があったときは団結しても、今は大統領派と、副大統領派が対立して、西谷さんはこの対立の背景に石油利権があると言われて、西谷さんは現地で二一八才と言われて、中国の方と思われて、東洋人の95%は中国人、

中国政府とスーダン政府は仲が良く、しかし黒人解放戦線のところにアメリカが、石油利権を中国から奪うためにこれを仕掛けたと西谷さんは推察されて、大統領派と副大統領派の内戦で、2年に1回は大規模戦闘になり、P K Oは戦闘地帯に行ってはいけないのに、安倍総理も稲田氏も戦闘ではなく衝突と言ひ、戦闘と言ったら自衛隊を引き上げる必要があり、なぜ安倍政権が自衛隊を派兵したのか、アメリカの命令もあり、南スーダンに派兵しているのは、先進国だと日本と韓国のみ、イギリス、ドイツは参戦せず、この15年のアフガン、イラク戦争で、日本は参戦しなかったが、アメリカから見たら、もう戦争準備法案があり、日本と韓国はアメリカに逆らえず派兵させられて、安倍政権も自衛隊派兵の既成事実を作り、西谷さんは自衛隊が心配、P K O部隊も敵と見なされて攻撃される可能性があり、しかしシリアの内戦が続いており、今アメリカは大統領選で、どちらが大統領になってもシリアの内戦に、日本の自衛隊を派兵しろと言われることになり、そうしたら大変に危険、イスラム国がアメリカなどでテロを起こしたら、日本も集団的自衛権で派兵しろとなり、今カナダ軍などは派兵して1000人以上この14年で殺されて、着々と、殺し殺される関係になり、稲田氏の滞在で安全と言うものの、いつも戦闘はあるわけではなく、7時間で判断できず、大変に危険で、稲田氏は核武装も口にして、韓国、中国からは警戒されて、こんなとんでもない連中による南スーダン派兵は即撤退して、武力を使わない外交で日本は生き残るべきと、西谷さん締めくくられました。

今週の内容、現場記者の見て来た原子カマフィア、伊藤さんの最後の一言、福島事故を見て来た教訓を生かしていくべきであり、高浜原発は司法で止まり（稼働中の原発が止まった）、原発裁判では原告敗訴の連続の中で、福島事故後にどうしてこういう判決が出たのか、その意味を市民は知るべきであり、政治にかかわる人たちは考えるべきであり、大津地裁は運転を差し止めた仮処分を関電側の執行停止の申し立ても6月17日に却下した、そのうえでの大阪高裁に、傍聴で支援に行くべきなのです、やれることはいっぱいあるのです、以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:14201]

朝日放送おはようコール 中川譲がアメリカ大統領選のトランプ氏のこととフィリピンー中国関係を語る

2016/10/21, Fri 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！ N E W S、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は中国―フィリピン会談、毎日も同じ中国―フィリピン、読売はクリントン氏 vs トランプ氏の討論、日経も同じ、産経は大阪万博を 24 時間開催です。

アメリカ大統領選、最終討論、最後の直接討論、投票日は来月 8 日ですが、トランプ氏はその結果を受け入れない可能性があり、選挙結果を受け入れるか明言せず、トランプ氏の支持率は、一時クリントン氏を抜いても、今は下降、セクハラ発言などのためであり、スタジオでも悪口の言い合いに終始して政策が語られずとの声があり、トランプ氏が結果を受け入れないというもの、T P P についてトランプ氏はクリントン氏が賛成している、クリントン氏はプーチン氏の操り人形と言い、これについて中川さん、トランプ氏に結果を受け入れるかと聞かれること自身、もうトランプ氏は劣勢で、トランプ氏の劣勢を 3 回で巻き返せず、共和党、民主党の地盤は決まっていますが、共和党の地盤すらトランプ氏は固められず、接戦州すらトランプ氏は負けており、そのためにアメリカ国民の関心が下がって投票率が下がる危惧があると言われました。

フィリピンのドゥテルテ大統領、アメリカより中国を選び、北京を訪れて習近平氏他の中国の首脳と会談、これは極めて異例のことであり、これだけドゥテルテ氏が歓待されるのは、南シナ海の問題、仲裁裁判所は中国の領有権は認められないと裁判で認められても、訴えたのはアキノ前大統領、それで後任のドゥテルテ氏がどうするか世界的に注目されて、昨日の首脳会談、習近平氏は対立をうまくコントロールして、棚上げ、アメリカに対しては、ドゥテルテ氏は批判的であり、これにより中国包囲網はどうなるのか、仲裁裁判は棚上げで、ドゥテルテ氏は中国の経済援助を欲しく、ドゥテルテ氏はオバマ氏に地獄に落ちろ、であり、日本に対して、ドゥテルテ氏は 25 日に来日であり、これについて中川さん、フィリピンがアメリカより中国を選んだ（バナナ輸出）ことより、中国包囲網に加わらないのが大きく、中国と対立しているフィリピン、仲裁裁判の結果を棚上げするのは、中国包囲網に加わらないことで、中国は軍事、経済大国であり、その中国とフィリピン他東南アジア諸国は対立したくなく、そしてアメリカは中国と対立しても対立しているのはアメリカと日本だけ、日本の外務省はこうなったら（中国寄りの）ドゥテルテ氏を日本に呼ぶことはなかったのに、こ

れでドゥテルテ氏は東京で安倍総理と何を話すのかは問題（フィリピンを中国包囲網に入れようとした安倍氏の目論見破綻、安倍氏はドゥテルテ氏をどう説得するのか）と言われました。

本日の気になる記事、産経一面の記事で、2025 年大阪万博の 24 時間開催について、パリ、トロントも誘致を考えて、中川さん、前のめり、舞洲にカジノも誘致して、不夜城、しかし万博は長寿、健康がテーマなのにそれと反するとと言われて、読売の 24 面の記事で、大阪府はスマホの小学生に対する教育、持たせないと仲間外れになるということで、スタジオでも子供はスマホを持ち、教育が大事との声があり、中川さん、その通り、スマホはネット社会のツールであり、SNS 機能の弊害のみ語るのはおかしく、スマホの本来の使い方を教えるべきと言われて、産経の 8 面の記事で、シャープが新型ドライヤーを開発したこと、中川さん、頭髪、毛髪の記事が多いと言われて、朝日の記事で、任天堂のゲーム機開発、携帯型と据え置き型を兼ねるもので、中川さん、据え置きと携帯の重視はパソコンでも同じ、時代の流れと言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14200]

毎日放送 VOICE 大阪府警 & 松井知事差別発言詳細

2016/10/20, Thu 19:29

永岡です、昨日の、沖縄での大阪府警の機動隊員が地元の方（目取真俊さん）に「土人」と言ったこと（これは放送禁止用語、差別表現ですが、事の重大さのためにあえて使います）について、派遣先の大阪府の松井知事がセカンドレイプ発言をしたこと、毎日放送のニュースの VOICE で取り上げられました。何と、大阪府庁には松井氏に辞任を求める批判の電話が 385 件も来ています。そして、松井氏はセカンドレイプした件について、まさに居直り強盗であり、大阪府警の前には批判の市民が数十人殺到しました。

これをご覧になり、弁護士の森直也さんは、松井氏は相手もひどいと言っているものの、国家権力を持つものと一般市民を混同しており、行政府の長の発言として不適切と言われて、司会の西靖さんも、権力者が市民（＝武力を持たない）への暴力は問題と指摘されていました。

そして、これを見て、思い出したのが、石原慎太郎氏の、2000 年の三国人発言、歩く差別、差別に目鼻（(c)辛淑玉さん）が防災訓練で暴言を吐いて、しかしあの時は都民からの賛同が多く、当時のニュースステーションで、都民が、都内で三国人が悪いことをしていると暴言を吐いていましたが、今日は参院で有田芳生氏がこれを追及しており、本来なら、松井知事と菅長官は腹切りものであり、しかし彼らが生き延びたら、日本はレイシストが権力を持っていることになり、これは中国や北朝鮮の比ではありません（トランプ氏も、この機動隊員には及びません…）、ツイッターでは、上西小百合氏も松井氏を批判しており、彼らをのさばらせたら、日本は終わりです、以上、VOICEの内容他でした。

[civilsociety-forum:14199]

ラジオ関西 時間です！林編集長 矢野宏 共謀罪の危険性を語る

2016/10/20, Thu 17:48

永岡です、ラジオ関西の、時間です！林編集長に、新聞うずみ火代表でジャーナリストの矢野宏さんが出られました。

矢野さんの、今回のお話、気になっているのは共謀罪、二人以上が話し合っただけで処罰されるものであり、対象は懲役 4 年以上、700 近い犯罪が対象になり、殺人、窃盗＝ほとんどの犯罪で、弁護士さんも把握できず、2003、2004、2005 年とのすべて廃案になり、しかし今回はテロ対策であり、しかし条文は過去と同じであり、弁護士の永嶋さんのお話で「刑法の基本原則を否定する」、つまり既遂の犯罪（すでに行われた）ではなく、今は殺人だと未遂で処罰されても、これは例外中の例外なのに、これだと、今は拳銃で撃っても殺さなかったが既遂、しかし、その前の「予備」、拳銃や包丁を買うどころか、話し合っただけで処罰されるものであり、懲役 4 年以上だから、ほとんどの刑が当てはまり、何が対象か、弁護士さんもわからず、どころか、労組で団交の際に、社長を帰さないというだけで逮捕、電力会社の前で再稼働反対のビラをまいただけで、業務妨害で逮捕、そして高江の差別発言でも、反対する市民は逮捕される危険性があり「現代の治安維持法」、トイレに落書きすら逮捕されるので、幅広く、我々が考えるべきは、今年 5 月の盗聴法、今までは通信事業者の立ち合いが必要であったのに、それもなくなり、窃盗＝年間 100 万件も対象になり、司法取引で、相手を売ることになり、これから、市民運動、労働運動が狙われると矢野さん

言われました。私も、安倍総理や橋下氏が、そんなことをしたら大阪南港に放り込まれるとよく書いているので、無縁ではありません…。

リスナーから、凶器準備集合罪との違いを問われて、これは網をかけるもの、話し合っただけで逮捕と矢野さん言われて、そして酒の場の話もやられると林さんも言われて、今の法律でも取り締まれて、テロ対策は現行法で行けると言われて、林さん、役所の言うままにとんでもないことと言われて、矢野さん、オリンピックでテロ対策と言えば何でも通ると指摘されて、ラジオ番組も無縁ではなく、矢野さん、おかしいことをおかしいというべきと言われました。

なお、沖縄での大阪府警の機動隊員がとんでもない差別発言をした件、報道するラジオの案内をされていた元毎日新聞の平野幸夫さんがブログで的確な批判をされています。

http://ameblo.jp/hirano-yukio/entry-12211460101.html?frm_id=v.mypage-checklist--article--blog---hirano-yukio_12211460101

特に、松井大阪府知事の批判は、松井氏の官邸ヨイショを厳しく批判されており、これは私も同感です。松井氏、昨年大阪徒構想での討論で、カジノのことなどで相当デタラメを言っており、反対の柳本氏とともに茫然としましたが、松井氏は、朝日の夕刊を見たらまた詭弁を弄しており、こんなことを言ったら首が何度も飛ぶべきものです。以上、矢野さんのお話他でした。

[civilsociety-forum:14190]

朝日放送おはようコール 二木啓考が沖縄での大阪府警の機動隊員の差別暴言他を語る

2016/10/20, Thu 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は安倍総裁の3選・任期延長、読売は生前退位関係の言

葉、毎日は天皇の生前退位意向は 6 年前から、産経は対ロシア支援、日経は超高額の葉の薬価の問題です。

沖縄・高江で、住民の反対を押し切ってヘリパッド建設をしている中で、大阪府警の機動隊員が現地の住民の抗議に「土人」と侮蔑の発言であり、府警の 20 代の機動隊員の暴言で（この隊員はすでに配置換え）、現地では怒りが爆発、沖縄を人間扱いしていないと言うもの、菅干涉長官は例により他人事、翁長知事は言語道断と批判しており、公務員として市民の安全を守るものがこれを行ったことへの抗議であり、高江での工事強行、7 月 22 日に工事を強行して、地元の反対派の人たちを強制排除するために全国の機動隊が動員されて、何と松井知事は表現には問題があるがと言ってもこの機動隊員をねぎらいであり、二木さん、これはひどい差別用語であり、映像では差別用語を凶器としており、沖縄への差別で、沖縄県警だけでなく全国から動員されて、なぜ沖縄へ行かなければならないか、それで差別表現が本音として出て、土人は北海道のアイヌの方にも使われており、アイヌの人たちに土人保護法が 1977 年まであり、アイヌの人たちを排除しており、そして松井知事の問題、国のやっていることに反対する人たちを排除することへのねぎらいと差別の肯定であり、ちゃんと対応したら町の喧嘩と一緒にになり、沖縄の人たちはこんなことを受け入れない（71 年基地を受け入れてきた）と言われました。

（この、土人という表現は 70 年代に放送禁止用語となっておりメディアでは 40 年以上使われておらず、この機動隊員が 20 代なら一般には知らないはずであり、つまり警察組織の中で、このような差別用語が蔓延していることを示唆しています。企業組織では、このような差別表現は蔓延しています。また、このような放送禁止用語はテレビだとピー音などで消されるのが最近の定番で、放送禁止用語がこれほど大きく報じられるのは異例です）

大阪・門真での家族 4 人殺傷事件、二木さん、被害者との接点はなくても、用意周到であり、容疑者ははっきり覚えていない、面識なしで、今の段階で面識なしでなぜこんな犯行に及んだか、凶器は 3 つ、ガスバーナーと恨みがあると思われるのに接点が近所なのになく、警察庁が殺人事件を調べて因果関係の多いのが夫婦、知人だが、1 割は全く因果関係のないものであり、そうなる鍵をかけてもこうして侵入される恐ろしい社会であり、精神状態が不安定と言っても、なぜ起こったかは解明させるべきと言われました。

本日の気になる新聞記事、読売の一面で、オリンピックで、安倍総理とバッハ氏の会談もあり、I O C として野球を被災地でやること、日刊スポーツの寺尾さんは、これはバッハ氏

の提案ではなく、前から被災地でと言われていたと指摘されて、二木さん、バツハ氏は開催地でもめたら韓国に持っていく、早く日本で決めてくれとしても、震災復興への理解を示して、後は4者会談で話し合っと言われて、朝日の10面で、USJでミニヨンパークを作る件、二木さん、ミニヨンは見たことはあるが興味はないと言われて、朝日の8面の記事で、唾液を使って歯ぐきの状態を調べる装置が開発された件、二木さん、こういう機器で検査されて、治療代はどうなる、江戸時代～現代で、砂糖は600倍になったと言われて、毎日の25面の記事で、長崎の出島の復元、鎖国時代の貿易の拠点、二木さんこれを残す意義を言われました。以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14189]

サンテレビニュースPORT 盲ろう者の皆さんの支援センター開設

2016/10/19, Wed 21:52

永岡です、サンテレビのニュースPORTで、視力と聴力に障害のある盲ろう者の方々と、支援者の皆さんの「兵庫盲ろう友の会 (<http://hyogo-db.com/>)」が、今年9月に念願の支援センターを開設しました。

目と耳に障害のある方の支援拠点、盲ろう者の方は、手話を触って読み取る触手話でコミュニケーションするもので、川西の女性今川さんは3人の孫を持ち前向きであり、赤ちゃんの泣いている声も聞こえず、しんどい中を生きられて、中学生から聴力を無くし、20歳で聞こえなくなり、さらに視力もなくなり、今川裕子さんは盲ろうでも仲間がいて、一緒に楽しく過ごせると語り、今川さんはNPO法人、盲ろう者友の会の理事をされて、今年結成20年、友の会は月2回、手話、点字を覚える講習会をして、手話を触って理解するなど、様々な苦労がある中、盲ろう者のための通訳の養成は大きな課題であり、手話、点字などの通訳の技術が必要で、皆さん努力されており、福田麻美さん、聴覚と、目にも障害で、今はほとんど見えず、一人暮らしを始めて10年、失明の恐怖の中で努力されて、野菜やガーデニングをやりたいと言われて、そして、神戸の元町に、盲ろう者の支援センターが出来て、この20年で活動も拡大して、ようやくセンターが出来て、自分の歯ブラシを探す工夫、サークル活動で日ごろ困っていることなどを交換して、社会の中で生きるために盲ろう者の方は苦労されており、通訳の平井裕子さん、盲ろう者の介助施設があり、盲ろう者も社会に

出られることを知ってほしいと言われます。

支援センター開設で、淡路や豊岡の方も集まわれて、このセンターの開設は素晴らしいことであると皆さん感じられて、ここから情報を発信して、仲間を作ることになり、センターの近くには大きな商店街もあり、商店街に盲ろう者の理解をしてもらうことも必要であり、盲ろう者の頼れる場所になったらと、友の会結成から 20 年、盲ろう者と支援者のはぐくんできたものを、さらに地域に、であり、兵庫県には 1000 人の盲ろう者がおられて、これからも地域で共存すべきなのです、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14188]

毎日放送 VOICE 東大阪市でのゴミの不可解な委託問題

2016/10/19, Wed 18:58

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、東大阪市での、ごみの委託の不透明な問題が取り上げられました。

東大阪市は、隣の大東市のゴミも扱い、処理量は大阪府下で最大であり、しかしゴミの委託費は府内で最も高く、そこに不透明な入札があり、本来、入札は競争であり、最も高い価格を出している 1 社にのみ委託するべきです。ところが、東大阪市では、入札に A 社、B 社、C 社、D 社と 4 社入札して、A 社が最高値で落札したら、独占的に契約させるべきですが、ところが東大阪市では、B 社、C 社にも業務を委託しており、これはゴミの量が多いという理由ですが、これらの、A、B、C 3 社の入札価格の差は 10 円以内であり、こんなことは事前に情報が流されていないとあり得ず、談合の疑いがあります。

どころか、入札されなかった D 社のトラックが、会社の名前を変えてこのゴミ搬送を行っており、これとどうやら入札した A 社の名義でやっているものの、しかし、入札業務で、再委託（委託先からさらに別のところに委託する）は禁止されており、これについて、請け負った A 社、D 社は毎日放送の取材に、納得できる答えを出していません。

それで、毎日放送の取材班は、ごみを扱う組合にも取材して、そして例によりしどろもどろの答え、安倍総理の国会答弁と似ており、要するにゴミが多いからたくさんのところに委託しているというのですが、もちろん、それなら、業務の量を考えて入札すべきであり、これらの業者に支払う費用は税金であり、これを見て、経営コンサルタントの小宮さんより、

税金の用途として、住民（納税者）の納得が得られるか、というコメントもありました。

この、行政による委託の不透明さは、所有するトラックの名前を変えての偽装委託などよく聞くものですが、しかしこれは行政の仕事であり、秘密は全く許されず、そしてこのような行政の問題が維新の台頭を産んだものであり（その維新の梅園市議が、政務活動費の不正を起こしています、政務活動費で車をリースして、ちゃんと説明していません）、この国は裏と表の世界が昔からあるものの、この国が土台から崩れている予感がありました、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14186]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ プチ鹿島&近藤勝重 沖縄、機動隊員の侮蔑暴言を語る&砂川浩慶 テレビ番組ネット配信を語る

2016/10/19, Wed 16:28

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、水曜のレギュラーは毎日新聞特任編集委員の近藤勝重さんでした。

オープニングはネットと放送の垣根がなくなること、立教大の砂川浩慶さんのお話、朝日がテレビ番組を同時にネット配信と一面トップで報じたこと、2019年に放送法改正ということについてのお話です。スマホでNHKを見る人にも受信料というもので、砂川さんのお話、テレビのネット同時配信の意味、視聴者にとって便利なのか、NHKは10年前から言っており、ドイツ、イギリスの公共放送はやっており、NHKもこれを模索しており、21世紀の公共放送は様々なメディアでやるというもの、昨年自民の小委員会が提言で、NHKの24時間ネット配信、受信料をネットからも取る、受信料値下げも検討されて、強啓さんは受信料に狙い、テレビがない人からも取るのかと言われて、砂川さんその通り、それだと反発を買うので、皆さんサービスを受けているというものであり、さらに民放がどうするかは、NHKが24時間ネット配信をやったら、民放も見逃し配信をしているものの、民放は地域ローカル局があり、NHKは総合で地方のものもあり、民放がこちらの方はしんどく、例えば仙台、宮城の電波の届くところの人と、それ以外の人の問題もあり、民放には死活問題であり、朝日の記事でも民放連は牽制しており、民放もNHKのように行かず、今一つ

つの番組を電波でやる契約しかなく、ネットでやるとギャラが上がり、ネットで作っても広告収入は増えず、さらにネット配信でNHKをやるだけでなく、この時代にNHKが何をやるかを論じるべきで、しかし中身を議論せず、ネットで流すことが先行するのはおかしく、NHKの揉め井氏の問題もあり、これは簡単には行かない、放送局とネットのすみわけ、著作権の問題もあるのです、以上、砂川さんのお話でした。

特集で、沖縄、高江で、大阪府警の機動隊員が沖縄の方に「土人」（これは放送禁止用語ですが、あえて使います）といった件について（ニュースランキング7位）、時事芸人のブチ鹿島さんが報告をされました。これは芥川賞作家の目取真俊さんが吐かれた暴言で、社民党の福島みずほ氏も問題視し、警察を呼んで注意すると語り、ヘリパッド建設工事に反対する県民に暴言で、隊員はこれを認めており、鹿島さんの報告、びっくりであり、沖縄県警が認めて、昨日ゲート付近で反対していた人たちに、機動隊員の、大阪府警から派遣された隊員の暴言で、沖縄県警は不適切と語り、この動画はyou tubeで公開されて、沖縄タイムスでは、目取真さんが吐かれたと報じ、you tubeでは別の機動隊員が黙れシナ人！ と言い（これも放送禁止用語ですが、事の重大さのためにそのまま載せます）、鹿島さんもやり過ぎと指摘されて、機動隊員に詳しい人、田神さんに鹿島さんが取材して、機動隊員は集団で動き、田神さんが動画を見て、機動隊員の制服で違い、今回は青い制服、これにヘルメット、ゴーグル、盾、最後は拳銃のフル装備であり、フル装備は暴力団のガサ入れで、土人発言は巡査部長であり、そして大阪府警から派遣されて、大阪の機動隊は、大阪と兵庫は独特、正義の執行がワイルド、毒を以て毒を制す、つまり暴力団捜査に出て、ガサ入れ時には半端ではないしばき合いになり、これについて近藤さん、これは警察が発表したのではなく動画が公開されて、否定できないからと指摘されて、鹿島さんその通りと言われて、動画で撮られているのにこれほどの暴言であり、近藤さん言うてはいけない、鹿島さん、この機動隊員は20代で普段から出ていると言われて、近藤さん、暴力団の取り締まりと、これは違うと指摘されました、（これ、2013年、大阪・鶴橋での、中学生少女のヘイトスピーチ、鶴橋大虐殺と同じで、要するに、機動隊員にとって、沖縄の皆さんは、レイシストと在日の方と同じ意味なのです、エライことです）以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14181]

朝日放送おはようコール 木原善隆がバッハ－小池会談、東京オリンピックゴタゴタ他を語る

2016/10/19, Wed 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！ N E W S、今朝は A B C コメントーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はテレビとネット同時配信、放送法改正、ネットで N H K の受信料を取るもの（オリンピックの前に）で、読売、毎日、産経は小池－バッハ会談、会場見直しに I O C が関与することであり、日経は上場企業の自社株買いが過去最高のことです。

I O C 会長のバッハ氏が来日して、小池都知事と会談して、バッハ氏はボート会場の見直しは知っていると言っており、小池氏は会場の再点検が必要、費用について見直しに都民も理解と言っており、バッハ氏は日本語のもったいないを口にして、しかしバッハ氏は競争のルールを変えるべきではないと、持続可能性ともったいないは両者で一致するものの、これまでの会場選定とのすり合わせが必要で、4 者会談でのコスト見直しが必要とバッハ氏は語り、そんな中、韓国との共同開催が、日本国内での会場選定が難航したらあり得るとも示唆されて、スタジオでもオリンピックのたびにゴタゴタ、日本でもゴタゴタとの声があり、これについて木原さん、直前まで冒頭のみ公開が、全面公開にあり、これはバッハ氏と小池氏の利害が一致し、東京都、日本政府、組織委、I O C の 4 者で決めるべきとバッハ氏は言い、東京都のみでやるな、日本だけでまとめられないなら自分が介入するという意味であり、日本でも東京都と組織委の言い分が違い、誰が責任を取るのか、社長と財務部長のいない会社で、ここで決定するしかなく、そして韓国での共催、これは木原さん正式なものではなく、半分脅し、日本で決められないならこうするというものの、I O C もこれからオリンピックにお金がかかり、先進国でも負担できないほどで、コスト削減は I O C の課題になり、これを念頭に置いて脅しをかけたものであり、2014 年に規約を改正して、複数の国家で開催できるようになったと言われました。

兵庫・伊丹の遺体切断事件で、出国した中国人が関与していると周囲に漏らしており、これについて木原さん、急展開であり、遺体を入れたキャリーバッグから指紋が出て、外国人は指紋があり身柄は分かり、読売のみ被害者が中国人と書いており、遺体には D N A 鑑定でも身元は分からず、これが外国人ならその通りで、しかし日本と中国に容疑者の身柄引き渡し条約はなく、身柄については中国当局次第と言われました。

徳島、阿波市議会の藤川市議、ネパール旅行に議会を欠席して行き、まるでアスリートのような発言を繰り返し釈明、木原さん、議員を辞めてから行くべきで、本会議は年間 32 日しかなく、それで報酬ももらっているのはおかしく、本人は副議長を辞めるというものの、議員も辞めるべきと言われました。

本日の気になる記事、産経の記事、慢性腰痛に悩む患者の 35%が仕事を辞めたいと言っており、スタジオでも腰痛は憂鬱との声があり、木原さん、腰痛は人類の二足歩行による根本的なもので、うまく付き合うしかないと言われて、産経の記事で、U S J に人形協会が抗議、ホラーアクションで日本人形を使ったホラーなものをされて、これは間違ったイメージを与えるということで、木原さん、日本人形は精巧で怖く見えるときもあり、人形協会のいうこともわかると言われて、毎日の記事で、結婚式の費用が過去最高になったとあり、SNS で写真を上げるためのものということで、木原さん、自分は地味婚であり、今は SNS でみんなに見せたい世相を表していると言われて、産経の記事で、元交際相手の男性に半年で 16000 回電話をかけた女がストーカー規制法で逮捕、木原さん、しつこい、それも同じ人に 2 度と言われました、以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14177]

サンテレビニュース P O R T 阪神・淡路大震災特集 震災画家 吉見敏治さんと歩く 22 年目の長田

2016/10/18, Tue 22:02

永岡です、サンテレビのニュース P O R T、火曜日の震災特集、今週は震災で変わり果てた町を描かれた画家、吉見敏治さん（85 歳）のことでした。

今日は、借り上げ復興住宅追い出し問題、西宮北口のもので裁判であり、西宮市が被災者に明け渡しを求めた裁判で、訴えられた女性が意見陳述して、西宮シティハイツの 7 人、UR から 20 年の期限で、というものですが、それで家賃と損害賠償が求められて、住民は退去期限は書かれておらず、20 年と知っていたら入らないと意見陳述なのです。借り上げ復興住宅裁判は、神戸市に続いて 2 番目で、住民は退去期限 20 年を知らされず、もちろん

住民は高齢で、今から新たな住居を探せとは、死ねというに等しいものです。

そして、震災特集、自ら被災しながら、画家としての使命感から被災地を描かれた吉見さん、傾いたビル、民家などを描かれて、色を失った被災地を描かれたものであり、吉見さんは長田区在住、抽象画を得意とされて、震災時の激震を体験されて、声も出ないくらいの世界であり、阪神・淡路大震災で長田区は大火にやられて壊滅し、吉見さんは、自然が怒り、人間が、人間の財産が灰になったと言われて、その被災地の鷹取、自宅とアトリエは全壊して、避難生活の中で、画家としての使命感から、崩れた自宅から絵の道具を取り出し、東京の絵描きの仲間から支援もあり、これで描くようにというものであり、奥様は避難生活で体調を崩されて、息子さんは受験の最中であっても、家族は吉見さんの使命感に理解を示して、吉見さんは震災と神戸大空襲を体験した使命感からであり、家族からも描くことの使命感は理解されて、そして 2016 年、95 年は瓦礫の残る中でキャンバスに向かい、被災者は大変な中で、吉見さんを支えて、椅子を持ってきてくれたりであり、無我夢中で描いた絵 50 枚の大半は白黒であり、鷹取の市場の跡、昔から暗い絵を描いても、震災で、必然的にモノクロの絵になり、しかし、復興が進むと、色彩も入るようになり、震災から 22 年、長田に当時の痕跡は見えなくなっても、吉見さんの絵は、戦災、震災から描かれるものであり、吉見さん、こんな状況だったと、後世に伝えたい、写真と違うものがあり、画家としての記録であり、吉見さんは東日本大震災と熊本の支援もされています。

長田は、この前、新長田を久々に見たら、国道 2 号線から南部は更地も多数残っており、震災を忘れてはなりません、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14175]

関西テレビ みんなのニュースワNDER 食品ロスを減らす取り組み

2016/10/18, Tue 19:17

永岡です、関西テレビの、みんなのニュースワNDERの 6 時台の特集で、食べられるのに、賞味期限が近い、見栄えが悪いで捨てられる食品ロスと、それを減らす取り組みのことが取り上げられました。

賞味期限に近い（切れたではない）、見栄えが悪いと、何と日本だけで年間 630 万トンも

の食べられる食品が廃棄されて、これは国連が飢餓に苦しむ人たちに支援している食料の倍！ それも、年々増えており、そしてこの半分は家庭から出ており、消費者も買いだめして、そして捨ててしまうことも語りますが、このような食品ロスを減らす取り組みがあるのです。

大阪市福島区（梅田の一つ西）に、ユニークな 10 円の自販機があり、ペットボトル飲料が、何が出るかはわからないものの、何と 1 本 10 円で買って、これは大人気で、何が出るかわからないものの、お年寄りの集いへの差し入れなどに好評であり、1 日 2 回補充しても追いつかず、これを企画した大阪の卸の方は、賞味期限まで 1 か月と近づくと不良在庫にされて廃棄されてしまい、しかし、この廃棄にも多額のお金がかかるので、だったら賞味期限が近いと知ってもらって、安く買ってもらおうというもので、大好評なのです。

また、奈良市の養豚農家では、このような食品ロス、特に、カップ麺に入れる具材は、何と少し欠けただけで見栄えが悪いと処分対象になり、この他、野菜などの、食品ロスのものを豚に食べさせて養豚しており、これで、この農家の方は、捨てられる食品を使って、このようなことに意義があると語られて、そしてこの豚は、人間の食べるもので育てると、霜降りの良い肉になり、ブランド力にもあり、大変に役に立っているのです。

さらに、神戸の、コープこうべでは、宅配（週に 1 回自宅まで商品を配達してくれるサービス、ほとんどの神戸市民が利用している）で、品揃えなどに問題があり、返品となったものを、地元の子供食堂に無償で提供しており、子供食堂は食べるにも困っている皆さんが来て、これは大変な朗報であり、提供された食材による食事に、子供たちも喜んでいます。

このような取り組みもあるものの、膨大な食品ロスであり、もったいないなどという次元の話ではなく、スタジオでも、賞味期限や品質の問題が語られて、また、流通にはコンピューター管理があり、それを利用して食品ロスを減らすべきとの声もありました。

これを見たら、この国は何か間違っていると思い、子どもの 6 人に 1 人が貧困であり、他方、食べるものを捨てる、これは一昔前ならバチが当たると言われたことが横行しており、日本人が食生活の根本的な見直しをすべきであり、ましてやこれらの大半は輸入であり、日本は食糧を自給できないのに、これで国防もないだろう（作家の小田実さんが生前、日本は戦争できない、太平洋戦争の際に日本は食料自給率 100%で餓死者が出た、今は何%だと 2003 年に言われたのを今でも覚えています）です。

なお、神戸では、元町高架通商店街、モトコーの立ち退き問題が出ており、J R 西日本は耐震基準に問題があるからと言っていたのですが、しかしモトコーの関係者が国会議員を経て、国交省に問い合わせしたら、何とモトコーは耐震基準を満たしているということもワ

ンダーで取り上げられて、要するに、ＪＲ西日本は嘘をついていたわけであり、今日モトコーの方がＪＲと交渉しても、ＪＲ西日本の関係者は関西テレビの取材に答えておらず、このような文化的な存在を、一方的に破壊するのは、このモトコーに限りませんが（何せ、大阪では文化よりカジノが大事という始末）、何か日本という国が根本からおかしくなっており、今のうちにちゃんとしないと、エライことになると思うのですが…以上、ワンダーの内容でした。

[civilsociety-forum:14168]

朝日放送おはようコール 小西克哉が天皇の生前退位と中国の宇宙開発を語る

2016/10/18, Tue 06:20

永岡です、朝日放送のおはようコールA B Cの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は天皇生前退位の有識者会議、読売も生前退位、産経も同じ、毎日では東京オリンピックボート会場でＩＯＣに虚偽の工事費を申告していて大会の主権を勝ち取ったこと、日経はホンダが中国に新工場建設です。

その、天皇の生前退位について、有識者会議の初会合が総理官邸で開かれて、生前退位をどうするか、天皇一代限りのものとする特例法でする方針であり、この会議は天皇の公務の負担軽減であり、生前退位は名前に入らず、憲法で禁止されている天皇の政治行為に入る可能性があり、天皇は 80 を超えて身体も衰えて、象徴の務めを果たせないことへの危惧であり、戦争犠牲者の追悼、自然災害の被害者の慰問をやっているのが高齢で困難になったため、生前退位を国民と考えるものであり、論点は 8 点あり、これについて小西さん、ポイントは国民と考えるのには意味があり、世論が賛成しており、有識者会議が生前退位を名乗らず、天皇から制度を作ることを言い出すのは政治的な行為になり、だから国民と考えるもので、象徴天皇制は戦後初めて作られて、被災地訪問はそれに合うものであり、退位制度を恒久化する点、特別措置法を考えてやるのか、それ以降もやる皇室典範を変えるのか、2 年で皇室典範の変更は難しく、戦争準備法案も 2 年かかり、そして退位後どういう位置になる

のか、日本だと 2 トップになり、歴史上藤原氏がこれを悪用したので終身の地位になったものであり、今後の流れは、2018 年に新天皇の即位になり、そこがめでた逆算するので、特別措置法の方がやりやすいという人もあるが、恒久法との間のことも考えられて、皇室典範を 21 世紀に合うようにすることも考えられると言われました。

中国は宇宙開発に力を入れて、宇宙飛行士 2 人を乗せたロケットが発射、宇宙実験室とドッキングの予定で、中国は国際宇宙ステーションとは別に宇宙開発を進めており、中国は米露と並ぶ宇宙強国を目指しており、しかし宇宙の軍事利用もあり、パイロットは人民解放軍のメンバーであり、2012 年から運用した中国版 G P S で軍事利用とも言い、今回は宇宙に 33 日滞在、国際宇宙開発に中国は入らず、独自開発であり、世界唯一の宇宙ステーション保有国であり、月の裏側の探査もやり、これについて小西さん、軍主導であるが、ソ連もそうであり、全体主義国家の宇宙開発は軍事が 100%、国威発揚のために、しかし将来予算がつかず、それまでに G P S、現在の戦争では、湾岸戦争、イラク戦争では巡航ミサイルが重要で、3 次元的な地図が要り、昔毛利さんが 3 次元の地図を作り、アメリカは海兵隊が行かなくてもミサイルを使えて、中国はそれをできず、これによりグローバルパワーを見せたいが、中国経済がその前にクラッシュしたらアウト（宇宙開発に多額のお金が必要、先立つものが無くなったらアウト）と言われました。

本日の気になる記事、毎日の一面トップで、東京オリンピック、都が I O C に実際より安い費用を示して開催をこぎつけた件、小西さん、100 億に抑えろと I O C に言われて 98 億、虚偽記載で違法ではないが、ソチ、ロシア並みに日本も落ちており、朝日の記事で、こちらもオリンピック、ボートが困難なら韓国でやる案があり、小池氏がバツハ氏と会談するものであり、2014 年のアジア大会でのところがあり、小西さん、冬季オリンピックもあり、しかしこれは無理、宮城の方が近く、I O C の嫌がらせであり、早く決めないと韓国でやるというものであり、毎日の記事で、パリ協定の協議入り、小西さん、これは小さい記事ではあるが、T P P は安倍政権もメディアも大好きだが、環境問題では安倍政権は関心がなく、パリ協定はアメリカと中国が合意しており、外務省がやらず、官邸はこれより原発が大事、京都議定書を作った日本がこのザマであり、この政権のデタラメを示していると言われました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14166]

報道するラジオ (2016/10/17) 安倍政権の閣僚による白紙領収書問題、上脇博之さんお話&新潟県知事選の結果、崎山敏也さんの報告

2016/10/17, Mon 21:02

永岡です、第 211 回報道するラジオ、今週も M B S アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。

今回のテーマは、自民党の安倍政権の閣僚による白紙領収書問題、稲田大臣、菅干渉長官((c)やくみつるさん)の問題を赤旗日曜版がスクープして、共産党の小池晃氏の国会追及で火のついたものであり、これについて、「政治とカネ」問題のスペシャリスト、神戸学院大学の上脇博之さんのお話がありました。

高市総務大臣も安倍総理も法的には問題ないと言うものの、もちろん嘘であります。上脇さんのお話、読んだら腹が立つと思いますが、最後まで読んでください！

その前に、新潟県知事選の結果について、T B S ラジオ記者の崎山敏也さんが報告をされました。大注目の結果、柏崎刈羽原発の再稼働が争点で、野党系の米山氏が初当選、米山氏は柏崎刈羽の再稼働をさせないとして、米山氏を共産党、社民党、自由党が推薦して、民進党も最後に蓮舫氏が応援して、この知事選は序盤、森氏が楽勝であったのが大接戦→米山氏の勝ちになり、森氏は長岡市長、全国市長会のトップ、安倍総理と携帯で相談できる人であり、中央とのパイプを使い、政策より、新潟の市町村のと関係と、安倍総理のパイプを強調して、米山氏は告示日の 6 日前、民進党の衆院に出る予定が、民進党が森氏を推す人もいて、推せないとしており、森氏は再稼働のテーブルに着く（前向きは言い過ぎ）、しかし楽勝は自民が勝手に思い込んで、しかし実際には接戦になり、米山氏の支持が強く、森氏は規制委の審査に通ったから O K ではなく、問題があったら N O というと、変わり身、米山氏ということは同じ、米山氏は泉田氏の後継で、しかし米山氏は今なら再稼働アウトと、最後の 3 日は言っており、当日崎山さんは米山事務所にいて、新潟県民の相違は再稼働反対、これは世論調査の結果で 6~8 割再稼働反対で、こういう新潟県民の再稼働拒否があり、他にも争点は T P P 反対（米山氏）、医療、介護、森氏は産業の振興を言っても、原発反対の人の 60%が米山氏に入れて、3 割は森氏に入れても、これが勝負になり、水野さん、大阪から見て民進党の動き、自分のところの米山氏を押さず、しかし蓮舫氏は勝てるかもとなったら来て、連合の新潟は森氏を推して、民進党も又裂きで、割れていたのは民進党であり、これは

民進党にも問題があり、崎山さんは民進党を心配せず、新潟の行方を思ったのに、米山氏の事務所に民進党の人間はおらずであり、そして、今回の結果で、再稼働は、長ければ米山さんの任期 4 年はない可能性があり、しかし他で失敗したら、米山氏も、原発だけをやっていいるのではなくしんどいのもあり、しかし柏崎刈羽が動かないと、東電は福島が始末でアップアップ、破綻状態&今回の結果で、原発での経営改善は不可能、政府は、これは東電ではなく、全国民の電気代に上乗せで、福島が始末を全国民にさせる議論があり、関西の人も無縁ではないのです。

福島事故で分かったのは「原発事故は一つの会社では負えず」、しかし 54 基も作ってしまい、誰が尻を拭くのか、東電を破綻処理しても払いきれず、電気代の値上げも可能性があり、「原発事故は全国民に負担になる」、柏崎刈羽だけではない、鹿児島でも脱原発の三反園氏か知事になり、崎山さん、三反園氏の姿勢は分からないが、核に積極的であった福島と新潟がアウトになり、安倍政権の核政策に影響するのですが、タイムリミットであり（これだけで 1 時間かかるので）、これまでのようなことはアカンと、崎山さん締めくくられました。

なお、ホームレスの方が売っておられるビッグイシュー最新号（10/16

<http://www.bigissue.jp/latest/index.html>）は、日本の市民、原発を止めた人とまちという特集で、原子力資料情報室の西尾さんと伴さん、新潟、巻町、三重県・紀勢町、和歌山・日高町のことが載っています、350 円、皆様よろしくお願いいたします。

そして、上脇さんのお話（事前収録です）、これまでも上脇さんのお話は繰り返しこの番組であり、今回の白紙領収書の問題、舞台となっているのは政治資金パーティーであり、水野さんも行ったことはなく、上脇さんも行ったことがなく、理解できず、それでパーティーは東京、地方でもやられて、政治家の実力で規模は違うものの、政治資金のために、寄付ではなく、パーティーに来てくれて、食事、飲み物、講演もあり、それでお金を集めるものの、パーティー券の相場は 2 万／人、それで経費を除いて儲かるものであり、2 万払っても、料理は 2 万分とはならず、差額が政治家の収入になり、政治家に、財界人が行くだけでなく、別の政治家が他の政治家のパーティーに行った例で、稲田氏と菅氏の問題、他の政治家のパーティー券、領収書がちゃんと発行されず、白紙であり、自分の事務所で金額、日付を記入しているのを認めており、共産党の小池晃氏の追及で、領収書のコピー、筆跡が同じで、筆跡鑑定して同じであり、稲田氏も、菅氏の予算委での説明、小池氏、赤信号みんなで渡れば怖くないはおかしいと追及して、稲田氏の答弁は日本語になっておらず、例により書き起こし不可能、小池氏は政治資金規正法に抵触、中小企業の人みんなびっくりと追及して、そして菅氏にもあり、菅氏もしどろもどろ、受付が混乱すると詭弁であり、小池氏は説明にな

っていないと追及して、菅氏、面識のある者同士の了解と詭弁であり、小池氏、面識があったら…中小企業の人には通じない、国税庁も黙っていないと指摘して、これを聞いて、水野さんは領収書の数の多さにびっくり、筆跡同じが稲田氏は 260 枚 520 万、菅氏は 270 枚、1875 万円！ 中には 1 件 10 万、20 万があり、上脇さん、多い、こんなにパーティーに出ていたら体がもたない（笑）。

白紙領収書問題は、政治資金規正法には二つ義務があり、領収書はそれを書かないとアウトであり、政治資金収支報告書に領収書のコピーの添付が必要であり、これに違反するものであり、罰則があり、違法＆罰則、政治資金規正法の 11 条に、政治団体では 1 件 5 万以上の支出なら、目的、金額、年月日の明記が必要であり、支出を証明するので、国会議員関係だと、1 万円以上の支出には領収書が必要で、政治資金パーティーはすべて該当して、条文を読んだら、徴収できないなら免除するともあるものの、ただし、これはパーティーには該当せず、バスに乗って領収書の発行ができなかった例などのことであり、あるいは香典に領収書はなく、これは社会常識で猶予するが、それ以外は全部必要で、政治資金パーティーで取れないわけではなく、菅氏は、多数の参加で受付が混乱すると詭弁を弄していた件、上脇さんは大げさ、政治資金パーティーに出るなら、事前にとっており、受け付けは招待客と区別したら OK であり、振り込みでの証明は容易、後で郵送する、領収書を準備しておいたらよく、つまり菅氏の詭弁は通らない、受付で忙しいなら、後で取りに来てくれてできるもの。

稲田氏は、主催者と面識があり、それで委託を受けて書いていると詭弁であり、上脇さん、領収書＝受け取りの証明で、後で書くのは問題。

これについて、小池氏が高市総務大臣に質問して、高市氏、領収書の規定なし！ であり、あほらしくて書き起こし不可能、詐欺師の詭弁であり、小池氏、後での追記はアウトと書いてあると追及して、政治資金規正法は抜け穴だらけ、企業・団体から金を集めていると追及しており、これについて上脇さん、高市氏の詭弁は、領収書の規定なしというのは、領収書は社会でたくさん使われている社会常識に基づくもの＆政治資金規正法は支出した側に報告義務があり、領収書を出した側に義務つけているのではなく、社会の常識に基づくもので、もちろん白紙領収書はアウト。

さらに、高市氏の、発行する側と、参加も政治家で、記録が残り嘘はないというのは、上脇さん、嘘であり、確認不可能であり、発行側、支出側を突き合わせてチェックなどしておらず、チェックシステムは金額が多いと記載の必要があり、20 万以下だと名前は出ず！ パーティー券の売り上げ総額は把握しても、個別の事例を確認できない、つまり、誰が嘘をついているか、チェックできず、会計帳簿を見ずに高市氏が正しいというのは詭弁であり、20 万以下なら、うそを書いてもばれないとして、白紙領収書をやっている。

すごい法の抜け道で、寄付だと双方に記載がありチェックができるが、パーティー券の基準は、政治家たちが自分たちに都合のいいように法律を作ったためであり、そして、小池氏の言う手引きは、常識が書いてあり、政治資金規正法は公開が必須で、領収書はその根幹であり、先の3つのうち一つでも欠けたらアウト。

支出の目的も、発行した方が追記したらだめであり、会計責任者は、領収書の発行者に、記載不備ならちゃんと書かせないとだめ＝自分で勝手に書いたらダメ、そして、政治資金規正法違反の罰則は、3年以下の禁固、50万以下の罰金、領収書の写し添付に違反したら5年以下の禁固、100万以下の罰金で、しかし稲田氏と菅氏がなぜ責任を問われないのか、本人にも犯罪の意識がなく、これを罪に問うか、検察が本来立件すべきであり、上脇さんはどう立件すべきか、この二つの義務違反は形式犯であり、しかし金額が違っていたら、虚偽記載で、政治資金規正法違反、間違った金額を書いているかは上脇さんもわからず、これは検察がチェックすべきであり、この問題は、虚偽記載の可能性があり、うそを書いたら、形式だけでなく、書いた金額とやり取りした金額の差額が裏金になったとしたらより悪質であり、これは形式から入り、より悪質な問題も見えており、形式犯として検察は見過ごすのではなく、ちゃんと捜査すべきなのです。

自民は運用を改善すると通達して、受付でちゃんと書いたものを出せと、小学生並みの通達であり、これで問題解決になるのか、やればできる、受け付けの混乱が嘘だとわかり、この通達は自分たちの間違いを認めても、違法だと認めておらず、大臣を辞めるなら世の中は納得しても、これではダメ。

水野さん、小池氏の、企業団体にパーティー券を売ってきたことを取り上げられて、上脇さん、パーティー券を2000枚売っても、参加者200人しかない例があり、2000人入る会場を使っておらず、ようするに、パーティー券を買う方もわかってやっており、これは寄付に近く、パーティー券を買うお得意様は企業、政治献金は政党間のみで、これだと、企業から献金が出来て、名前が出ず、政治家から見たら、あの企業は何枚買ってくれたになり、それで、政治資金パーティーは止められない（いくらでも企業からお金が入る）のです。以上、上脇さんのお話でした。

ニュースは千葉猛さんの担当でした。

T P Pで民進党の玉木氏が、牛、豚のホルモン剤で日本が規制できなくなると質問し、日本では国内はアウト、しかし輸入品はO K、表示の義務化を問うても、安倍総理はちゃんと答えず、玉木氏、T P Pに入ると日本独自の規制が出来なくなると批判しています。

今年の参院選、名古屋高裁は違憲状態と判定して、しかし選挙の無効は下さず、同様の裁

判を弁護士グループがやり、格差は縮小しても、3 倍あり、名古屋高裁はアウトと言っています。

共産党の大阪の府議が白紙領収書を出しており、23 枚 120 万であり、国政では共産党が稲田氏、菅氏を追及しており、しかし大阪府では、領収書のあり方は不適切だが、政治資金ではないのであり、政務活動費ではなく、支出の実態はあり、用途が政務活動費の範囲内なら問題ないものの、支出のあったことの証明が求められています。

天皇の生前退位を考える有識者会議が行われて、年内に専門家のヒアリングをして、来年春にとりまとめです。

イスラム国の拠点、モスルの奪回をイラク軍が開始して、激しい抵抗があり、一時はイラクの 1/3 を支配していたイスラム国の支配地域は縮小して、25000 人の兵士が参加しており、イスラム国がモスルに残る市民を人間の盾とする可能性があり、100 万人の避難の可能性もあるのです。

今週の特集、白紙領収書と政治家の問題、リスナーの怒りのメールが殺到して、付き合いのあった業者が、政治資金パーティーが束で送られて、金額ありの領収書あり、民間企業ではありえない、水野さんも、民間企業で働けとあり、大臣の言葉にびっくり、確定申告は成り立たない、税務署が黙っていないとあり、水野さん、我々と政治家の常識がこれだけあるのかと締めくくられました。

こんなデタラメを安倍政権の閣僚に許していたら、日本は破滅であり、この内容、いくらでも拡散してください、以上、今週の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:14165]

毎日放送 VOICE 憤懣本舗 がん保険給付金の理不尽な打ち切り

2016/10/17, Mon 19:02

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の月曜企画の憤懣本舗、今回はがん保険の給付金打ち切りのことが取り上げられました。

関西におられる 61 歳の女性は、20 年前乳がんになり、がん保険に入られて、ところが、治療の副作用であるリンパ浮腫というもの、これはがんの治療で、リンパ腺を取ると、体液

が体にたまって、腕や足にむくみが出る病気で、これは全国で 10 万人も患者さんがおられて、この方は、毎年徳島にある病院に一定期間入院して、治療を続けており、これに 1 回 20 万円かかり、これについて、がん保険（この女性は大手外資系保険会社）の給付金があったため、助かったのです。

ところが、この女性への給付金が、昨年一方的に打ち切られたのです。保険会社は、この給付金（副作用によるもの）は約款がなく、要するにお情けで給付していたというもので、約款がないので打ち切るといのですが、しかし、それなら、それまで給付していたのは何なのだとのことです。それで、同じように、給付金を止められた方もあり、病気との闘いで、治療には大変なお金がいるのに、皆さん、困っておられます。

リンパ浮腫の治療をされるお医者さんも、この治療には継続的な治療が必要で、給付金被打ち切られて治療ができなくなったら大変と懸念を示されます。

先の女性は、保険会社を相手に、給付金を支給するように裁判を起こしており、保険会社は給付する必要はないと、訴えの却下を求めています。

これについて、司会の西靖さん、マイナス金利などで保険会社の経営が悪化したらかも知れないが、患者への給付を止めることは不当と言われて、神戸学院大学の中野雅至さんも、これまで給付されていたものがなくなることは、ちゃんと説明すべきであり、今回は説明になっていないと批判されていました。そして、保険会社によっては、約款でオプションをつける例も出てきています。

この、保険の問題、いざ請求したら、約款に、ややこしいことが書いてあって却下されたというのは無数にあり、阪神・淡路の被災地では、地震が原因の火災には火災保険がおりないなどの事例もありますが、保険は命を守るものであり、そして相互の信頼に基づくべきものであり（就職したら、保険会社の女性に追い掛け回された経験を持つ人は少なくないでしょう）、困っている人を助けるという行為が、当たり前ではなく、要するに強いものが弱いものに恵んでやるというものであり、これは、阪神・淡路の被災地での、借り上げ復興住宅も同じであり、この国が恐ろしい勢いで荒んでいくのに、恐怖を感じます、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14162]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 崎山敏也&青木理 新潟知事選と国の核政策を語る

2016/10/17, Mon 16:26

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、本日のオープニングはTBS記者の崎山敏也さんが、新潟県知事選で柏崎刈羽の再稼働に否定的な米山氏の当選と、国の核政策について語られました。

米山氏は柏崎刈羽の再稼働は認められないと語り、崎山さん、スタジオでのお話で、鹿児島に続いての結果、鹿児島、新潟は学生時代から取材されて、新潟県民の6～8割が再稼働にも反対、日本の原発は福井、福島と柏崎刈羽であり、これで福井以外はアウトになり、柏崎刈羽の動かない影響は、安倍政権は規制委のOKの原発は再稼働と言っても、米山氏は福島事故の検証と健康問題、避難問題で再稼働アウト、安倍政権の原発30%はアウトであり、柏崎刈羽は東電の1/4を賄うほどの、世界最大の原発で、首都圏を支えて、東電は今原油安で黒字であるが、福島の賠償の費用を柏崎刈羽が動くとも年間2000億の利益になり、それを廃炉、賠償に充てる皮算用はアウトになり、新潟県内のみでは、柏崎刈羽は規制委で液化化も検討してOKしても、知事がアウトで柏崎刈羽にはアウト、しかし今原油が安くて東電は助かっているものの、高くなると電気代が上がり、福島の廃炉、損害賠償etcは下手したら20兆になり、これを広く薄く電気代に乘せられる可能性があり、崎山さんはだから原発を再稼働しろではなく、原発事故の打撃はこれほどのものになり、その始末のために東電を倒産させるのか、他の電力会社が助けるのか、核に依存した社会を作ってしまったことを、崎山さん考えるべきと締めくくられました。

月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さん、新潟知事選はインターネット投票では1位であり、これはリスナーの関心が高く、新潟県議会は自民が2/3、共産と社民はたった3人の超少数与党であり、青木さんはこの知事選、森氏は楽勝ムードが、米山氏は共産党、社民の推薦のみで、民進党の推薦なしで勝てて、一強と言っても、争点をちゃんとしたら野党は勝てて、民進党は情けなさすぎる、支持母体の連合に遠慮してのこの始末であり、強い野党は必要で、蓮舫氏は連合を切って闘うくらいの気概は必要であり、それをしたら一強には対応できると言われて、東電は米山氏と会談したいと言っており、泉田氏が4選を目指して降りた経緯が不明であり、泉田氏が辞められたのは地元紙との関係が本当なのか、原子力マフィアとそれに抗する闘いがあり、そして鹿児島に続いてのものであり、これは政権に対しての打撃であり、日露会談での解散を安倍総理にためらわせるものだと言われました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14158]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が新潟県知事選で再稼働アウトとオリンピックゴタゴタ他を語る

2016/10/17, Mon 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日・読売・産経・毎日、新潟県知事選、再稼働慎重派の野党系の米山氏の当選で、与党系の候補を破り、鹿児島でも三反園氏が当選して政府の核政策の変更を迫られて、投票率は前回から上がり、日経のみ北方領土の日露共同管理案です。

新潟県知事選、野党 3 党の推薦した米山氏が、与党推薦の森氏を破り、争点は柏崎刈羽の再稼働で与野党が激突しており、これについて伊藤さん、新潟ショックを政権に与えるとして、共産、社民、自由が推薦した米山氏が、接戦と言われつつ投票率が上がって（前回より 10 ポイント上がった）無党派層が米山氏に入れて、泉田氏が奇妙な止め方をして県民は与党に不信を抱き、泉田氏に圧力をかけてもこの結果で、安倍政権には大打撃であり、森氏は楽勝と思いぼろ負けで、鹿児島の三反園氏とのことで再稼働には大打撃であり、そして来年 1 月の解散総選挙、野党が共闘したら特定の問題を持つ地域だと野党は強く、安倍政権は解散をできるのかと言われました（ちなみに、今日のワイドショーで新潟県知事選を大きく取り上げるところはなく、特集するのは報道ステーションのみの模様です）。

オリンピック会場問題は対立が激化しており、小池氏が宮城のボート会場、仮設住宅（選手村を想定）を視察して大歓迎であり、住民も会場見直しを大歓迎であり、小池氏も東京からサポートすると言ひ、長沼ボート場（お金はかからないが東京から遠い）も小池氏が視察して、小池氏も見直しを都民が求めていると語り、他方ボート会場は埼玉も注目されて（東京に近いがお金がかかる）、彩湖の可能性もあるものの、整備費のゴタゴタもあり、これについて伊藤さん、金額はいい加減な値、東京都は見積もりをいつも上げており、今出ている見積もりは低く、公平な第 3 者に見積もらせるべきで、海の森は橋の値段は入らず、海の

森の予算に小池氏が異を唱えて、ボートは海と淡水で大きく異なり、何よりアスリートがどこでやりたいのか、アスリートは埼玉を求めているのに小池氏は想定せず、小池氏はこれで初めて決断が必要で、海の森でやるのか、最終的には国際連盟の了承が必要で I O C 会長には権限はないと言われました。

慶応の女子学生が集団暴行にあい、このサークルは夏に夜遅くまでやって周りの輦輦を買い、女子学生は無理矢理酒を飲まされて暴行で、警察に暴行の被害届は受理されており、伝統サークルの闇、女子アナの登竜門のミスコンを主宰するところで、伊藤さん、このサークルは昔からちゃらい連中が多かったと言われて、大学からサークルの解散が命じられて、このサークルは過去にも不祥事を起こし、伊藤さん、女性の訴えを大学が聴いておらず、それで警察に相談であり、大学は不祥事隠しをした可能性もあり、これは伝統のサークルと言っても悪しき伝統であり、過去にも問題を起こしたサークルはあるが、大学の対応は問題と言われました。

本日の気になる新聞記事、日経の記事で、乳児用の液体ミルク（欧米では普及）、伊藤さん、なぜ日本に普及しなかったのか、災害時に役に立つ、中身に問題がなければ早急に普及させるべきと言われて、読売の記事で、視覚障害者の男性が近鉄電車の駅ホームから転落して死亡、近鉄はホームドアを設置しておらず、伊藤さん関西の私鉄 5 社はホームドアの設置が遅れていると言われました、以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14153]

ネットワーク 1・17 (2016/10/16) 熊本大地震から半年、阿蘇山噴火の影響、柏田弘利さん、前田七郎さんのお話

2016/10/16, Sun 06:00

永岡です、第 1035 回ネットワーク 1・17、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

前日の、毎日放送ラジオの、しあわせの五・七・五から、毎日新聞特任編集委員の近藤勝

重さん、水野晶子さん、近藤さんの、『[今日という一日のために](#)』という本を読まれて、近藤さんが自分自身と言われた意味が分かったと言われて、水野さんも良く出てくるものであり、その都度、様々な体験を語られて、水野さんもうつらい時期を乗り越えることを近藤さんていねいに書かれて感銘深かったと言われて、近藤さん、一日を書くときに離せなかったと言われて、水野さんも、つらい時に当たったときに、どう人を信じていけば行けるかが詰まっている、水野さんにもありがたい一冊、読まれた方もそばに置くものだと言われて、近藤さんも体は強くなく、世の中は不安がいっぱいで、その中で一日の意味を考えて、一日こそが人生であり、そう思うと、時に、自分の人生に限りがあることを知り、近藤さんの言われる持ち時間ということで、時間に立ち会う意味がこの本に詰まっていると水野さん言われて、近藤さん、コンクリートには命は見られないが、花には生命はあり、生命力と人間性が問われている時代であり、植物の生命力、日々感じるものであり、近藤さんの病気の体験抜きに語れず、歩くことで自分を持たせており、自然と一体化する歩き方を書かれて、そこに自分があるのであり、水野さん、皆さんが読んで感じるものが多いと言われて、表に出て歩いてみよう、そこにある木に思いを、暮らし方が楽な方に変わるものと水野さん言われて、近藤さん、路地裏でも風景があったら変わる、路地裏は面白い、自然を感じるのにはタダであり、贅沢な時間だと水野さん言われて、近藤さん、道と風景で生きられる、そのためには世の中が穏やかでないといけないと言われて、川柳は自分のためになり、生活の一コマであり、ラジオから流れる声も生活の一コマで、エンディングの無常感もあり、それらを近藤さん言葉にされている本なのです。水野さんはこれを母にプレゼントして、みんな不安な世の中で、ホッとできることを求めていると言われました。

リスナーの声があり、熊本大地震から半年、阿蘇山の噴火で、災害は忘れなくてもやってくるもあり、阿蘇山の爆発的な噴火、噴煙は 11000m、爆発の噴石は火口から 7,8km、火山灰も四国まで飛んでおり、入山規制もあり、熊本大地震で減った観光客が戻ってもまた減り、かんぼの宿、火口から 4km にあり、阿蘇では敷地に噴石や火山灰がつもり、営業を再開しても 800 人のキャンセルであり、支配人の柏田弘利さんのお話がありました。

柏田さん、噴火は深夜であり、本館から 300m の社宅におられて、熟睡していたが、噴石の音で目が覚めて、大きいと 10cm の噴石が雹（ひょう）のように 10 分ほど降って恐怖を感じて、木にも火山灰、噴石がぶつかり、最初は何の音かと思い、後で確認したら 2cm も灰が積もっており、社宅の他の住民も、柏田さんの家で灰が止んでから対策、宿泊客を会議室に集めて、社員とともに本館に駆けつけて、前の地震の時の経験もあり、お客さんに 2 つのポイント、九州は明るくなる 6 時まで外に出ないように、そして熊本大地震を経験し

た社員に任せてほしいとして、お客さんはそれで納得されて、お客さんは慌てず、それで安心して、かんぽの宿は停電して、自家発電で明かりは確保し、水もあり、それで困ることはないとなったのです。暗い時に敷地を見て、駐車場に噴石が当たり窓ガラスが粉々、お客さんに伝えて、それは心苦しく、そして臭いが、硫黄と、砂鉄のような生臭い臭いで、フロントは大変であり、8日と9日は連休でお客さんも戻り満室であり、それで2日間休業して片づけて、10日から営業再開、臭いも残っていたが、営業できる体制は整えて、10日は100名の予約があったものの、70名キャンセル、10月でキャンセルは800名だが、11月のキャンセルはなく、たくさんのお客さんの予約が入っていたのに、残念で、他の観光施設、ロープウェイに大きな噴石が来て穴が開き、昼間でなく良かったものの、大変な被害であり、阿蘇山の被害は、北東4,5kmに火山灰、噴石の被害で、それ以外には被害はなく、近づかないと被害は分からない、局地的な被害であり、風向きにより、反対側の場所に被害もある場合があるが、柏田さんは阿蘇山の恩恵もあると言われて、そして4月の地震から半年、地震後は2か月休館して、6月に再開して、8~9月は8割お客さんが戻ったのに、また打撃で、しかし他の旅館は被害もなく、風評被害は懸念されて、今は生活も元に戻り、影響もなくなったのです。これからいい季節であり、少し離れたら阿蘇には観光資源もあり、見るところもたくさんあり、来てほしいのです、以上、柏田さんのお話でした。

震度7を2度経験した益城町では今月末で避難所が閉鎖になり、仮設住宅は1492戸建設されて、1394戸入居し、一旦建設がストップ、益城町におられる前田七郎さんは、仮設に応募しても抽選は外れて、経営するダンス教室におられて、自宅の解体も時間がかかり、これについてのお話がありました。

前田さんのお話、地震から3か月の時も出演されて、仮設の3次募集に外れて、その後募集に応募せず、理由は二つ、仕事が夜型のライフスタイルであり、夜遅く帰るので、仮設に入ると近所に迷惑になり、また既に入居された方から、壁一枚で、水道、その他の音が気になりストレスがたまり、迷惑をかけられず、仮設には入らず、ダンス教室で生活されて、地震から半年でもこれであり、町が用意する仮設ではなく、県で民間の住宅を借り上げてみない仮設に申し込もうとして探しているものの、不動産屋さんも見つけるのが大変であり、アパートなどを見つけるもので、それを利用したいのに、物件は見つからず、入居は2年の制限であり、補助する金額も違い、皆さん大変なのです。

前田さんの自宅は、解体の途中であり、公費解体と自主解体があり、公費解体は全費用を自治体が出して、自主解体は後日費用を自治体に請求するので、前田さんは自主解体、公費解体を申し込んでも、2600件あり、今の進捗率が10%にも満たず、全く手のついていな

い家が半年たっても残り、公道側面の家は解体されても、ちょっと奥だとそのままの損壊した家がたくさん残り、公費解体を待っておられず、2年もかかるためであり、何とも言えない寂しさ、悲しさであり、しかしそういう状態のところがたくさんある。

仮設の入居期限もあり、解体業者も足りず、町も頑張っている、なかなか進まないものであり、費用の助成には、先の見通しは全く立たず、また家を建てるのか、資金がかかり、金融機関でローンも組めず、これから先どうするか見えず、今前田さん 72 歳で、蓄えも足りず、大変。

前田さんの困っていることは、一番は衣食住の住居、住むところを確保したく、これは前田さんだけでなく、益城町の体育館に避難しているのが 110 名おられて、車中泊の方も 3 名おられて、避難所の閉鎖後、仮設に入れるのか、心配であり、そういう方も、仮設に入っても 2 年後問題が出て、前田さん、被災者用の公営住宅をぜひ作ってほしいと言われました。前田さん、こうして状況を知らされるのは貴重と締めくくられました。

今回の内容、前田さんのお話で、熊本大地震の復興は進んでおらず、阿蘇山のことも、皆さん自分の目で、観光でも行って見て欲しいと言われて、野村さんは現地に行ってみたいと言われました。以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:14147]

朝日放送キャスト 西谷文和 地獄のシリア情勢報告

2016/10/14, Fri 17:24

永岡です、朝日放送のニュース「キャスト」に、ジャーナリストの西谷文和さんが出られて（スタジオ出演ではなく番組にコメントの形で）、シリアの内戦について報告をされました。

アメリカ大統領選の争点の一つがシリアであり、5 年まえから内戦で、トランプ氏、クリントン氏ともに言及し、アレッポ、アサド政権が独裁で、自由シリア軍が対抗し、反体制にアメリカ、アサド側にロシアがついて、流れが変わったのは、イスラム国のテロにより、アメリカとロシアは歩み寄り、イスラム国を叩くために 2 国間で停戦が合意されても、有志連合が空爆でシリア人兵士を虐殺しており、ロシアがアメリカを批判したら、支援物資を運

ぶトラックが攻撃されて、アメリカはロシアがやったといい、これについて、西谷さんは停戦合意は破綻したと言われて、アメリカとロシア、互いが殺し合って許せないであり、そして、現地の皆さんは破滅の危機にさらされており、傷ついた少年の姿が世界に衝撃を与えて、悲惨ではなく地獄、樽爆弾、ドラム缶にガソリンを入れて焼夷弾のようにして、兵士ではなく市民を殺し、バンカーバスター、地下の病院を狙い殺すもので、2,3 人の兵士を殺すために 100 人の市民を殺す、アレppoの 27 万人の人たちに、食料もなく電気もなく、この人たちを放っておいていいのかと西谷さんは言われて、本来、イスラム国攻撃の名目で、市民を、女性も子供も殺しており、シリアは人口 2200 万、半分の人たちが自分の家に住めず、停戦合意は破綻、西谷さんはアメリカとロシアの合意が必要で、シリアに雪が降ったら悲惨であり、食料も医薬品も燃料もなく、西谷さんはあと数か月で市民は餓死すると警告されて、スタジオでも、内戦ではなく大国の代理戦争との意見があり、米口の対立、拓殖大の富坂聡さんは、アサド政権はロシアの軍事基地＝港を守っており、これがアサド政権でなくなったらロシアは大変、逆にアメリカはこれを叩けと、ミサイルを使っているとの指摘もあり、司会の浦川泰幸さん、国連は何をしている、国際社会は何をしていると言われて、アメリカ大統領選の終わるまで地獄は続く、富坂さんは、そしてアジアも無縁ではなく、中東のように、要するに石油がないのでこんなことにはならないが、アジアもこうなる可能性を示唆されました。

番組では、焼けただれた少年の姿も映されて、西谷さんは、樽爆弾にやられた子供たちをカメラで写そうとしたら、顔の認識ができなかったと言われて、こんな地獄を放置してはなりません、以上、キャストの内容でした。

[civilsociety-forum:14145]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 新潟知事選、官製相場が空売りファンドの餌食になっていることを語る

2016/10/14, Fri 15:21

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学経済学部の子金子勝さんでした。

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話、ディランの曲が紹介されて、ノーベル文学賞は意外で、懐かしく、金子さんの世代は青春はベトナム戦争と水俣病、今の若者は福島原発事故であり、当時、ラジオからディランの歌がかかり、日本のフォークに影響を与えて、小室等さんら、コピーから始まり新しいものを作り、時代が変わるのは、敗者が勝者になるというような歌詞はやる気を出させてくれるという気持ちを新たにしました。そして、再スタートであり、金子さん、新潟知事選、森氏 vs 米山氏がデッドヒート、横一線であり、室井佑月さんも注目されて、泉田氏の不出馬が底流にあり、甘利氏の S L A P P 訴訟、甘利氏の発言をテレビ東京が報じたのを訴えて、それをやった法務官僚が新潟に行き、そして泉田氏が不出馬で、二階氏が新潟に行き、中立を表明するということを強いられて、泉田氏は後継の指名をせず、今競っており、政治的な意味、泉田氏は死んでも自殺ではないと不気味なことを語り、福島のプルサーマルを止めた佐藤氏が告訴されて知事を追われて、原発は怖く、『原発ホワイトアウト』にも泉田氏をモデルにした人が追い詰められる描写があるので。

そして、年金がダメノミクスでアウト、年金を減らす法案が国会で論戦になり、若い人たちの賃金に合わせて年金が減らされて、マクロスライドはダメであり、今実質賃金はマイナス、企業は 300 兆も内部留保をためて、労働者は非正規も多く、中小企業の人も多く、賃金が上がらないと年金が減らされて、金子さんは国民がヤベノミクスに疑問を持つきっかけになってほしい、トリクルダウンは起きず、内部留保のみためて、年金基金が株を買っており、18~25%で運用し、株が2万を超えたら年金機構は儲かっても、今株は16000円で年金に損であり、アメリカの空売りファンドの餌食になっている、伊藤忠商事がやられて、ガラガラヘビファンド、空売りは下がる時に、売って下がり、下がって買い戻り、その差額が利益になり、日銀が株を買い支えるから、それで吊り上がり、その後売って戻すから、空売りは下落時に多く、損失は年間10数兆で、空売りファンドの分まで国民は負担させられるのはおかしい。

日銀と年金基金が株を買って、株は企業、経済のパフォーマンスに合わせて動くのに、今は日銀とGPIFの官製相場であり、日銀も買い支えをしたら、損をしたらまた買って、永遠に空売りの餌食にされて、今空売りファンドを損させないために日銀は介入を止めるべきで、介入を見られて空売りで儲けられて、その損で若い人の年金を切るのはおかしく、賃金が落ちたら若い人の年金支払い能力が下がり、今だと賃金は上がらず、物価も賃金もアウト。

空売りは、市場の仕組みとしてやり過ぎで、6~7割も空売りはムチャクチャだと、金子さん締めくくられました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14144]

市民のための自由なラジオ（第 29 回）（2016/10/14） 本当のことを書きたい、清武英利さんのお話&小出先生 原子カマフィアが生き残るためにもんじゅを止めても核燃料サイクルはでっち上げられる



← 8 2 ...

もんじゅが閣僚会議で廃炉の公算が大きくなり、今西さんは原子カムの陰謀、動燃のデタラメを書いたもので、故・西村さんの機密ファイルから描かれて、その中で本に使われなかったもの、86年のセミナーの会議録、原子カマフィアが総結集した会議で、東電の福島原発の生みの親である豊田氏は、動燃だけでもんじゅはダメと言い、もんじゅは高く、実用は2030年でアウトと、もう20年以上前に語られて、もんじゅは商業炉ではなく原型炉なのに稼働せず、それに1兆円国費を投入し、今西さん情けなく、その中で、今週のゲストはジャーナリスト、元読売新聞記者、元巨人GMの清武英利さんです。読売新聞で、自分にしか書けないテーマを追われて『プライベートバンカー——カネ守りと新富裕層』という本を出されたことについてのお話です。清武さん、活字ジャーナリストの意味や、巨人「軍」のことを語られます。

清武さんのお話、今西さんの大先輩であり、読売新聞のスcoop記者、宮崎の出身、立命館→読売、2004年には巨人軍の取締役、2011年の清武の乱で巨人を追われて、今はノンフィクション作家であり、ジャーナリストが新聞の経営に行くこともあるものの、球団の経営にかかわるのは珍しく、裏金疑惑で生意気なことを言ったら、球団を経営しろと言われて、清武さんは書き続けたかったが、組織の危機の前で球団に入られて、今は著作も多く、清武

さんは新聞記者時代の人脈を使うのではなく、大企業のエリートコースから外れた、窓際の方を書かれており、自分しかできないことをやりたい、自分がいなければなかつたスクープ、本を書きたく、フロントには人材もいるので、企業社会の後列の人で、その会社を支える人を書きたい、それがやるべきことと言われて、近著の『プライベートバンカー』、非正規雇用、生活保護の半面、大金持ちが注目されて、パナマ文書のことが問題になり、富裕層が税金を逃れていて、その極秘データがパナマ文書で出て、世界の政治家、経営者の名前が出て、清武さんは富裕層の実態をとらえられて、これは前作の本、ソニーのリストラ部屋について書かれて（『切り捨て SONY リストラ部屋は何を奪ったか』）、金融は清武さんのテーマ、戦取材をライフワークにする人があり、清武さんの世代の戦争はバブル戦、国税庁を担当しており、社会部の人間であったが、経済も見て、税金から見ると社会は違って見えて、富裕層はなぜ海外に行くのか、それを扇動して、税逃れを助ける人はどんな顔で、どれだけの収入なのかと調べて、他人のやらないことを清武さんやられて、シンガポールは 2000 年に取材して友人も作り、当時は製造業、建設業の汗して働く人たちが多く、みんなとやる社長たちを見て、今も付き合っており、しかし近年大きく変わり、金の戦場、富裕層の視点でシンガポールに行くと、週刊現代の取材で行けて、新しい世界がそこにあり、オールドマナーの人と、ニューマナーの人があり、これを書いて本にされて、日本の税制もあり、5 年ルール、これは富裕層の中で信じられており、相続するものと、されるもの、これが国外にいたら、日本の国内資産のみ課税されて、だから 5 年いなかったら日本で課税されない（国税の見解ではなく、過去の判例による）ので、皆さん 5 年して贈与しても非課税になると信じられて、しかしこれで成功したと大声で言う人もあり、中には 5 年がつらくて日本に帰る人もある。

去年 7 月から、出国税が導入されて、海外で株は課税されず、それで税逃れされるので、水際で課税することになり、国外に出て節税する人は、国内でとらえる方向になり、昔のように、海外で逃れられず、しかしそれでシンガポールに行く人もあり、それでもさみしい生活を送っているのであり、清武さん、彼らを退屈が待っていて、お金はあっても、のるか反るかをやっても、日本人のいる飲み屋などもあり、小さな日本の村があり、しかし英語を喋れないとだめ、日本人の仲間も欲しく、そういう環境がないと生きづらいものもあると言われました。

LIGHT UP ジャーナルは、もんじゅ廃炉についての元京都大学原子炉実験所の小出先生のお話です。もんじゅはお釈迦であり、しかし核燃料サイクルを維持する意味、核燃料はウラン、原爆も広島と長崎に落とされて、広島型はウラン爆弾、長崎はプルトニウムであり、

しかし天然に核分裂するウラン 235 は 0.7%しかなく、核は未来のエネルギーと言われても、ウランは枯渇してしまい、それでウランの 99.3%の、ウラン 238（ゴミにするしかない）をプルトニウム 239 にして燃料にして有効利用するものであり、ウラン 238 に中性子を当てるとプルトニウムになり、有効な核物質にして、ウラン 238 をプルトニウム 239 にするのが高速増殖炉、役に立たないウランを有効利用するためのものであり、世界で核を推進していた人たちが、高速増殖炉でウラン 238 の有効利用を考えても世界で撤退、日本だけバカげた悪夢を追い続けて、もんじゅは 94 年に開始して、200 日ほど動いたのみ、フルパワーはゼロ、プルトニウム増殖のために原子炉冷却に金属ナトリウムを使い、水と触れたら爆発、空気と触れたら発火で、そんなものを工業的に利用できるわけではなく（永岡注：私は大学の実験室で、有機試薬の微量な水分を取るために金属ナトリウムを 0.1 グラムほど使うことをやっていましたが、こんな危険な物質は企業では使えないと先輩たちから言われており、そんな危険な金属ナトリウムを 1000 トンも使うもんじゅがどうやって認可されたか私には理解できず、要するに、核は一般の安全に関する規定の枠外の無法地帯なので）、もんじゅは 95 年にナトリウム漏れでアウト。

核燃料サイクルについて、核エネルギーは、プルトニウムを生み出さないと資源として成り立たず、石油の数分の一、石炭の数十分の一、それで核はいいものだと言い続けるためのものがもんじゅと核燃料サイクル（プルトニウムを取り出して再利用する）で、これが正しいと言い続けないと核の正当性はなくなり原子力マフィアは崩壊し、原子力マフィアは自分たちの存在意義を言い続けるために、できるわけのないもんじゅに 1 兆円捨ててこれであり、もう嘘をつくのはいい加減止めるべきと（太平洋戦争で、戦争を止めずに破局になったのと同じ）小出先生、締めくくられました。

自由なラジオは、大企業のスポンサーはなく、言いたいことを言えて、清武さんも正しいことを言ったために巨人を追われて、皆様の寄付により番組は成り立ち、これからも皆様のご支援をお願いしたいと、今西さん強調されました。

ここで音楽、清武さんが大学卒業、就職時のヒット曲、吉田拓郎さん作曲の、かまやつひろしさんの歌で我が良き友より、です。これは you tube に動画がありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=2va2GuF3Uig>

後半のお話、大金持ちを世話するプライベートバンクの杉山さんが主人公であり、清武さんは本当のことをしゃべってくれる人を探して、元山一証券の方や、野村証券の人などに会われて、杉山さんは父が岐阜・大垣の野球部の監督、星一徹のようなイメージの人であり、それとお金のこと、杉山さんは野村証券に入り、日本人的な高校野球と、父は野村に行くのに反対されて、それも興味深い人生であり、分かりやすい構図で、この人を描きたい、もまれにもまれて、野村と山一、山一がつぶれたのは、いい会社、のどかでファミリー的であり、それが企業の競争力から見たら弱みであり、野村は研修→名刺営業で大変であり、野村を描くのは、金融から見たら日本を描くことであり、野村も金融不況を生き抜いた大野村であり、それが嫌になったのも興味深く、杉山さんは出世コースから外れて、縦軸と横軸、時系列で、地域、大垣、東京、シンガポールが横軸、縦軸は時間で、杉山さんバブルの時期を生きて、野村の証券不祥事の発覚した 91 年に入社して、ノルマをこなしても、97 年の総会屋事件、野村と第一勧銀で逮捕者が出て、杉山さんはそれがショックで、野村のノルマは 100 億、ヘッドハンティングされて、前の顧客も連れてくる＝うちの会社にとどれだけお金を持ってくるか、さらに営業、預金獲得があり、それはかつて自分のやった行為を、プライベートバンカーとして資産を預かり、様々な営業をしていたのを、富裕層のみ、1 億以上、出来たら 100 億以上持っている人を扱い、これは日本だとなじみがなく、杉山さんはお金集めのみは苦痛として、また転職されて、プライベートバンカーから、教育、医療をサービスする仕事をやりたく、どこに行っても元野村の上司に干渉されるので、自分らしくやりたく、その中で、野村証券の利益供与事件、山一の飛ばし、第一勧銀の利益供与と、バブル期に不祥事が多く、それは今もあり、オリンパス、東芝の不正経理、企業には問題もあり、自分の意識の中で不正をやらないとしないと、不正で深みにはまり、利益供与は今でも繰り返されて、経営者は、自分がいるうちは発覚しないようにと、築地、豊洲の問題も、本質を知っていたのは一人二人ではなく数十人であり、野村も山一も真実を何十人も知っており、上司が出世すると、その下も黙っておくと出世できて、トップの責任が最も重く、そして背信の会談を上るのはおかしいと言える社会が健全であり、それがなかったため、山一はつぶれて、今の企業社会では正しいことを言いづらく、定年で 65 歳を超えて、会社を自分が救ったと言ってほしい、心に晴れ晴れとしたものを持ってほしい。

清武さんも読売を出て、言いたいことを言えるようになり、ジャーナリストは人を叩くことがあり、経営者として、不正は許さないというべきであり、しかし自分も不正をするかも、という人は人を批判する資格はなく、ジャーナリストは覚悟を持つべきであり、定年になったらネット社会、顔の見えない人が叩くものがあり、企業人として、新聞記者は一匹狼であるべきで、しかし今はエスタブリッシュメントの一人、車で乗り付けるものであり、しかし

批判者たるべきなのに、海外のメディアの方から、番犬、危機の際に吠えるのがジャーナリストであるべきなのに、日本は声が小さく、自分のいるメディア組織が優先されてしまい、今の読売新聞についてそれは強く感じて、企業社会で、一生記者でいるか、会社で出世するものになるのか、初心は、批判精神にあり、もう一つは、自分の意見が社内で通り、外に本を出せる、外に発信できる、異才のある記者が出ることを望まれるのです。

今西さん、原発報道をマスメディアがちゃんとできなかった、読売は核の推進であり、それについて清武さんは、読売だと、核にマイナスのことは書けなかったかと聞かれて、清武さんは青森が出発、原子力船むつ、そして青森が核の根拠になると、住民との意見があり、清武さんは青森支局で核を批判する記事も書いて、潰されたが、書き続けることが大事であり、一面トップから落とされても、書き続けるべきであり、様々な人間があり、核を推進する人も、疑問を持つ人も、自分の立場で書き続けるべきなのに、保身になってしまい、記者より、企業人として守りに入り、清武さんは企業人が全部だめではなく、ナベツネ氏も大きくなり、他のところで書くことも必要だと言われました。今西さん、清武さんには書く力、ペンで活躍されるようにと締めくくられました。

今回の放送、新聞記者の皆さんのこと、記者は 50 歳で終わり、管理職、65 歳で定年後は書くことがない人が多いのですが、清武さん書き続けるべき、一面トップから落とされても、書き続けるべきというのが今西さん、心に残り、ノンフィクションを大切にする人のため、自由なラジオも続けると締めくくられました、以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:14141]

朝日放送おはようコール 中川譲がボブ・ディランさんノーベル文学賞受賞とトランプ氏の下半身スキャンダルを語る

2016/10/14, Fri 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、全てノーベル文学賞、歌手のボブ・ディランさんの受賞であり、歌手のノーベル文学賞受賞は初の事です。日経は地震保険料のことです。

反戦を訴えたミュージシャン、アメリカのシンガーソングライターのボブ・ディランさんが受賞し、日本の村上春樹さんは受賞ならずであり、人はどれだけ歩けば人間として認められるのか、公民権運動時の風に吹かれてがヒットして社会派の歌手として認められて、そして文学性もあり、自筆の歌詞が 2 億円で落札されたこともあり、歌も様々な賞を取り、これまで 600 曲以上、50 年以上も作曲されて活躍し、町でもボブ・ディランさんの受賞を意外に思う声があり、他方村上春樹さんのファンは残念であり、毎年期待されても、しかし村上さんがディランさんを紹介しており、スタジオでもディランさんの受賞に驚いた声も多く、アメリカの歌の伝統に新たなものを拓き、1941 年ミネソタ生まれ、63 年に風に吹かれて、で反戦歌を歌い、これはケネディ氏の暗殺の年であり、これについて中川さん、幅広い影響を与えた人であり、ディランさんの出た 60 年代は全世界の若者が高揚して、アメリカでは公民権運動、ベトナム反戦運動であり、政治に関心を持っていた時期にディランさんの行動のルーツはここにあり、ディランさんの歌は今でも世界に強く訴えるものがあり、それが評価されて、ディランさんの詩は高く評価されて、アメリカのリンドバーグでも高く評価されて、詩が文学として評価されて、驚くべき結果ではなく、ディランさんの歌は様々な歌手に歌われた名曲であったと言われました。

アメリカ大統領選、トランプ氏が女性の更衣室に侵入したと、アメリカの CNN 他が報じて、2001 年トランプ氏の主催するコンテストで、主催者のトランプ氏が入ってきて、トランプ氏はこのことをかつてラジオ番組で自慢しており、97 年のミスコンでもやっており、事実ならセクハラ、パワハラであり、トランプ氏の疑惑、35 年前にもトランプ氏は女性にセクハラをしており、トランプ氏は否定しても、ラジオで言っていたことであり、スタジオでも信じられないとの声があり、中川さん、日本なら強制わいせつの犯罪になり、討論会でもわいせつ発言をして、そして行動もしており、英雄色を好むと言うものの、トランプ氏は原文だと日本語にできないすさまじいわいせつなことを言っており、大統領の候補でこの始末、アメリカの大統領は尊敬されるべき存在なのに、トランプ氏は型破りとして評価されてもここまで下品で品性のない人には支持率は下がり、クリントン氏との対抗でも、トランプ氏のスキャンダルは常軌を逸していると言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、シャープのプラズマクラスターで育毛効果が確認されて、効果のあるドライヤーが販売される可能性もあり、中川さん、頭の細胞に刺激で発毛効果でも、当て過ぎは問題と言われて、産経の記事で、プレステVRが発売、仮想現実

のものであり、中川さん、ビルから落ちる体験もできて、仮想現実パイロットだけでなく一般の家庭にも入ると言われて、産経の記事で、ゴルファーの心理を見るソフトが開発された件、スタジオでもゴルフ時にドキドキするとの声があり、中川さん、様々なスポーツに応用できると言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14137]

毎日放送VOICE 憤懣本舗 欠陥住宅のデタラメ

2016/10/13, Thu 19:01

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の、本来は月曜企画の憤懣本舗、木曜にもあり、欠陥住宅の問題でした。

和歌山におられる64歳の、一人暮らしの男性は、6年前に2階建ての一軒家を、終の棲家として建てました…が、まず、ふすま、下を閉めたら、上が1cmほど開く、床にビー玉を置くと転がる＝傾いている、さらに、雨漏りなどの欠陥だらけであり、そのたびに大工さんに見てもらい、その中で5番目の大工さんが親切であり、これは弁護士に相談した方がいいと言われて、それで、一級建築士の高塚さんに見てもらったら、何と、強度をつけるための金属板がついておらず、それも、一旦つけて取り外した痕があり、これは、壁が狭いために、検査の時だけその金属板をつけて、検査後外した（それでないと壁がはまらない）、その上に柱がなく、1階を揺らすと、2階のベランダも揺れるという欠陥住宅のものでした。

これについて、家主の方は、施工業者を訴えることにして、そして、こんな欠陥住宅には住めないと、終の棲家として作った家がだめになり、しかし、欠陥住宅問題は、これは施工業者ではなく、依頼主に欠陥を証明する責務があり、欠陥住宅問題に詳しい神崎弁護士は、裁判はしんどいというのですが、家主の方は、それでも裁判に踏み切り、施工業者は、MBSの取材に関して、係争中のことであり、取材に答えられないということです。

これについて、弁護士の森直也さんは、この手の欠陥住宅問題は、阪神・淡路後、施工業者に厳しくなっていると指摘されていますが、このような手抜き工事は各地で横行しており、私も見ていて唖然であり、さらに、家の事では、相続税が改変されて高くなり、便利な場所だと高い相続税を取られる可能性があり、神戸の三宮では、7階建てのプレハブ住宅、見た目はマンションですが、これはコンクリートを埋めてやる工法と違い、プラモデルみた

いなもので、工場で部品を作り、現場で組み立てるやり方で、これは一軒家だと相続税が高く、2階建てにして、下を賃貸するものの進化形であり、最大9階のプレハブ住宅も技術的には可能であり、これらは家の買える人の事ですが、大工さんも高齢化して、このように工場で部品を組み立てて、現地の手間を省くことになるのですが、これを見て、この日本という国の土台が根幹から揺るいでいるとも思われました、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14136]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 山田五郎 過労死問題を語る

2016/10/13, Thu 17:01

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、木曜のレギュラーは評論家の山田五郎さんでした。

デイキャッチャーズボイス、山田さんが過労死に関してお話をされました。

過労死は残業時間だけでなく、質にもあり、電通の女性社員の自殺、武蔵野大の長谷川氏が残業時間100時間で自殺とは情けないと言って問題になり、亡くなった女性は山田さんの娘さんと同世代、長谷川氏は山田さんと同世代であり、山田さん、若い人を過労死に追い込むのは残業の量だけでなく質、自殺された方も眠れないと精神的なことをSNSで語り、いやなことをやらされると大変であり、山田さんもバブル期に、寝る間も惜しんでやっていたが、いやな仕事をするのは地獄であり、100時間の残業も内容により変わり、どんな仕事でも、であり、山田さんの若いころと異なり、今の若い人たちは嫌なことをさせられて、山田さんの世代や長谷川氏はそれを知らない、残業時間を規制してもダメであり、日本の過労死は無駄な仕事が多すぎることであり、それも山田さんの若いころとは比較にならないほど多く、バブル期には無駄な仕事はあまりなく、無責任に前に進められて、失敗しても取り戻せて、しかしバブル崩壊後の低成長期だと、日本的な無責任システムで無駄な仕事が増えて、さらに日本企業が名前だけの成果主義を取り入れて、これは減点法になり、アリバイづくりの仕事が増えて、成果が上がらないところで仕事を無駄にさせられるものであり、さらに悪いことで、このタイミングでITが導入されて、それで無駄を減らすのではなく、逆

に無駄なパワーポイント、ホームページを作らされて、さらにコンプライアンスが問われて、責任回避のための仕事が増えて、さらに非正規が増えて、しんどいことを非正規の方がさらされて、正規の人は問題の起こらないことをやり、今の若い日本のサラリーマンは、山田さんの世代の想像もつかない仕事を抱えさせられて、それも歴史ある大企業ほどであり、今の企業にいる若い人はムチャクチャな量の仕事をさせられて、今回亡くなられた女性も高学歴、勝ち組と見られるが、それゆえにダメな自分を受け入れられず、辞めずらい、まじめな優秀な人たちほど大変であり、山田さんは本を書かれて、嫌な仕事からは逃げるべきと言われて、「逃げるのは、それで生き残ったら負けではなく、ありとあらゆる手を使って逃げるべき」であり、若いとやり直せて、ゆとりやダメと言われても逃げるべき、そしてやり直して、意味もなく我慢すべきでないと言われた（私（永岡）もブラック企業から過労死させられる前に逃げました）、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14131]

ラジオ関西 ばんばひろふみラジオD Eショー 西谷文和 南スーダン情勢、核燃料サイクル、白紙領収書問題を語る

2016/10/13, Thu 08:17

永岡です、ラジオ関西の、ばんばひろふみラジオD Eショー、第 2 水曜にフリージャーナリストの西谷文和さんが出られました。

世の中で起こることを取り上げるばんばん侍、今週のお話は、南スーダンに行きすぐに帰った稲田大臣のこと、戦闘か衝突か、人が死んでおり戦闘であり、21 人殺されて内戦であり、P K O の 5 原則に反して撤退すべきであり、しかし南スーダンの独立は 5 年まえ、アフリカ大陸はサハラ砂漠により、北がアラブ系、南がイスラム系であり、スーダンはアラブの人が 1 級市民、黒人が 2 級で、その後独立したら、大統領派と副大統領派が対立して内戦であり、南スーダンでは西谷さん行かれて、東洋系は 9 割中国、石油があり中国が進出しており、仲良かったのが、内紛で人が殺されて、大統領が弾劾されて、アメリカの後押しで南スーダン独立、アメリカが南スーダンを独立させて石油を取ろうとして、しかし不安定であり、南スーダンはあまり報じられないが、P K O は各国が入るのに、日本と韓国だけしか入っておらず、後はインド、バングラデシュなどであり、アメリカやイギリスは、日本が

イラク、アフガンに入らず、それで南スーダンで大丈夫、日本は派兵できると、日本と韓国はアメリカの命令に従わざるを得ず、アメリカの命令を断れず、南スーダンには石油があり、それでブーツオングラウンド、アメリカに地上軍を出せと言われて、戦闘地域に自衛隊は入れないのに、人道支援で入っても狙われて、JICAも撃たれており、駆けつけ警護、これを認めたら、井戸を掘る人が狙われたら反撃で、しかし自衛隊が殺したとなったら、イラク同様泥沼になり、しかし稲田氏も安倍総理もちゃんと答弁せず、稲田氏は 7 時間見ただけで安全というが、西谷さんも現地に行かれて、常時戦闘ではなく、しかし急に戦争になるものであり、ばんばさん、安易に安全というなと言われて、西谷さん、その通り慎重になるべきなのに、行ったことが実績になり、そしてシリアの内戦、停戦合意したら、国連の監視団が必要で、その際にアメリカに、日本が行けとされて、戦争準備法案で、南スーダンの危険なところへ派兵されて、次はシリアであり、外務省のトラウマ、湾岸戦争時に 130 億円出しても感謝されず、安倍総理は軍事同盟を血の同盟と言っており、血を流すべきと安倍氏は言い、アメリカと対等＝人の犠牲が必要と言い、そして稲田氏は日本の核武装を過去に口にして、就任時は、現時点は核を持たないと言うものの、アメリカは日本を属国に置きたく、そしてアメリカは日本に核を持たせるべきか、トランプ氏のように日本を核武装させるべきという意見と、持たせるなという意見がアメリカにあり、韓国でも核を北朝鮮に対して持とうという意見があり、しかし核燃料サイクルを、核兵器を持っていないのに所有しているのは日本だけ、韓国も持たせろとの世論があり、韓国も高速増殖炉を持ちたく、日本の中にも核武装のために、無駄なもんじゅを持つべきとの意見があり、もんじゅの使用済み核燃料は 99%のプルトニウム、94%で核兵器になるため、超優秀な核兵器材料がもんじゅを動かすと手に入り、核燃料サイクルを持つ＝核兵器所有と同じ&日本はロケット技術を持ち、これは核ミサイルの技術と同じであり、北朝鮮がロケットを撃つとミサイルだと非難するが、日本は大量のプルトニウム所有&ミサイル技術があり、北朝鮮を批判できず、日本がやったら人工衛星、北朝鮮がやったらミサイルであり、しかし日本と中国は貿易も親密であり、だから外交は口八丁と言われても、仲良くすべきであり、過去の自民党はそう、アラブとも、イスラエルとも仲良くしており、石油の 9 割はアラブからで、今まで日本は外交をうまくやっていたのに、安倍総理はイスラエルべったり、安倍総理は憲法 9 条を抹殺したい、東京オリンピック時に総理でいたい、であり、戦争を本当にしたいかはわからないが、自分の祖父の岸氏のやった戦争は間違いではなく、岸氏は A 級戦犯ではないと思っている。

その稲田氏、菅干渉長官の白紙領収書はもちろんアウト、あれで自分の懐に税金が入り、税務署は白紙領収書だと確定申告でアウトであり、しかし自民だと認められて、自民党は今メチャクチャであり、親がやったら子もやる、自民で 150 人ほどやっており、稲田氏、み

んなやっているというのは、赤信号みんなで渡れば怖くない、小学生並みのデタラメで、韓国、中国から見たら核武装を口にする稲田氏はとんでもないことであるのです、以上、西谷さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14129]

朝日放送おはようコール 二木啓考が東京大停電とトヨタ－スズキ提携を語る

2016/10/13, Thu 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、すべて同じ、トヨタとスズキの業務提携であり、スズキはトヨタの技術が欲しく、スズキはトヨタの販売網も欲しく、自動車会社以外からの参入も想定しているとのことでした。

東京大停電、広い範囲で停電、東電の施設の火災によるもので、首都機能が一時麻痺するほどの打撃であり、埼玉県新座市の東電の施設で地下のケーブル火災があり、それにより東京でも 58 万件の停電、霞が関でも停電して、文科省、警視庁でも停電であり、交通機関にも大きな影響であり、新宿駅で電車が止まり、踏切が止まり、信号機が消えて大混乱、東電は会見で、地下の電気ケーブルの故障による火災、絶縁紙に火花が引火して火災の原因と想定しており、二木さん、急所あらわにと言われて、11 区 58 万軒、病院でも手術中に停電、東京都内の火災ではなく、埼玉での火災で大動脈がやられて、ここだけでこれだけの停電、都市の弱点で、スタジオでも東電は原発事故のことを思ったとの声があり、二木さん、都市は脆く、二木さんは千代田区にいて停電しなかったが、東電の会見で、地上電源のみであり、インフラは電気、水道、ガスの 3 つであり、善意の上に成り立ち、テロ、事故、悪意のない状態でなすべきもので、事故対策、テロ対策では莫大なコストがかかり、経年劣化にはコストが対策に要り、コストをかけても安全対策をするのか、水道管は劣化して、東京でも漏れがあり、都市の擁するコストの問題で、安全を守るにはコストも必要で、しかしなら電気料金を上げると言われる場合もあり、今は日本だけでなく世界が悪意に満ちており、対

策の難しさ（これはテロリストに口実を与えた、このニュースをテロリストに聞かれたくない）、オリンピックのテロ対策もお金がいると言われました。

トヨタとスズキの提携、1社による対応では限界があり、トヨタとスズキは環境問題、安全で幅広く提携であり、海外での環境問題は厳しくなり、さらに自動運転の技術も強要したい模様で、ライバルはグーグルなどのIT企業、国内メーカーは3つの陣営に分けられることになり、ホンダもGMと提携して、これについて二木さん、新技術のためには年間400万台の販売が必要で、自動車産業はグーグルに象徴される、エンジンなしの電気自動車、自動運転車（完全自律走行車）などの対策で、排ガス規制、CO2対策、水素ガスを使うものもあるが、電動自転車は燃料を使わず、完全に自立する車を、グーグルはグーグルマップで自動運転をして、さらに車を持たない人も多く、中国では年収の5%が必要で、持つよりカーシェアリング、それでマイカーとして買うより使うものになり、それとの闘いもあり、車業界のみの闘いではなく、グーグルはエンジンなしでやる車を開発するものの、二木さんはそれではつまらないと言われました。

本日の気になる記事、毎日の記事で、受動喫煙対策、厚労省は五輪で禁煙を決めており、敷地内禁煙、たばこのないオリンピックをIOCは求めて、二木さんはタバコを吸うものの、知り合いのスポーツ記者はロンドンもリオでも吸えて抜け穴はあるものの、分煙してやるべきと言われて、毎日の記事で、一人用喫煙ボックスが発売されて、電話ボックスのような中で一人吸うもので、電源コンセントがあったら対応できて、フィルターも設置しており、1セット21万円、二木さんは新聞記事で問い合わせも載って、広告ではないかと言われて、産経の記事で、将棋の三浦九段が出場せず、スマホの不正使用が疑われて、二木さん、堂々とするべきと言われました。以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14127]

毎日放送VOICE 大阪・吹田市での非正規雇用の雇止め問題

2016/10/12, Wed 19:02

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」のミニ特集、大阪・吹田市で、非正規の職



この件について、毎日放送の奥田信幸さんが解説されて、吹田市には 2500 人の職員のうち 500 人が非正規であり、もともと非正規は、専門の技能を持った人たちをそのためだけに期限を切って雇用すべきものですが、しかし実際には派遣法により、雇止めが横行して、吹田市の場合では、1 年が期限であり、それを切れたら解雇してよいというところでもないものであり、他方、大阪府では、やはり非正規の方がいるものの、3 年ごとの更新であり、そして、民間だと、非正規でも 5 年働いたら、正規雇用への移行が可能になり、しかし公務員だとそうではなく、これについて、毎日新聞の与良正男さんは、公務員は身分が保証されて、20 年くらい前から民間に比べて恵まれているとバッシングされているものの、しかし安倍総理のいう同一労働同一賃金は、公務員は例外かと批判されていました。また、与良さん、白紙領収書のこと、法律で決めないと政治家は分からないのかと批判されていました。

この、非正規雇用のこと、意味は違いますが、大企業が下請けに任せた場合に、安くなる = 賃金が低い、というのを私もサラリーマン時代に見ており、そのために、宴会にもそのような下請けの人は呼べない（酒が入ると差別されているとして宴会が荒れる）というのを見ており、これは 20 年以上前の話ですが、日本の労働の現場は、差別に成り立っている、前近代的な面があり、これが「先進国」なのかと言いたくなります、以上、VOICE の内容でした。

[civilsociety-forum:14121]

朝日放送おはようコール 木原善隆がスマホ発火問題と阪南市議の政務活動費問題、過労死への暴言問題を語る

2016/10/12, Wed 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は A B C コメントーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は政務活動費の公開に対して、誰が請求したか議員に教えていたこと（これでは制度の意味なし）、読売は不妊治療と仕事、毎日医療事故の届け出の基準、産経は近畿の庁舎の 1/4 が耐震性不足、日経はビットコインを通貨として位置づけるものです。

韓国のサムスン電子が作ったスマホが発火で、世界のトップメニューの最新機種が 2 か月で中止という異常事態であり、肌身離さず持ち歩くスマホが発火しており、名指しされての注意喚起は前代未聞、ギャラクシーノート 7、世界で 8 月に発売されて、しかしその後、充電したら火を噴くとの動画投稿がされて、バッテリーに問題があり、それを取り換えても、リコールで交換したもののでも発火が起きて、リコール交換後の発火も起きて、サムスン電子は問題の機種の製造・販売を中止し、最新機能のついた機種で、iPhone 7 より早く発売、日本ではまだ発売されておらず、アメリカで 92 件の発火が報告されて、原因がわからず、交換しても発火し、サムスン電子には 1000 億円の損失であり、スタジオでも発火したら怖いとの声があり、これについて木原さん、持ち歩くものであり、スマホの競争の過熱が背景にあり、サムスン電子はスマホでは世界一であるが、アップルとの争いで競争は熾烈で、ここ数年中国に追い上げられてサムスン電子はシェアを落として、それを取り返そうとしての事故であり、その後の対応も泥沼、バッテリーではなく充電関係に問題があるのに、とりあえずバッテリーのみの対応で失敗して、サムスン電子の利益の 4 割を持つもので打撃であり、韓国では優秀な中小企業がなく、自社開発の必要があるためと言われました。

大阪・阪南市の庄司市議の政務活動費の新たな疑惑、2011～12 年度のものに、何枚も領収書を添付しても、過去の領収書のものを使いまわしの可能性があり、1 枚の領収書の日付を消して何枚も流用したとして、市民オンブズマンが監査請求であり、2010 年に消失した団体の領収書を 2012 年の領収書に使いまわし、庄司市議は辞職を否定し、なぜ辞めないか、木原さん、阪南市議会是有権者の 2% で当選できて、支持者から辞めろと言われなかったら当選するものであり、しかし庄司氏は、市議会議員は市民全体の代表で支持者のみの代表ではないことをわかっていないと言われました。

兵庫・伊丹で成人の遺体が見つかった件、両腕と両足に続いて、胴体も見つかり、遺体は

20～50 代の男性、足のサイズは 23～25cm、何者かが遺体を切断して遺棄したものであり、これについて木原さん、まだ身元は特定できず、性別などわかって一歩前進、頭から歯型で特定もできて、DNA 鑑定もできて、周りに血痕はなく、殺害後の遺棄であり、しかし胴体を埋めて他をしなかったか、行き当たりばったりの可能性もあると言われました。

本日の注目記事、朝日の記事で、全日空で乗客が立ったまま離陸しようとしてトラブルであり、システムの問題で、定員オーバー、親子は降ろされて、木原さん、便利になった故のミス、起こりうることであり、定員に余裕がなく、対応もまずかったと言われて、朝日の記事で、残業で過労死は情けないと武蔵野大の教授が暴言を吐いて、ネットで炎上、東芝出身の長谷川氏は月に 100 時間の残業で過労死はなさけないと、電通社員の過労死を軽視したものであり、これが過労死を導き、長谷川氏は投稿を削除して、木原さん、自分はモーレツ社員で高度経済成長を支えて、こういう人間がグローバルを支えているのは問題、それもブログでなく記事なのは問題と言われて、毎日の記事で、自民での、稲田氏や菅氏の白紙領収書問題で、二階氏は白紙領収書を出すなど通達しており、法律上の問題はないと嘯き、これについて木原さん、当たり前前で、先週国会で追及された時になぜ言わなかったのか、衆院補選を控えてやらず、これも泥縄式と言われて、朝日の記事で、関経連が万博に前向きになり、木原さん、これは安倍政権や世耕氏の巻き込みによるもので、万博のことには賛否があるものの、後で悔いを残さないようにと言われました。以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14120]

サンテレビニュースPORT 東日本大震災 福島で被災の女性が東北に帰る

2016/10/11, Tue 21:55

永岡です、サンテレビのニュースPORT、火曜日の震災特集、東日本大震災 5 年 7 か月、福島で被災された女性、池添麻奈さんが兵庫に避難されていて、そして故郷での第一歩を踏み出されました。

東日本大震災で、福島から兵庫に避難されて、次世代に伝えたいと言い、東北に戻られました。

池添さんは 3・11 の福島事故、20km 圏内で中学の先生をして、事故で、自衛隊の大変な動き、周りの人たちが防護服を着て、ヨウ素剤も配られる中で大変であり、各地を転々と避難されて、両親とともに、親戚のいる神戸に来て、兵庫のボランタリープラザで働かれて、複雑な気持ちを持ち、5 年間東北の支援、ボランティアの方を東北に派遣する仕事をされて、神戸の方から頑張るとは言われず、いい環境で働けたと言われて、震災後、池添さんのような被災者を兵庫県は受け入れて、今も 800 人以上受け入れて、兵庫県の担当者は、せっかく助かった命のために支援したい、原発事故で、戻れない人も支援したいと言い、そして、池添さん一家は、父の体調がよくなり、東北に戻ることにになり、兵庫ボランタリープラザの高橋守雄さんともお別れで、神戸学院大学の教壇にも立ち、池添さんは宮城の学校の先生になり、高橋さん、被災地から離れて活躍する人の経験を生かしてほしいと言われて、池添さん、震災を知らない子供たちも、阪神・淡路大震災の被災地としての知識があり、これを東北でも見習いたいと言われます。

兵庫ボランタリープラザでのスタッフのお別れの会があり、池添さん、土台がしっかりしていないと人間は弱く、故郷に戻り、どうかと言い、池添さんを見守ってきた友人から激励のメッセージもあり、これからも元気で生きてほしいと語り、池添さんは避難を 5,6 回されて、他のところでは放射能まみれの人を受け入れていいのかと言われても、神戸だと受け入れてくれたことに感謝されました。これからも生きていく、5 年間への感謝がありました。

故郷を遠く離れて、たどりついた神戸で生まれた絆は、東北でも生きるものであり、池添さんは自分の命を守るために知識を持ち、自分の町に誇りを持ってほしいと締めくくられました。以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14116]

毎日放送 VOICE 南海電鉄外国人差別アナウンスの顛末

2016/10/11, Tue 19:12

永岡です、今回の、南海電鉄の閑空ラインで、車掌が外国人が多くて迷惑をかけていると言った件について、毎日放送のニュース「VOICE」にて、続報がありました。

まず、乗客の反応で、顔出しで、よく言ってくれたと評価する客がいて、私には大ショックでした。

これは、南海電鉄の、関空と大阪・難波を結ぶルートのことであり、もちろん外国人観光客が関空に着いて、南海を利用して大阪に行くのですが、大きなスーツケースを持っている、座席で赤ちゃんを乗せてスペースを取っている、あるいはスマホの音楽をイヤホンなしで聴いてうるさいなどのクレームが乗客からあり、これを言った40代の車掌は、その直前に、日本人の乗客から、外国人が多くて困っていると言われて、それで車掌は気を利かせてのアナウンスであったのですが、それが問題になり、スタジオで関学の上村敏行さんは、これはルール違反、差別と言われて、南海だと、外国人の乗客のために、大きなスーツケースを車内に置くスペースを設けるなど対策をしているというのですが、これは、南海電鉄では、関西国際空港と大阪・ミナミの中心難波を直通のルートで、おそらく外国人観光客は、ミナミのホテルに行くために利用しているのですが、大きなスーツケースを置くことは批判されているものの、しかし、だからと言って、外国人が多くて、という見解が乗客から出て、どころかよく言ってくれたとまで乗客が言っており、これは大変なショックであり、今の日本経済は外国人観光客のいわゆるインバウンド効果により支えられているのに、どうやら中国や韓国の方へのヘイトスピーチに近く、しかし、その日本人のマナーは、危険な交差点という憤懣本舗の企画があり、神戸市兵庫区の交差点で、T字路の危険性、そして正規のルートを通ると遠回りになるので、交差点の近くにあるうどん屋さんやコンビニ（使用地）の駐車場を通り抜ける、それも半端でない姿が報じられて、マナーどころではなく、以前も兵庫県明石市で、タコを許可なく釣る観光客のことが報じられて、自分はマナーを破り、外国人観光客にこのような目を向けるのは、過去にも高度経済成長期の日本が海外に旅行に行った際にも、現地でマナー問題があり、その時から日本人は変化しておらず、しかし日本は食料も資源もなく、外国と仲良くしないといけないのに…ヘイトスピーチをする連中は、日本がこれらのことで自立していると考えている模様であり、何か、怖くなりました、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14115]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 小西克哉 アメリカ大統領選他を語る

2016/10/11, Tue 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

アメリカ大統領選、共和党の幹部が次々とトランプ氏の支援を取りやめており、トランプ氏には打撃であり、小西さん、ライアン氏の支援中止について、下院議長が大統領選でやることはないものの、共和党員で位が一番高く、大統領の継承順位 3 番目、副大統領に次ぐもので、日本だと幹事長、アメリカでは様々なところから献金があり、お金での影響力はなく、しかし心理的な影響力は大きく、共和党の穏健保守の人が、ライアン氏が支持しないなら、トランプ氏に入れないと言われました。

衆院補選、小西さん、東京 10 区が注目で、若狭氏は都知事選で小池氏よりメディアに出ており、自民も公認の公募と若狭氏を立てており、若狭氏には追い風で、ここは自民 vs 民進党、蓮舫氏の初陣であり、自民は二階氏も応援演説し、基本的には国政であり、どういう国にするのかいうべきで、政策で勝負してほしい、豊かな日本のために天下国家を論じてほしいと言われました。

南海電車での外国人差別アナウンス、小西さん、神社仏閣での外国人のふるまいは、イスラムの皆さんの外国でのものと似ており、外国の観光客は、歓迎するなら適切な情報を伝えるべきだが、今回のアナウンスはそれ自体差別、外国人がたくさんいるから日本人が迷惑と言うものの、海外で日本人だらけのところもあり、混雑が迷惑であって外国人が迷惑ではなく、差別であり、差別は意図してするものではなく、それを自覚すべきで、日本の社会科ではこういうことを教えず、不適切であり、車掌は対象の客にいうべきで、アナウンスで、外国人が多くて邪魔というのは差別であると言われました。

デイキャッチャーズボイス、小西さんが、アメリカ大統領選でトランプ氏に起死回生の策はあるのか、について語られました。

瀕死のトランプ氏、投票まで 1 か月、トランプ氏に逆風であり、2 回目の討論で、クリントン氏 vs トランプ氏、10~20 ポイントの差があり、討論会の前は数ポイントの差が二桁になり、戦後二桁の差をつけられた候補が勝った例はなく、アメリカのメディアは出血大量とトランプ氏を報じ、今回は止血をしても応急処置で、すぐに出血し、ライアン氏に見捨てられて、さらに資金の面、共和党の幹事長が党のお金をトランプ氏に出さず、これはウォールストリートジャーナルの報道で、フロリダではルビオ氏が人気でも、大統領候補としてトランプ氏よりクリントン氏に投票したい人が多く、共和党の人がクリントン氏に入れる形になり、今までと違い、共和党の候補に入れてくれではなく、共和党の勝てる議会選挙にお金を注力していると報じられて、トランプ氏は四面楚歌、今回の討論が止血になったのは、

前回 9:1 でクリントン氏の勝ち、今回は 7:3 でクリントン氏の勝ち、前回はクリントン氏がトランプ氏の良くないところを引き出して、成功して、しかし今回クリントン氏にはそういう戦略はなく、トランプ氏はビル・クリントン氏のスキャンダルを出して、セクハラを受けたとされる女性と記者会見して、レイプされたとトランプ氏は語り、自分の暴言よりビル・クリントン氏はひどいと言うものの、しかしこれは正しくなく、レイプされたのは工場労働者にであり、ヒラリー氏がその加害者の弁護をしたと批判して、当初ヒラリー氏は弱者の対策をしていたのに、国選弁護人として選ばれて、裁判で原告から厳しく突っ込まれたというだけのことをトランプ氏はフレームアップしており、そういう仕掛けをトランプ氏はやって、選挙参謀のネトウヨによるものの、これはトランプ氏のコアな支持層には受けても、世論調査は散々であったと言われました。

以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14111]

朝日放送おはようコール 小西克哉がアメリカ大統領選の醜聞合戦と北朝鮮情勢を語る

2016/10/11, Tue 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝は新聞休刊日です。

アメリカ大統領選のクリントン氏 vs トランプ氏の討論会 2 回目、双方への誹謗中傷合戦であり、開始早々、トランプ氏の女性蔑視発言に言及されて、クリントン氏はこれを追い風に、トランプ氏の人種、障害者差別に攻撃をかけて、しかしトランプ氏はビル・クリントン氏への攻撃をして、トランプ氏はロッカールームの会話として、クリントン氏の公務を個人用メール問題に言及し、クリントン氏はこれを否定しており、罵り合いであり、アメリカのメディアも醜い争いと報じており、CNN の世論調査はクリントン氏の優位を報じて、共和党内部にトランプ氏の拒否、シュワルツェネッガー氏やライス氏も批判し、スタジオでも未来が語られない罵り合いとあり、これについて小西さん、今回は NHK が中継せずネットで

見るしかなく、レベルの低さを日本人の大半は知らず、この数十年で最も低い討論で、ロッキールームでの男同士の猥談など、スポーツ選手に失礼であり、クリントン氏が政策に言及すると支持を落とし、しかしトランプ氏は揚げ足取りに終始し、この討論の直前に、ワシントンポストがトランプ氏の差別発言を取り上げて、共和党の身内から批判され、候補が取り下げられたのは 19 世紀に 1 度あり、トランプ氏の暴言、ヒラリー氏の夫のビル・クリントン氏のスキャンダルに言及して、ヒラリー氏がビル氏を擁護して、これを知ってトランプ氏は攻撃して、アメリカ人の多くはこれを知っているものの、それほど汚いことを罵り合い、トランプ氏、クリントン氏ともに相手の汚いところを出しているだけで、しかしディベートではクリントン氏が 7:3 で勝っているものの、政治のことが論じられないと言われました。そして、オクトーバーサプライズ、11 月の投票に向けて、相手の弱点を出すもので、トランプ氏が 18 年税金を払わず、女性蔑視発言であり、他方クリントン氏の問題も出ているものの、トランプ氏の問題がより大きく、しかしこれからサプライズも出て、それもスキャンダル合戦になり、トランプ氏でなかったら政策が語られている、クリントン氏は政策通であるのに、と言われました。

北朝鮮は労働党の創立記念日であり、金正恩氏はある命令を出したと、ANN が情報入手して、アメリカに届く射程 15000km の I C B M 開発と、射程 5000km のロケット開発をしろと金正恩氏は命じて、アメリカは北朝鮮を核保有国と認めて交渉すべきとの意見が政権にあり（国務省幹部はその上で核を止めさせるとする）、日本にもロケットは届き、これは青森の X バンドレーダーを狙うものであり、これについて小西さん、オバマ氏は何もしない、無視するであり、北朝鮮を無視して、アメリカにはアフガン、シリアなどのややこしい課題がありそちらに注力して、T P P のこともあり、北朝鮮はアメリカの優先順位の下であり、北朝鮮と交渉すべきと、アメリカにも意見はあっても、オバマ氏の任期はあと 2 か月であり、それを金正恩氏はよくわかって、その間にロケット、核開発を進めるとしていると言われました。

兵庫県伊丹市の河川敷で人の両腕と両足が発見された件、伊丹空港にも近いところで発見されて、増水の記録はなく流れてきたものではなく、小西さん、不明確なところが多く、橋は人が歩いて行けて、上からも落とす可能性はあり、防犯カメラも橋にはあり、そこからどんな情報が出てくるか、遺棄から 1,2 か月たち、隠す意図はなかったと言われました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14109]

サンテレビニュースPORT 阪神・淡路大震災の復旧債完済へ

2016/10/10, Mon 21:48

永岡です、サンテレビのニュースPORT、今回は阪神・淡路大震災の関係のことでした。神戸新聞特別編集委員の林芳樹さんも同席されました。

マスターズという35歳以上のスポーツイベント、最初は5000人の参加が、今8000人も来て、野球の衣笠氏ら、ジャンルの有名人が来て、兵庫県のにぎやかな大会になると言われて、関西マスターズゲームや、ラグビーのワールドカップもあるのです（これらはオリンピックと異なり、ムチャクチャなお金はかかりません）。

その、災害復旧債、神戸市が完済です。神戸新聞に記事がありました。

<http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/201610/0009554314.shtml>

一般、特別会計の2000億で、瓦礫の災害廃棄物の処理、住居の修理で、96年から返済を開始して、20年で完済し、神戸市は、人口も減少し、復旧に充てていた予算を他の者にも使いたいと言い、生活支援、復興対策、災害復旧の3つで、トータル3兆のうち、災害復旧は2788億の債権であり、一般、特別、企業会計のうち、一般と特別は完済し、企業会計は2019年度に完済であり、生活支援は今返しており、しかし復興対策にはまだかかり、林さん、道のりは長いものの、少し荷は軽くなり、震災当時、2700億の税収、バブル崩壊で減って、収入の10倍の借金を負ってしまい、神戸市は様々な基金を取り崩して事業に充てて、職員も3割減らして、21年たってやってこれであり、神戸市のような政令指定都市でこれであり、東北や、熊本大地震の場合はもっと厳しく、災害の対策について、国はもっと支援すべきであり、自治体にしんどい思いをさせるのではなく、もっとちゃんと地方を復興させるべきで、しかし林さん、これは神戸には少しは明るいニュースだと締めくくられました。以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14107]

報道するラジオ（2016/10/10） また年金が減らされる！ 国会論議を徹底分析、民進党井坂信彦氏のお話

2016/10/10, Mon 21:01

永岡です、第 210 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサー水野晶子さんの司会で放送されました。…で、嶺井ええぞ！ 憎っき巨人を倒してくれて、感謝するぞ！（野球に興味のない方は誠に申し訳ありません（笑））

今週のテーマは年金改革法案、MBS東京支社からの放送であり、先の国会で大問題になり、厚労省が作ろうとしているもので、今の国会で年金がどうされるのか、水野さんは年金で国会の論戦をテレビでご覧になり釘付けになり、これにより、さらに年金が減らされる可能性があり、どれだけ引き下げられるのか、若い人たちの年金はどうなるのか、先の国会論戦で民進党衆院議員の井坂信彦氏がスタジオに来て、安倍総理、塩崎厚労大臣との論戦を報告されます。井坂氏、年金が下げられるのは知らない人の方が多いと言い、そして新しいルールがでっち上げられて、役所の説明資料の端にちょっとだけのものですが、しかし精査したらエライことになるものであり、今回は国会論戦も再録して、国会と年金について、今もらっている人、まだまだの人と、たくさんの人の暮らしに影響するものであり、これについての井坂氏の解説です。

その、井坂氏の国会での質問、年金のルールについてどうなるか、今回様々なルールが改革とされて、年金積立金を株で運用するGPIFの見直し、パート労働者の年金もあり、その中で年金を大きく減らす可能性があるものが、役所の資料に小さく書いてあるもので、そのルールとは、物価と賃金、これが変化したら、政府の方針だと、物価と賃金の低い方に合わせるもので、今年は物価が上がり賃金は下がったので、その場合、年金を賃金に合わせて下げる＝高齢者の生活を打撃であり、物価が上がったら、今までは年金も上がったのに、賃金が下がれば年金は下げられる！ ものであり、これは高齢者だけでなく、若い世代の老後にも悪影響し、すべての世代の年金カット法案と、井坂氏は言い、老後が始まったら、物価が上がっても年金は下げられて、若い世代の年金はマクロスライドですでに減らされており、今回の改悪はそれに加えてさらに減らすものであり、若い人が将来もらう年金は10年前に下げられると決まり、一旦低い額で始まっても、賃金が下がればまた下げられる始末であり、水野さん、様々なパターンがあり、物価も賃金も上がる、今までのパターンではと聞かれて、しかし年金は物価ほど上げられず、上り幅がそれまでより小さく、これは今までも、

沈め石であり、そして物価、賃金共に下がったら、これは賃金に合わせてもっと年金は下げられるものであり、要するに下げられるようにして、すべてのケースで、物価と賃金の低い方に合わせてられてしまい、物価、賃金共に上がらないと年金は上がり、しかしこれは将来どうなのか、2016年の年金は、物価プラス、賃金マイナスであり、ドアホノミクスでもこれであり、年金は賃金に合わせてカットされるものであり、水野さん、今でも減らされていると言われて、井坂氏、マクロスライドで下がるのが2004年に決まり、年1~2%、2043年まで下がり、つまり後27年は下げられて、今33歳の人が60歳になったとき、年金は減り、今より2割も減り、それが今のシステムであり、これに新しいルールとなったら、さらに減らされて、今の若者は少ない老後にされる+年金カット法案で、若者は未来破綻であり、そして生活はどうなるか、井坂氏はパンの話をして、お年寄りがパンを買い、1つ100円が110円になっても、今までは年金を上げてもらった、生活の基本レベルは同じなのに、今回の年金カット法案だと、2016年の場合、パンが上がっても年金は減らされて、去年食べられたパンは食べられなくなり、さらに、もし改悪がなされたら、年金はどれだけ減らされるか、井坂氏はシミュレーションをして、真っ先にどれだけ下げられるか気になり、過去10年の賃金と物価を厚労省のデータから試算して、今のルールのまま、年金カット法案で、10年で年金が5.2%減らされる！ものであり、この5.2%は、年金を、国民年金だけだと平均は月5.4万であり、年間3.4万円減らされて、会社勤め、厚生年金も入ると月15万、年間9.2万円減らされるものであり、10年前から年金カット法案なら、それだけ差が出ている。

このように、エライことになり、そうすると、井坂氏の計算であるが、国の試算を井坂氏は国会で追及しており、国会での塩崎功労大臣とのやり取りは、塩崎氏の答えは例により日本語になっておらず、結局国は試算をしていない！ 気にならなかったのかと井坂氏は言い、塩崎氏は年金を上げるために賃金を上げるだけと言うものですが、井坂氏は政府に試算せよと安倍総理に聞いており、しかし安倍総理の言葉は例により書き起こし不可能、下がる前提でしゃべるなと逆切れで、塩崎氏が答えていると逃げて、井坂氏、試算すべきと追及して、井坂氏のグラフで国民が不安になるというなら、政府がどれだけ減るか明確にしろと追及したら、安倍総理、日本語になっておらず、例により賃金を上げると詭弁で逃げて、試算は厚労大臣にさせろと逆切れであり、リスナーより、国会での年金について、安倍総理のしどろもどろにまた国民が騙されるとあり、安倍総理は年金が上がるというものの、井坂氏、この年金カット法案で年金は上がり、過去10年も総理の言うようにならず、年金については政府の見通しはいつも甘く、物価を超えて賃金が上がると想定しており、数字も甘く、毎年プラスが間違いであり、経済は波であり、物価も賃金もマイナスになることもあり、そ

れで新ルールでは年金も下がり、年金を減らす方向であり、年金の上がるシミュレーションだけでなく、悪い方のシミュレーションも国民に見せるべきであり、国民に負担を求めるのに、試算を出さないのはおかしい、賃金も物価も上がると政府はしており、減るというものを政府は出しにくく、政府は 2002 年も 2004 年も 100 年安心と言ってこの始末です。

後半のお話、国会で注目される年金カット法案、成立させたい政府は必要性を説き、これについて安倍総理に質問して、年金が高齢者の役に立たなくなると井坂氏は追及して、しかし安倍総理は礼により詭弁で逃げており、日本語になっておらず、井坂氏、年金を物価に合わせて上げるのを転換するのは、高齢者の生活が成り立たないと追及しても、安倍総理は逆切れであり、リスナーより、金持ちには影響はないが、物価に合わせて年金が下げられたらアウトとあり、今の安倍総理の話に、低所得の高齢者に 6 万円やるという意味、井坂氏、これは年金カット法案がなかったころから決まっていたもので、これは年金カット法案とは無関係、消費税増税の際の給付金であり、年金とは関係なく、お父さんがクリスマスケーキを買ってきても、誕生日のケーキとセットだとごまかすのと同じであり、説明には無理があり、そして 6 万は所得の低い高齢者であり、年金カット法案は所得だけでなく、若者の未来にも悪影響になるのです。

リスナーより、安倍総理の答弁は逆切れと指摘があり、井坂氏は論議を荒らしたくなく、反論したらまた逆切れされるので、とにかく質問に徹したということであり、リスナーより、安倍総理は無責任、ごまかしとあり、さらに安倍総理のいう、世代間の公平性について、確かに今もらっている人は比較的手厚く、将来は減らされるというものの、これは若い人には、理屈の上では今の年金を下げたら将来の年金は楽になり、なら年金カット法案で将来がどれだけ上がるのか、井坂氏の試算でほとんど上がらず、これの計算を井坂氏はしておらず、本来は政府が出すべきであり、そもそも 100 年安心の法案、これを与党はどうするつもりか、井坂氏、年金カット法案とは別に、無年金の方の問題があり、25 年間払わないともえず、これの足りない人は無年金になり、これの是正も必要であり、民主党政権時に論議して、10 年払ったらもらえるようにという、野党も賛成する法案が出ており、これを井坂氏は安倍総理に追及して、10 年でももらえるものもやれと追及しても、塩崎氏の答弁は日本語になっておらず、セットで論議すると言うものの、ちゃんとやるつもりはない模様で、総理に質問しても、塩崎氏が出てきて、抱き合わせ販売は悪い商品を売るときの手口であり、年金カット法案は否定すべきであり、水野さんは一括だと戦争準備法案の審議と同じと言われて、今回もセットであり、これは国民も気を付けないと、分からないうちにやられてしまい、井坂氏はセットでは論議せず、リスナーより、政府が試算しないのは意図的に隠して

いるのではないかとあり、井坂氏、説明せずセットで論議するのは後ろめたいと言い、政府は国民に丁寧に説明せよとあり、100 年安心というのが、もらえるか不安とあり、これ、やり様はあるのか、井坂氏の考えで、年金は安心と言って改革を怠っており、世代ごとに年金の設計をして、年金は本来単純な仕組みで、世代を超えて、マクロスライドなどは本来なく、将来年金を増やすためには、払う額も増やす方針だと井坂氏、いうのです。

ニュースは上田崇順さんの担当で大阪からでした。

トランプ氏 vs クリントン氏、トランプ氏は低俗な会話をしていたことがわかり、クリントン氏はトランプ氏を最高責任主としては不適格と言い、移民、女性、イスラム教徒を差別してきたと語り、クリントン氏はトランプ氏をリードしても、両方に好感はないのです。

北朝鮮は労働党 71 年で、金正恩氏が核武装して、と言い、核実験場では特に動きはなく、しかし北朝鮮は重要な記念日に挑発行為を行っており、米韓は合同演習で、朝鮮半島の緊張が高まっています。

来年 1 月の解散について、二階氏は来年の解散の風は吹き始めていると和歌山で語り、準備しないといけないと語り、与野党で 1 月解散、2 月選挙と言われており、これについて井坂氏は、二階氏の準備が、というものについて、年末年始解散があるだろうと臨戦態勢になっており、なぜ急ぐのか、やれるときにやるというものであり、野党共闘について井坂氏はやるべきでないと言い、蓮舫氏と考えは少し違い、民進党には野党共闘には賛否があるというものであり、しかし 1 月解散だと、意見の集約が必要で、誰と組むかがマスコミの注目ではあるが、どういう社会を作るか、政策を重視して、年金でも総理と闘いたいというのです。

東京オリンピック見直しの小池都知事と I O C バッハ氏が 18 日に会談する予定であり、会場の見直し（I O C の了承が必要）、開催費用のことが話し合われます。

カリブ海はハリケーンの死者が、当局の情報で 1000 人以上となり、地震でもコレラで多くの死者が出ており、アメリカでも 18 人死亡です。

佐賀、福岡、長崎で玄海原発の事故に備えた避難訓練が行われて、30km 圏内の 6700 人が参加し、地震で予定していたルートが使えないなどの想定で、避難時には道路も渋滞する可能性がありました。

今回の特集、リスナーの声が殺到して、乱暴だが、国から早く死ねであるとあり、井坂氏、そういうことがないようにとあり、また国会論戦を聞いて切れた、若者に意味があるのに、ともあり、高齢者が若者に譲るものではなく、みんな減らされて、今のルールを政府がやっ

たら景気も将来の展望も減るとあり、井坂氏は今やったらアウトとあり、大企業の内部留保も使えるし、またこんな話、初めて聞いたともあり、井坂氏、大事なので、ちゃんと政府は説明すべきと締めくくられました。

…もうお分りでしょう、安倍政権は国民の生活など眼中になく、国民に死ね、であり、これは戦争につながります、この内容、例により私に無断でいくらかでも拡散してください、安倍政権の国民切り捨てを許したら、日本は、世界は破滅です！

[civilsociety-forum:14105]

毎日放送VOICE 解散総選挙関係&関西テレビワンダー 保護猫カフェのこと

2016/10/10, Mon 18:56

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、解散総選挙について取り上げられました。

二階幹事長は、派閥の秘密の会合をしており、これは解散風が吹いているということであり、これは解説委員の三澤肇さんが取材されて、過去に1月解散は1990年の海部内閣時に行われており、その際は予算の成立が6月に遅れており、この時期はバブルであったからそれでももったものの、今回1月解散をしたら、予算の成立が大幅に遅れて、今年は参院選のために予算を前倒しにして対応したのに、これはドアホノミクスには逆風と語られて、他方、民進党の蓮舫代表も、政策の違うところ（要するに共産党）とは連立しないというのですが、これは解散だと自民にも、弱い候補が出て（要するに、次回の選挙で落ちるのもたくさんいる）、問題になると三澤さん言われました。

そして、関西テレビの、みんなのニュースワンダーの月曜フォーカスで、保護猫カフェのことが取り上げられました。高齢化で、犬は世話をするのに大変で飼育数が減っており、他方猫は人気で、飼育数を増えて犬と逆転するともいわれて、空前の猫ブームであり、しかし他方、年間67000匹の猫が殺処分されており、多くは子猫であり、さらに飼い主が飼えなくなったものもあり、その中で、保護猫を持つカフェが注目されています。

大阪・心斎橋のネコリパブリック、ここには子猫はおらず、成猫ばかりであり、ペットシ

ヨップでは子猫が人気で、この中には元野良猫や、飼い主が高齢化して飼えなくなった猫をここで扱い、この場所は 1 時間 1300 円と少し高価ですが、猫に会いに来る人が多く、そして保護猫カフェの場合は、ここにいる猫を引き取ることもあり、半年で 12 匹新しい飼い主にもられました。その際に検査、手術費など 2 万円は新しい飼い主の負担であり、このように飼えなくなった猫は譲渡会が良く行われているものの、猫が慣れない環境で戸惑うこともあり、またネットを通した猫の取り引きもあるものの、相手が見えず、その点保護猫カフェだと、相手が見えて、さらに新しい飼い主に渡す場合に 2 週間の試用期間があり、ある飼い主さんは、もらった猫がアレルギーで、それへの対応ができたというのです。

先の、殺処分は生まれたての子猫が一番多く、手間がかかるのでそうなるものであり、これを見て、T K O の木本さんは、猫が生きやすい環境を人間が変えてしまい、これを、猫に生きやすい環境に人間が責任をもってやるべきだと言われました。

私は猫は飼っていないものの、近くにいる猫たちの写真を撮るなどしており、猫というと、じゃり子チエに出てくる小鉄のような強いものはなく、実際には弱いものであり、もっといたわってあげたいと思いました、以上、V O I C E とワンダーの内容でした。

[civilsociety-forum:14104]

T B S ラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 青木理 パリ協定での日本の失態、新潟知事選、北朝鮮情勢を語る

2016/10/10, Mon 17:02

永岡です、T B S ラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

アメリカ大統領選（ニュースランキング 2 位）、トランプ氏の女性蔑視発言について、強啓さんはアメリカをどうするかというやり取りがなかったと言われて、青木さん、政策の話はあり、青木さんも全部は見えていないが、こういう話題性のあるものがメディアのネタになり、これはトランプ氏の大打撃になる可能性はあり、大統領選は長い期間でやり、メディアも大きな役割を果たして、ワシントンポストが今回報じて、以前はニューヨークタイムスも報じ、アメリカのメディアは健闘しており、そしてこれで共和党の関係者がトランプ氏を見放し、トランプ氏の決定的なダメージ（人間的な失格）、クリントン氏の攻撃もひどく、こ

れでクリントン氏とトランプ氏の差が開くと言われました。

北朝鮮情勢（ニュースランキング 3 位）、青木さん、何があってもおかしくなく、これはアメリカ大統領選と結びついて、北朝鮮に言わせたら、自分の体制を守るためであり、アメリカがイラク、リビアでもやったから崩壊して、守る手段は核により、報復能力を持てばやられないというのが北朝鮮のやり方で、アメリカを中心にして北朝鮮と交渉すべきなのに、アメリカはキューバと交渉しても北朝鮮は相手にせず、オバマ氏は間もなく終わり、次の大統領までに北朝鮮は行けるところまで行くもので、次の大統領がどう出るか、金正日氏の際には、核はカード、放置したら持つぞとしていたのに、金正恩氏は持つことを前提にして、金正恩氏は外交をせず、中国、ロシアにも行っておらず、統治能力はあっても交渉能力は未知であると言われて、中国は北朝鮮と取引して、アメリカと中国の関係もあり、中国の態度が問題で、北朝鮮の崩壊を中国も日本も望んでいないと言われました。

新潟知事選（ネットの関心 1 位、争点は柏崎刈羽再稼働）について、崎山敏也さんの報告がありました。再稼働反対 60%、賛成 24%、米山氏が追いついており、青木さん、新潟の原発の反応を問われて、崎山さん、新潟は広く、地域により違い、そして再稼働反対 60% の人は米山氏に入れるのではなく、森氏は泉田氏の後継であり、森氏は安全に確信がないと再稼働しないというものであり、再稼働反対の人も森氏と米山氏に分かれて、しかし自公と連合が森氏についていて、新潟の繁華街での街宣、森氏は新潟市長らを連れて、アイドルも加えて握手しまくり、どぶ板選挙、米山氏は大きな国道の十字路で選挙カーで演説 30 分、米山氏には森ゆうこ氏など知名度の高い人がついており、柏崎刈羽の地元は早く再稼働してくれ、森氏の政策でも遅い（地域の経済も落ちている）、しかし新潟知事選は歴代投票率が低く、今回は選管が力を入れており、新潟のローカルアイドルも CM に出て期日前投票も宣伝して、期日前投票は 3 ポイント上がり、青木さん、投票率が上がると米山氏が有利かと聞かれて、崎山さんその通りであり、しかし森氏は新潟市長とともに必死で、追われている方が大変な選挙で、結果は国政にも影響を与えると崎山さん言われて、青木さん、これで米山氏が勝てば再稼働阻止、しかし崎山さん、結果では民進党の存在も問われると言われました。

デイキャッチャーズボイス、青木さんが、パリ協定について語られました。温暖化対策のパリ協定に日本は間に合わずであり、朝日が社説で出遅れを失態と書いており、京都議定書、97 年の国連会議、日本がリードして温室効果ガスの削減を取りまとめて、それに代わる枠組みがパリ協定、国連の 22 回目の会議で、京都議定書は発行に 7 年、しかしパリ協定は 2

年であり、京都はアメリカ、中国が拒否したのに、パリはアメリカと中国が歩み寄り、温暖化ガスの 1 位と 2 位はアメリカと中国、両者に思惑があり、中国の G20 があり、中国には人権や軍事では言われたくなく、環境では発言したい&オバマ氏のレガシーであり、日本のメディアも発行を急ぐように書いており、当時はアメリカと中国、オバマ氏と習近平氏が並んでおり、73 か国と EU が批准して、ところが、日本政府は鈍くて、一時は急ぐなとしており、日本はまだ批准せず、温暖化ガス 5 位で批准していないのは日本とロシア、日本には東日本大震災もあったものの、青木さんの推測で、国際情勢を見誤り、安倍政権は中国を押さえつけようとしているが、アメリカは中国の人権、軍事面には問題もあるものの、中国経済なしにアメリカは成り立たず、アメリカの国債も中国に持ってもらい、パリ協定ではアメリカと中国が協力しているのを、安倍政権、外務省、環境省が見誤り、それで批准を急いでも、間に合わず、会議で蚊帳の外になってしまい、急いで批准して、温暖化対策で日本は存在感を示すべきであり、日本は中国、米中関係を見誤ったと言われました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14093]

ネットワーク 1・17 (2016/10/9) 自宅で介護している人は災害にどう備えたらいいか、立木茂雄さんのお話

2016/10/9, Sun 06:00

永岡です、第 1034 回ネットワーク 1・17、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

今週は台風 18 号で農水産物に沖縄で 8500 万円も被害であり、作物や魚に被害であり、先週の水害対策、リスナーより福知山の水害で由良川には恐怖心であったとおはがきもあり、集中豪雨、綾部市での車いすのいとこのことを案ずる声もあり、また公共交通機関のないところは自家用車も大事、防災を司会の観点のみで見るべきではないとの声もありました。

今回のテーマは、リスナーからのおはがきをきっかけに防災を考えるもので、70 代の女性から、夫の介護をしており、この放送は参考になるものの、災害時に夫を車いすに乗せて

逃げるのは無理で、もうあきらめています、災害で夫のみ助かったときのための保存食を置いて、夜寝るときには何も無いように祈っていると言うものであり、災害時の要介護者（高齢者、障害者）の支援に詳しい同志社大学の立木茂雄さんが、在宅介護者や高齢者世帯の防災について考えます。

老人ホームではなく、自宅で介護している人は、この20年の社会の変化で在宅でのケアをする方向にあり、日本全国にこのような形があり、先のリスナーは要介護3のご主人、脳梗塞で、介護が必要、言葉も不自由であり、自宅の堺市は津波の心配はないものの、地震は心配であり、千葉さんもあきらめてほしくないと言われて、立木さん、災害時の要介護者がいることを周りに知ってもらわなければならない、放っておけないことを、番組の制作者も伝えて、そして自治会長などに、要介護者のことを知ってもらい、こういう問題で地域に暮らしていると知ってもらわなければならない、気づいてもらうためには、声を上げることが必要であり、20年を経て、在宅で、ケアマネのお世話になるものの、災害時にヘルパーさんが来られない場合、12年前から、そのような方の名簿を作ることになり、堺市だと、役所に申し出たら名簿に載せてくれて、2013年から行政はそういう名簿をつくらないといけなくなり、堺市も対策して、障害者支援の佐野さんのお話、名簿への登録、身障手帳の1,2級、要介護度3以上、所帯が全員70歳以上は登録してほしいと言い、立木さん、これは当座の目安であり、暫定的にやるもので、国の指針は高齢者世帯では周りの支援がいる場合に申し出てほしい、この範囲になくても申し出はやるべきで、要配慮者のこと、どこにどんな人がいるのかを知り、それをもとに一人一人を知り訪問して、個別避難計画を作るものであり、この方はどんな配慮がいるのか、個別の計画を作るべきであり、移動には何人の人が必要か、きめ細かいプランを作る入り口が名簿であり、個別避難支援は、出来ている自治体は1割だが、法律で義務つけられて、95%は名簿もできており、この番組の取材で、堺市には要支援者は9000人いて、立木さん、災害時に助けたいとしたら、地域のすること、安全を確保して、避難所での対策もあり、この名簿への登録は、民生委員などを通して登録できて、また役所の危機管理のところで、災害時の要支援者の名簿に載せてもらえて、この情報は、法律が改正されて、いざという時に役立つように、となり、個人情報の問題があったのは過去のこと、本人、民生委員の判断で、そこまで要介護者の情報は出てきて、それからは地域の問題であり、情報の共有はされて、そして最終的にやりたいこと、行政だけでなく、災害時には行政だけでは助けられず、合理的な支援者は周囲の方であり、先の堺市のリスナーは回りも高齢者であり、立木さん、助けるのは役職の人がやるが、隣近所に事情を説明して、何が大事か、普段からのあいさつなどの人間関係を作り、行政、社会福祉関係に浸透させるべきであり、このようにして集められた情報は役に立った例があり、東日本大震災で、石巻市、八

幡町、ここはチリ津波や昭和三陸津波も被害で、東日本大震災では、要支援者のことを把握して避難させて、93 歳のおばあさん、75 歳の息子さん、足が不自由な家庭も助かっており、このような取り組みで助かり、寝たきりの方は車いすに乗せて、4 人で逃げて、途中で渋滞したら、消防団が手伝って、逃げられて、やっていたら助けられるものであり、しかし名簿に登録しただけでは助からず、自助、共助、自分一人では助けられず、自分で助ける＋近所との人間関係、避難があると判断するのは行政ではなく、自分で知るべきであり、災害への備えを自助で当事者にできて、その一つが名簿であり、自分のできることはたくさんあるのです。

そういうことをやると、東日本大震災での津波対策もできており、素晴らしい実例であり、東日本大震災では助けに行った消防団の犠牲もあり、地震→津波までの時間、チリ津波の時は大丈夫で避難しなかったことがあり、揺れた、自治体の避難準備情報が出たら逃げるようにすべきで、そうして犠牲者は減らせて、最初から逃げるように体制を整えるものなのです。

津波が来ない場合は、避難所に行くべきか、これはケースバイケースで、水害時に避難路が水で危険な場合もあり、家の 2 階に垂直避難も可能であり、それも選択肢であり、水平だけでなく、垂直の避難も、水害時には考えるべきで、また古い家だと水に家が流される例があり、その場合には避難準備情報で逃げるべきで、避難とは、安全なところに行く意味と、避難所に行く意味であり、地震でライフラインが破壊されて、避難生活で仮住まいなども考える必要があり、そして自宅で介護している人があきらめないためには、災害への知識を持ち、災害に備えて、いざという時に行動できるように訓練して、隣り近所に要介護者のいることを知ってもらい、共助を求める必要があるのです、以上、立木さんのお話でした。

今週の立木さんのお話、自宅での介護の方には参考になったか、災害対策には周りに知ってもらい、共助を引き出すための自助、ここに要介護者がいると知ってもらい、近所の井戸端会議などで、コミュニケーションも、いざという時に、あそこに高齢者、障害者がいることを知ってもらわなければならないと締めくくられました。以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:14080]

毎日放送ラジオ (2016/10/8) 野村啓司の懐メロ♪ジュークボックス
近藤勝重 こだわり流行歌 不倫、恋の歌を語る

2016/10/8, Sat 06:33

永岡です、毎日放送ラジオの、野村啓司の懐メロ♪ジュークボックス、月に1回のコーナー、毎日新聞特任編集委員の近藤勝重さんのお話がありました。放送、新聞で大人気の近藤さんのこだわり流行歌のコラム、今月のお話は、島和彦さん、懐かしい名前で、BSで皆さん歌いたがり、五木ひろしさんもカバーされて、あの時代、近藤さん大学に入ったころの、50年前、愛媛で育って、しびれた、都会のムード満点、男女の恋のストーリーであり、雨の夜、あなたは帰る、が取り上げられました。

<http://www.dailymotion.com/video/x2ha4kx>

野村さん、カルダンのコート、ブラックコーヒーなどモダンと言われて、近藤さん、ピエール・カルダンのことで、そこがなまり、本当にこういう都会の恋の歌、恋がすべてで、あなたが私の家から出ていくの意味であり、夜に帰ってくるから、コーヒーをいれて待っているであり、すがりついたら離さない、この男と女は近藤さんも難しいと言われて、不倫であり、そうでないとこのムードはない、もっとあけすけであり、野村さん、50年前に女性の心情を歌っており、船村徹さんの作詞、吉岡治さんの曲、こんな歌を作っていたのか、ドラマティックな詩であり、散文、普通の文章、雨の夜の情感、これでヒットして、ある種の不倫、ジュリーの、抱きしめたい、近藤さん大阪で事件記者を卒業してフェスティバルホールにジュリー（沢田研二さん）に会いに行き、勝手にしやがれでレコード大賞を取り、続いてV2と意気込み、ピンクレディーに持っていかれたものの、ジュリーには宝塚の男役のような色気があり、手に包帯を巻いて出てきて、あれがこの歌であり、これも文字通り不倫の歌、やさしく旦那さんが待っている、という濃い歌であり、近藤さんも週刊誌をやったが、今ほど週刊誌が不倫をけしからんという時代ではなく、近藤さん、たかが人間だと、不倫報道で、しかし今は大きく扱い、テレビのワイドショーも扱い、しかしこれはセクシーであった、ジュリーの、抱きしめたい、が流れました。

<https://www.youtube.com/watch?v=o-qQq3CQu9A>

作詞、阿久悠さん、何とかしてあげたい、抱きしめたいと4回いうもので、この女性、誰

が似合うのか、近藤さんは岸恵子さんが銀座の不倫で好きになったらどうしようもないと言われて、どなたかと結婚して、ジュリーはジュリー、純日本的な女性ではなく、コートの似合うものであり、この時代、もともとは運命の歴史をたどると、裏切られるのは中世からあり、不倫、許されざる恋をこれほど好きなようにやったら、とさせてくれるものであり、歌は、こういう世界でないと成り立たない、演歌、ブルース、モラル、分別があって人間が立派とは文学ではなく、歌でもそうであり、抱きしめたいはまた男であり、季節感、情景描写の中で、描写性に富んでおり、映画を観るようなもので、恋の歌、不倫の歌に、皆さんしのぎを削り、阿久悠さんの渾身の詩であり、野村さん、不倫の歌は宿で、ということで、さざんかの宿を出されて、これも吉岡治さんの詩であり、近藤さん、さざんかのこと、いけない恋の、女性の心情を歌っていると、この曲でしめられました、大川栄作さんの大ヒット曲です。

<https://www.youtube.com/watch?v=iQYK9yFhbAg>

以上、今月の近藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14075]

サンテレビニュースPORT 淡路島で生まれた防災食品 佳の舞のこと

2016/10/7, Fri 21:57

永岡です、サンテレビのニュースPORT、神子素カメラマンの報告による駐在レポート、淡路島の防災食のことが取り上げられました。

淡路の味きっこう、アルミに似たパッケージを開発して、保存のできるご飯を開発して、佳の舞というものであり、災害時ライフラインが無くなり、お湯がなくても食べられるもの、として開発されて、阪神・淡路を経験された方が、震源地に近いところで、地元の人の協力も得て、南あわじ市役所の方に防災食を試食してもらい、洲本市役所では、味きっこうの製造した無菌パックを備蓄して、淡路市の防災あんしんセンター、淡路市の市長にアピールし

て、門市長、阪神・淡路を経て、最初は何でもよかったが、いずれおいしいものも食べなくなり、災害が来てからでは遅いと言い、そしてローリングストックとして、災害食の備蓄を勧めて、買った人も、おいしいと言い、味きっこうでは、普段の食事でも使えて、安心を届けるものというものであり、そのまま食べられる玄米ご飯、スタジオでもキャスターの方が試食して、もちもちした雰囲気と語り、普段の食事通りであり、これは味きっこうのHP (<http://ajikikko.net/>) でも購入できるというものでした、こういう防災の取り組みは貴重です、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14073]

毎日放送VOICE 仏像盗難対策のこと、レプリカによる対策

2016/10/7, Fri 18:53

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、お寺からの仏像の盗難が相次いで、その対策として、和歌山でレプリカの動きがあり、和歌山工業高校、産業デザイン科の授業で、日本の仏像について、特徴を知る授業があり、県立博物館とのコラボであり、その背景に、仏像の盗難があり、円福寺で、11体の仏像が盗まれて、50年前に住職が亡くなって以来無人の寺であり、それで鍵をかけて外から仏像を拝んでいたのが、泥棒には仏像があるのがわかってしまい、それも貴重な仏像で、檀家さんのショックは大きく、仏像がないとただの空き家であり、他にも、滋賀で仏像3体が盗まれて、去年1年間だけで全国で6000体！も盗まれて、和歌山の博物館では、仏像の需要、要するにお金になり、そして無人のお寺が増えてのものであり、和歌山では、盗まれた仏像がオークションに出品されているのを知り、檀家さんたちで相談して、取り返したのですが、それで、本物の仏像は博物館に保管して、お寺にはレプリカ、複製品を置く対策をしており、檀家さんも、どちらが本物かわからないと言われるほど評判も上々であり、これを和歌山工業高校の生徒さんが作り、データをパソコンに入れて、製作には3Dプリンタを使用して、取り込んだデータから実物を、丸1日かけて顔を作り、1体作るのに3か月かかり、それで7つのお寺にレプリカを納めており、生徒さんたちは、他の学校で学べないことをやれる、本物と変わらないものを作れることへの意欲もあり、多発する盗難で、レプリカは見た目は同じでも、要するに金銭的な価値はないというもので、スタジオにそのレプリカがあり、学研グループの村瀬さん、レプリカには

抵抗があっても、地域の方の合意があるならいいと言われて、司会の西さんも、地域の方に喜ばれていると報告されて、しかしレプリカはとても軽く、文化庁は防犯カメラの設置をしても、無人のお寺が増えて、生徒さんも世の中の役に立てるものへ意欲があり、制作業者に頼むと大変に高く、それを生徒さんたちが、安くやっており、これも地域に喜ばれています。何か、神も仏もない話であり、これほどこの国が荒んでいるのに啞然であります。

なお、先日再選された、摂津市の森山市長が、当選後に有権者に挨拶状を送っていたことがMBSの調べで判明して、郵送料200万は摂津市が負担して、これは法に抵触する可能性もあり、しかし森山氏は法的にセーフと言うものの、森山氏は選挙のお礼ではないと言うものの、神戸学院大学の上脇博之さんは公金の目的外使用と指摘されて、公選法にも抵触する可能性があるということです。中央政界で白紙領収書問題があり、この国は根本から腐っており、日本は大丈夫なののでしょうか？ 以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14070]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 政府と日銀がバブルを演出、三権分立もなく日本は間もなく債務超過！

2016/10/7, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜日のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした。パートナーは室井佑月さんです。なお、今回もちっと恐ろしいお話であり、心臓の悪い人はご注意ください（泣）。

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話は、いよいよ外国人が日本売り、それを日銀が支えて、株の売り越しは6兆円、日銀が増資して株を買っているのに、外国人は株を売り、日銀の大量保有銘柄は避けろとささやかだしており、日銀がこれ以上買い支えるのは、ギャンブルにはまってキャッシングと同じであり、2011年末に日銀筆頭株主はすでに14あり、国有企業であり、民間企業に口を出さないと、日銀におんぶにだっこでぬるま湯経営であり、今は何でも民間にと言われており、今の株価は16000円台、これを外国人が売り、日銀が買って、このままだと株も国債も下がり、今は日銀が粉飾して持たせているものであり、株

安＝円高、円を売ってドルを買うので円安の可能性もあり、資金の流れにより、今の株価は 16000～17000 円で止まっているのは、空売りファンド、株が上がったら売り込む→日銀が E T F で支える、外資にはこんないい市場はなく、株式市場は麻痺して、日銀の株も下がり、ダメなことを先延ばしにしているだけであり、日銀はマイナス金利で株を支えており、日経の推計で、2016 年度の損失、額面より高く買い、損失は 10 兆円！ 債務超過になり、日銀の支援で債務超過を隠して、信用されなくなり、円安になる可能性はあり、政府と日銀は夫婦関係になってはならず、貨幣論が出ており、なぜか、お金は政府が刷ってやったらバブル or ハイパーインフレ、金本位制は融通が利かず、ルイ 15 世の時期にバブル崩壊→フランス革命で、政府がいくらでもお金を刷れて、すると貨幣の価値が怪しくなり、そのために 90 年代、中央銀行の中立性が必要なのに、今はどこまでデタラメができるか、実験状態で、景気をよくするのではなく、空回り、マイナス金利で銀行は儲からず、不動産融資で銀行は儲けるしかなく、東京オリンピック、大阪、名古屋、地方の中核都市にも不動産バブルであり、しかし今年のマンションの販売戸数は、東京で破綻して、1992 年のバブル崩壊以来のものであり、マンションが高くなりすぎて、購入者にお金がなく、銀行のマイナス金利での不動産投資も破綻、地価、不動産が上がっているのに、売れず、バブル崩壊の予兆で、東京オリンピックまでに破綻する可能性はあり、東京オリンピックが終われば確実に悲惨で、しかしその前に調整局面であり、お金を持っていない人は関係ないと言うものの、リーマンショックでもお金のない人も大変で、家賃が高止まり、日本が破綻状態で、統制経済、国と日銀が無理に持たせているのは、太平洋戦争時と同じ、有効求人倍率は求人者がへって分母が小さくなったため上がり、安倍総理は憲法改悪のために経済を伸ばそうとして、損失が表に出る額は、2017～2018 年に債務超過になり、債務超過だと、岩田元副総裁がシビアに怖いこと、ハイパーインフレとも言って、恐ろしいことになり、時間があったら、戦時経済の破綻、三権分立は破綻し、菅干渉長官に楯突ける人間はおらず、辺野古判決の田宮判事はひどい判決を出して、過去にも 9 割行政を勝たせており、それで 18 日前に、辺野古で国を勝たせるために移動させられた、司法も独立していないと、金子さん締めくくられました。以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14063]

市民のための自由なラジオ（第 28 回）（2016/10/7） 四國光さん、戦争を描いた父、四國五郎さんのぶれない思い&小出先生 福島の前線では非正規労働者が被曝させられて悲惨な目に合っている！

2016/10/7, Fri 11:24

永岡です、第 28 回市民のための自由なラジオ LIGHT UP、今週は女優の木内みどりさんの司会で放送されました。木内みどりの指さし確認、です。

木内さんの近況、河合弘之弁護士のゲストの回で、中国残留孤児の皆さんの水餃子の件を紹介されたら、売れており、水餃子は通常夏は売れないのに、全国から注文でうれしい悲鳴ということであり、ラジオを聞いて注文された人が多かったのです。

今週のゲストは四國光さん、多くの方はご存じないと思いますが、[画家の四國五郎さん](#)の息子さんで、広島を描かれた父のことについて語られます。

前半のお話、木内さんは友人の方から、これ読んでと一冊の絵本を渡されて、大変な感銘を受けて、四國五郎さんに興味を持って、そして息子さんの光さんに会われて、五郎さんについて調べられて、素晴らしいが画であり、生前にたくさんの絵を描いて、売らずであり、戦争に行かれて、シベリア抑留 3 年、家に帰ったら、弟が広島の前爆で 2 か月後に亡くなり、少年期から画家になろうと、絵を描いて戦争はだめだ、平和のためにと絵を描かれて、その五郎さんについて、光さんのお話であり、父親にばかり聞かれる人生は、生きているうちは画家より父親で、亡くなって父の書いたものを読んで、戦争はダメ、平和の尊さを訴えた父に感銘を受けて、シベリアから帰ってから、亡くなるまで一貫しており、死後たくさんの絵が出てきて、子供の頃に書いた絵、東海道五十三次を中学時代に模写されて、貧しいので絵の専門の教育は受けられず、絵を模写して学び、自由な時間の大半は絵に費やして、弟さんも画家を目指して、しかし戦争に取られて、その時期に福島菊次郎さんとすれちがい、五郎さんと同じ師団に福島さんおられて、互いに知っていたかは不明だが、それでも奇遇であり、父の書き残したのものによると、戦争に行く前に 3 冊のスケッチブックを持っていき、軍隊の中でも隠れて絵を描いており、福島さんはそれをご覧になった可能性はあり、木内さんも菊次郎さんの亡くなる前に会われて、これも奇遇で、そして敗戦後五郎さんはシベリアに抑留、60 万人、そこでも絵をマイナス 50 度！ の中で、強制労働、飢え、日本人の上官によるリンチ！ 軍隊の制度は敗戦後も収容所に持ち込まれて、父は最下級の兵士で、殴られて、顔の形が変わるくらいであり、アウシュヴィッツの夜と霧のことにもあり、描くことで命をつなぎ、生きる目的を作り小さい、クレジットカードくらいの紙のノートを作り、そこに細かい字で単語のみ書いて、それを靴の中に入れて、何とか持ち帰り、飯盒に仲間たちの名前を書いて、黒いペンキで隠して、これは禁じられて、分かったら命はなく、収容所のことをばらすのはスパイで、見つかったらまたシベリア送りであり、覚悟のうえでやり、

シベリアでも血を吐いて臨死状態、しかし生き残ったからには伝えるべきで、そこまでシベリアから持ち帰った人は少なく、シベリア抑留者は多く、当時のことをロシアの協力も得て調べており、そこに五郎さんの豆本も役に立ち、五郎さんは絵と文章で再現して、それは1000ページくらいのものであり、それを父は見つつ、戦後絵を描いて、父の特殊な能力か、絵で記憶したものを再現することに、特殊な能力を持っていたのです。そして、抑留から帰ったら、弟が亡くなっていたのです。

LIGHT UP ジャーナル、今週は、今西さんが元京都大学原子炉実験所の小出先生に、福島作業員の白血病による労災について聞かれたものが取り上げられました。今西さんが小出先生を松本で取材された際に、松本市長での収録であり、小出先生、今西さんに松本まで来られてありがとうございますと言われて、今西さん、松本は大阪より涼しいと言われて、小出先生快適であり、松本市民の 9 割がこの町はいい町だというほどと言われていたのが納得できると指摘されて、厚労省が 8/19 に福島作業員の白血病を原発作業が原因と、労災認定し、労災認定はこれで 2 例目で、「労災認定は少なすぎる」、もっとたくさんの人たちが病気になり、白血病他で苦しまれて、しかしそれを労災として認定しない悪例だと指摘されました。

この作業員は 2011/4～2015/1 まで 3 年 9 か月、機械の修理に従事されて、積算被ばく線量は 54.4 ミリシーベルトの被曝であり、一般の方は年間 1 ミリシーベルト以上被曝してはならず、つまり一般人の 50 年分の被曝をこの方はされて、放射線業務の従事者は 20 ミリ、この方は 3 年 9 か月働かれて、マックス 70 ミリだから、限度ギリギリの被曝をさせられて、被曝は人により影響は異なり、個人差はあり、それで上限ギリギリでも安全は保障されず、年間 20 ミリシーベルトの基準は、労災があり、被曝作業での労災で、20 ミリまで我慢しろと、限度近くまで被曝させられることは作業の中であり、福島では他にもけがをした人はあると今西さん指摘されて、一番つらいことになるのは最前線にいる労働者であると言われて、他方東電は誰も全く責任を取らず、暑い中涼しい中で仕事をしており不合理と言われて、小出先生、今は自民党政権、経済最優先と安倍総理は言っても、正規雇用は減って非正規雇用が増えており、福島の現場はドアホノミクスの縮図、現場で働くのは非正規、東電の社員が被曝限度になっても首にはならず、むしろ他の仕事について給料ももらえるが、しかし福島の作業員は被曝限度になったら首になる＝給与がなくなる＝路頭に迷う、そういう労働者が放射能と闘っており、雇用主も、労働者を失うと困るので、被曝量を少なくさせるようにして、ごまかし方を教える始末であり、そして労働者が被曝線量を低く自分から見せているのが悲しい（つまり、労働者が自分の首を絞めない限り生きていけない）と、

小出先生、締めくくられました。

木内さん、沖縄、高江でオスプレイの基地に抵抗する市民を政府は警備員を山のように入れて弾圧して、新聞の記者章を持つ沖縄タイムスや琉球新報の記者さんも拘束されており、これをNHKはもちろん、多くのマスメディアが伝えず、こういうことを報じる自由なラジオへの寄付の依頼がありました。

ここで音楽、四國光さんのことを考えて、山本ディレクターのリクエスト、ビートルズのイマジン、この番組にも出られた大島花子さんの歌によるものです。これは you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=3AmIaj1lQTw>

後半のお話、前半のことで四國五郎さんのこと、[永田浩三さんが五郎さんのことを書かれた本](#)を出されて、そして光さんに、五郎さんが帰ってきて、母と再会して、しかし最愛の弟が被曝して亡くなったことを知り、本来東京に出て絵描きになるのを夢見ていたのに、弟の死を知り、二人で画家になることを夢見ていたが、東京に行かず、広島のために描くことにして、絵を描く＝戦争はダメだとして、そこから1ミリもぶれず、本当に絵を売らず、広島の画廊の方のお話でも、五郎さんは絵を売らず、画廊としては売りたいのに、欲しい人には描いたタダであげて、五郎さんの絵は売り物ではなく、平和のためのメッセージであり、売ってしまうものではないという意識が強く、最後の画集があり、広島の仲間たちが作り、それに800枚の絵を収録し、広島市が絵をデジタル化して、ポジの使用権は広島市、平和都市に寄贈して、広島には世界から様々な情報が集まり、そこに父の絵を活用してもらったらとして、使用権は広島市に渡して、木内さんも素晴らしいと言われて、しかし五郎さんは子供二人を抱えて、どうやって生きていたか、シベリア帰りは就職差別があり苦労されて、しかし運よく広島市に臨時採用されて、原爆で多くの職員が亡くなったためで、本人は絵、詩が本職でも、市役所の職員として生計を立てて、そして絵はお金を取らず、五郎さん忙しいと言いつつ、自分の絵を描く時間は少なく、一時期は広島市の職員さんの名刺に五郎さんの絵、広島の母子手帳の絵も五郎さんのものであり、自分が描くだけではなく、被爆体験のある方に助力して、NHKの番組で、こういう体験を描いてほしいと呼び掛けて、それで4000～5000枚の被爆者の方の絵が集まり、今は資料館にあり、記憶を頼りに描いて、絵に力があり、原爆は人類が体験したことはなく、本当は体験してはいけない地獄であり、人類で唯一無二の被爆体験は表現するのは苦しく、被爆者と公表したら差別されて、光さんの母親も

そうであり、しかし表現することで癒されることもあり、皆さんに描いてもらい、五郎さんも集まるかと思っていたら、堰を切ったように集まり、絵と、戦争を体験された方は、今は90歳前後であり、その中で、光さんの思いがあり、父の業績をどう世界に伝えるのか、光さんの仕事により、五郎さんの世界での評価は変わり、光さん、大きなミッションであり、被爆者、原爆の絵、写真、文学は生きた教科書であり、それを知ることこそ、戦争を防ぐ抑止力になり、次の世代に受け継いで、人類として体験すべきでない核を拒否する力にするために、父の残したものを役立てたい、それが父の遺志であると言われて、五郎さんは子供たちを愛しており、子供の頃はやさしく、放任主義、勉強しろどころか、それより遊べであり、よく言われたのは、戦争を起こす人間に対して本当に怒れであり、自分の価値観の根幹を子供に伝えたく、光さん、外でけんかして、つまらないことで怒るな、本当に悪い奴は戦争を起こすものだと言われて、もう一つは消費するだけでなく、自分で作る人間になれと言われて、しかし光さんはそれを裏切ってしまい、光さんは最近退職、務めておられたのが何と電通であり、しかし光さんには大きな使命があり、亡くなった父が残したものは、当初父の遺品としてから、歴史に残すべき公共物として残すべきということで、五郎さんの描いた御幸橋は大きく変わり、次の世代に継承するために、何をすべきか、本なのか、何かで恒久的に残すシステムを作りたいと言われて、木内さん、光さんの書かれたもの、父の他人への礼儀正しさは見事であり、父は犬や猫も好きで、人間のように丁寧な言葉で接したと言われるもの、これは不思議であり、歳を取ってからも若い人にもていねいな言葉で接して、犬、猫も人のように接し、猫を連れて帰るなどあり、絵や文章では平和のために人生をささげた人ではあるが、実際の五郎さんは家でもひょうきんであり、木内さん、絵で伝えるものは絵で、言葉で伝えるものは言葉で、と、折り鶴の歌、五郎さんの自筆で、岸田今日子さんが朗読されたものがあり、広島での平和大会で岸田さんに読んでもらうためのものであり、この詩が素晴らしいと木内さん言われて、折り鶴を折った娘が放射能で亡くなったものであり、岸田さんもその後亡くなったものの、この詩を、木内さん読みたいと言われて、四國五郎さんのことを言いつくすには番組が30回回り、これを読んで四國五郎さんに興味を持たれた方は、フォローしてほしいと、事実、記録の宝庫で、コマーシャリズムには乗りにくいので、皆さん追ってほしいと言われて、[光さんの小冊子、「四國五郎の伝えたかったこと」](#)を木内さん紹介されました、木内さん、四國五郎さんの絵は大切にしていきたいと締めくくられました、以上、四國光さんのお話でした。

今回の内容、木内さん、これからも市民の小さな声に耳を傾けて、マスメディアを伝えないことを伝えたいと締めくくられました、以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:14059]

朝日放送おはようコール 中川譲が自民閣僚白紙領収書スキャンダルと配偶者控除の廃止の中止、太陽の塔を語る

2016/10/7, Fri 06:20

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、各紙すべてセブン＆アイHDが提携、そごう、西武、関西が譲渡されることであり、百貨店事業の問題です。

朝日の記事で、稲田氏、菅氏に白紙領収書問題があり、昨日の国会で共産党の小池晃氏の追及で認めたものであり、筆跡鑑定で同一人物が書いたものと判明したとの小池氏の追及を稲田氏は認めて、稲田氏は問題ないと詭弁、国会議員の政治資金パーティーでのことで、白紙領収書に日付、金額も稲田氏側で書いており、小池氏は260枚520万と追及して、自分で書いたら問題、子どものいいわけではないと小池氏は追及し、菅干渉長官もやっていると小池氏は追及して、高市氏は領収書の発行に規定なしと詭弁で、しかし高市氏も白紙領収書スキャンダル発覚！であり、白紙領収書について中川さん、全くおかしい話であり、受け取った金額を証明する書類に白紙とは、法律では当たり前のことを規定しておらず、バブル期には白紙領収書は民間でもあり、書いた金額とやり取りした金額の差額が裏金になるもので、「事実上の犯罪行為」と中川さん言われて、永田町では犯罪がまかり通り、法律上も大問題であり、稲田氏らの詭弁は由々しき問題で、もっと追及すべきと言われて、スタジオでも確定申告時に間違ったら問題と言われて、中川さん、パーティー会場で面倒とは言い訳にならないと言われて、白紙領収書は金額を書くのが面倒と稲田氏らは言い訳するものの、これをパーティー会場でかく時間は十分にあるとのスタジオでの意見もありました。

(この菅干渉長官((c)やくみつるさん)の白紙領収書スキャンダルは、今来た赤旗日曜版(10/9)の第1面と第7面でスクープ特集があり、数字や記号も、筆跡鑑定人の方の証言で一緒と断言されて、3年で1875万円！もちろん政治資金規正法違反であり、お馴染み神戸学院大学の上脇博之さんは、自分で金額を書いたら領収書には該当せず、政治資金規正

法違反の疑いがあり、領収書そのものの信頼が崩れており、疑惑を持たれた議員は関係書類を公開して説明責任を果たすべきと言われていています、このスキャンダルは昨夜の報道ステーションでも取り上げられました)

政府・与党が配偶者控除の廃止を結局見送ることになり、パートで働く主婦にも様々な意見があり、配偶者控除の廃止を言い出したのは安倍総理、パートで働く主婦で収入 100 万が多く、これが女性の社会進出の妨げになると言い、その代わりに夫婦公助が想定されて、しかし実質増税のために、公明党は選挙を考慮して反対しており、創価学会の婦人部には批判で、財務省の幹部は選挙対策と批判し、103 万の壁と言うものであり、配偶者控除の廃止を見送り、改革より選挙、今は専業主婦の世帯の倍の共働き世帯があり、来年 1 月に解散風であり、ではどうするのか、財務省は 103 万→150 万にして、夫の収入 1000 万以下を対象にして、スタジオでも 103 万の意味を問う声があり、今の物価との見直しもいるとの声があり、これについて中川さん、103 万の合理的な根拠にも問題があり、専業主婦、家庭を守るものに税制のもので、自民の保守派、家庭を大事にする勢力の考えで、安倍氏はそれであるのに、ドアホノミクスを安倍氏はうまく行かず、女性にも働いてもらうにはこの控除の廃止は安倍氏には思い切ったものなのに、腰砕け、安倍氏の一強支配と言われるものの、選挙を意識する、安倍政権は案外脆いものであると言われました。

太陽の塔の公開、1970 年の万博の象徴。一般公開の前に報道関係者に公開されて、塔の中心は岡本太郎さんの作品、エスカレーターは今停止中であり、46 年前、人類の進歩と未来をテーマに、半年で 6400 万人来て、高さ 70m の太陽の塔、292 体の生物模型もあり、日本中が熱狂した万博、太陽の塔は老朽化、耐震性の問題で公開されず、岡本太郎さんのメッセージ、天井まで届かずにあるのは意味があり、昨日は夕方のニュースでも生中継があり、太陽の塔の人気は衰えず、耐震工事の前の見学に、500 人の定員に 8 万人の応募があり、右腕から出られる、地下にも構造があり、スタジオでも万博に行った人から、リニューアルされて変わるものではないとあり、中には未来のことがあっても、今見るとノスタルジックとあり、太陽の塔より他のパビリオン、月の石などが記憶にあるとの声もあり、これについて中川さん、ノスタルジックもあっても、これだけの人を集めるのは岡本太郎さんの、芸術は爆発だ、高度経済成長期は爆発して、しかし今はゆるキャラなど、70 年とは程遠く、爆発から落ち着いた今の日本の模様があり、当時は良かったというより、時代の変化を知るべきものと言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、日朝両政府が接触したとあり、大連で日本の幹部と北朝鮮の人間の接触で、中川さん、安倍政権はハイリスクハイリターン、ロシアも国際的な制裁を受けているのに接触し、北朝鮮も同じ、拉致問題解決があったとしても、国際的な制裁を受けているのに問題であると言われて、朝日の記事で、熊本城、熊本地震から半年、ドローンで観察、被害総額は 639 億円であり、中川さん、修復に 20 年かかり、熊本の被害の深刻さを見るものだと言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14051]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 崎山敏也 福島事故問題を語る&山田五郎 ノーベル賞受賞者のメッセージを語る

2016/10/6, Thu 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、木曜のレギュラーは評論家の山田五郎さんでした。

川内原発 1 号機が停止、再稼働原発が初の定期検査で、12 月には 2 号機も停止であり、経産省は福島の廃炉・事故処理に 8 兆円要ると試算し、費用の上限は見えず、当初賠償も含めて 11 兆としてもこれを超えて、川内については三反園氏が停止を要請して、これについて山田さん、これが気になるものは、11 兆すら超えて、8 兆とかいうものもあり、これについてお馴染み崎山敏也さんがスタジオでお話をされて、山田さん、政府の見込む廃炉&賠償 11 兆は、政府がこれで終わってほしい、東電が儲かったら減るというものだと指摘されて、そして崎山さん、11 兆を超えると指摘されて、山田さん、際限なく拡大しており、なぜかと言われて、崎山さん、被災者への賠償は、裁判になっているものが多数あり、どこまでどれだけ補償するか不明、漁業は試験操業であり、本操業ではなく、移染は一度移染して下げて、また汚染されて移染しないといけない、帰還困難区域は移染しておらず、ここも移染するのか、双葉町、大熊町は線路だけ移染するにしても膨大な費用がかかり、問題は廃炉で、どこまでかかるか、漏れているところを今突き止められず、燃料デブリの様子もわからず、廃炉費用は計算不可能で、2050 年までの廃炉は目標であり、費用は事実上青天井にされてしまうと言われて、強啓さん、賠償と移染、廃炉、中の様子がわからず見積もれないと言われて、山田さん、5 年半で移染の費用、移染の効果がなく、無駄に使われていない

かと言われて、崎山さん、応急措置ばかり、凍土壁は実質失敗、汚染水を減らすどころか増えており、建屋に注いで逆効果であり、巨大な工事現場、数百億かかり、タンクの周りに水漏れの監視要員を 24 時間置いて、それも費用がかかり、つけはすべて国民のツケになり、東電もリストラ、資産の売却、柏崎刈羽の 6,7 号機の再稼働（新潟県民の理解がいる）などをしてもとても届かず、国民負担は電気代になり、崎山さん「原発は安くない」、当初の想定は 2 倍、16 円/kWh であり（当初見込みは 8 円/kWh）、原発はこうなり、崎山さん「原発は高コストである」と締めくくられました。

デイキャッチャーズボイス、山田さんが、ノーベル賞受賞者のメッセージは結果しか見ない日本への警告だということについて語られました。

山田さん、大隅さんが受賞してマスコミはお祭りであり研究に関係ないことばかりで、しかし大隅さんは第一声ですぐに役立つ研究ばかりやり基礎研究が疎かな日本と言われて、これは過去にもあり、昨年の梶田さんも同じことを言われて、2008 年の小林さんも同じことを言われて、ずっと同じこと＝日本の基礎科学研究はそこまで危機的であり、今ノーベル賞が出ているのは過去の成果であり、このままだと 10 年 20 年後は大変だと皆さん警告されて、そして基礎科学だけでなく、様々な研究予算が 10 年でどんどん削られて、主要 11 大学の方も同じことを言われて、今年度の国公立大の交付金は東大でも 800 億、小樽だと 13 億で、大学の研究者の研究費は 50 万/年で研究どころではなく、科学研究費（科研費）も今年度は 16 億、豊洲の半分以下で、そこに 10 万件の応募であり、阪大の学長さんは大学はガス欠だと言われて、すぐに役に立つのは医学分野、しかし製薬会社との癒着があり、そうしないとお金が集まらず、S T A P 細胞の際も同じ、それだけ研究費は足りず、研究実績は論文の引用であり、日本はかつてアメリカに次いで 2 位が、今は 5 位であり、中国、フランスに抜かれて、中国は論文引用数が 5 倍、韓国も 2 倍、しかし日本は半分になり、世界大学ランキング、アジアのトップはシンガポール、日本の東大は 34 位、日本の大学はアジアのトップですらなく、今大学研究の危機で、日本の研究は衰退しているのに、日本はノーベル賞を取っている、中国、韓国は取っていないと政府は言うものの、これは過去の成果であり、日本は箱モノだけに投資して研究は行き詰まり、山田さん、それでも理科系の基礎研究は恵まれており、文科系の研究予算はないに等しく、東京国立博物館の運営費はルーブル美術館の 1/10 以下、新国立競技場一つで、東京国立博物館が 100 年運営できて、税金の使い方を考えるべき、10 年 20 年後に赤字になるハコモノにお金を使い、研究に使わないと日本は滅び、文科省とスポーツ庁は分けるべきで、大隅さんは賞金を寄付するという意味を、ちゃんと考えるべきと言われました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14047]

朝日放送おはようコール 二木啓考が蓮舫氏 vs 安倍総理、稲田大臣 とがん治療薬オブジーボの問題を語る

2016/10/6, Thu 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はハイブリッド車の接近音、読売は配偶者控除の廃止見送り（選挙対策で）、産経も同じ、毎日はいじめ対策の専門員の配置での都道府県での格差、日経はレノボが富士通のパソコン事業を傘下にする事です。

国会で、参院予算委で民進党蓮舫氏 vs 安倍総理、稲田大臣のバトルがあり、蓮舫氏は予算委で憲法をやることを批判、自民草案の家族を入れることへの批判で、公助ではなく家族でやれということの答弁を恥ずかしいと蓮舫氏は追及し、安倍総理は憲法審査会でと言うものの、憲法審査会は昨年の戦争準備法案審議でストップしてその後開かれておらず、さらに稲田氏の子供手当を軍事費に回すという発言を追及して、この考えは今もそうかと追及して、稲田氏は当時の民主党政権の防衛政策に危機感を持っていたと言い、さらに稲田氏の核保有発言を、水を得た魚のように追及して、蓮舫氏は提案型から攻める方向に行き、音読攻め、稲田氏は 2011 年 3 月号の正論での暴言を蓮舫氏に追及されて、稲田氏は核保有発言を核のない世界と言ったら変節であり、スタジオでも蓮舫氏の姿勢を評価する声があり、二木さん蓮舫氏は元キャスターで、テレビ中継が入るとスイッチが入り、稲田氏のしどろもどろに追及して、アドリブがうまく、蓮舫氏のペースで進められて、正論での暴言を稲田氏に読ませてこれで蓮舫氏の勝ちであり、稲田氏は政権の一番の弱点であり、安倍総理は稲田氏を将来の総理としたり、国会の質問は過去に要旨を出すものの、稲田氏は過去に雑誌に書いた暴言を取り上げられるとは思わず、撤回しろと追及して、蓮舫氏の面目躍如であり、質問者としては良く、前の岡田氏はだめであり、しかし民進党の政策はどうかであり、稲田氏は頭が良くても行政官、防衛大臣として問題であり、横須賀の軍艦をハイヒールをはいて視察したのは失態、滑るのでゴムの靴で行くべきであり、絶対にしてはいけないことをして

おり、行政官としては失格であり、稲田氏はこれからも攻められる、反面安倍総理の答弁には余裕があり、これからも国会は注目されると言われました。（この、安倍総理のデタラメな姿勢を、報道するラジオの案内であった平野幸夫さんがブログで批判されています、

http://ameblo.jp/hirano-yukio/entry-12206329512.html?frm_id=v.mypage-checklist--article-blog---hirano-yukio_12206329512

)

がんの新薬、高額なオプジーボについて薬価の改定を厚労省は計画して、末期がんに効くとされるオプジーボ、日本初の画期的なものであるが、高価で、3500 万／年が体重 60kg の人にかかり、年齢、収入により自己負担の額が変わり、医療財政の影響について、厚労省は引き下げを、異例の緊急値下げ、薬価は国の財政を圧迫して、（開発費＋利益）／患者数が薬価になり、オプジーボは 100mg73 万円、患者が増えると財政は圧迫されて、国の医療費は増えており、通常 2 年に 1 度の薬価改定をやり、二木さん、オプジーボは夢の薬で、外科手術、抗がん剤、放射線治療に続く 4 つめのものの免疫治療、がん細胞の出すものを攻撃するオプジーボで、厚労省の言うことに嘘があり、医療費は新薬ではなく高齢化社会で上がっており、もともと健保の制度設計に問題があると言われました。

本日の気になる記事、朝日の記事で、ハイブリッド車に視覚障害者対策を盛り込むことで、手動で音を止められるので視覚障害者には問題もあり、電気自動車は音がせず、健常者にも驚くものがあり、二木さん、電気自動車は音がせず、視覚障害者のために考慮すべきと言われて、産経の記事で、フィリピンのドゥテルテ大統領がオバマ大統領を地獄に落ちろと暴言であり、ロシアや中国と友好関係を作ると言うものの、二木さん、フィリピンのランプ氏であり、こういう戦場的なことで、国民を扇動することには危機感を持つと言われました、以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14042]

毎日放送 VOICE ダンス・柔道必修での体育教師の大変な奮闘

2016/10/5, Wed 19:14

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、中学校の体育教育で、ダンスや柔道が必修化されて、それでの体育の先生の奮闘が報じられました。必修から4年半、すべての学校でうまく行っているのではなく、先生は大変であり、ダンスは今の先生たちは経験がなくて、フィギュアのDVDを見せてダンスの授業をしたことにしていた例もあり、ダンスの先生、兵庫・小野の小林先生（58歳）、柔道の指導をされて、体育教師34年の方がこの夏悩んでおり、ダンスであり、中学の体育ではダンスが2012年から、選択から必修になり、小林先生もダンスのことは知らず、下手したらしらけるとも言われて、夏休みに、兵庫の教育委で、先生のためのダンス教室があり、先の柔道の先生もリズムを覚えるのが大変、2日の研修は一日中であり、体をつかったじゃんけんの研修もあり、研修会には小学校～高校の先生40人が参加して、先生たちも、ダンスは大学で学んでも昔のことであり、先生たちは、ダンスだと球技などと違い経験が少なく、やるのが大変と言い、小林先生、ダンスによるじゃんけんについて、導入しやすい、ダンスは型にはまり、ダンスは体の自由な動きと知って楽になり、それを生徒たちに指導、様々な動きから指導するものであり、しかし、思春期の男子生徒は、恥ずかしいという声もあり、体育祭に向けて、ダンスの練習もあり、小林先生も輪に入って子供たちの恥ずかしさを取り除こうと言うものです。

そして、ダンスとともに、武道も必修になり、柔道の必修で、千葉にて先生の研修があり、赤木先生（23歳）、少林寺拳法の経験はなく不安と言われて、赤木さんのところでは少林寺拳法の専門家を招いていても、皆さん四苦八苦であり、武道は礼のやり方などあり、3日の研修では足りず、生徒に教えられるのか、まだ大変と言われます。

教員の四苦八苦しているダンスと武道、国のスポーツ庁は、これによるコミュニケーションや、武道は伝統文化であり、仲間を大切にと言うのですが、必修から4年半、先生たちは苦勞されており、これについて毎日新聞の福本容子さん、ついていけない先生もあって先生の負担になり、先生はただでさえ忙しく大変だと言われて、そして司会の西さんも、理屈は分かっても現場は大変だと言われて、専門家を招くべき、安全のためにも必要であると言われて、体育は伝統文化かと言われて、武道が礼儀を学ぶ道具ではないと専門家も言われているとあり、内閣府、文科省はダンスのコンクールをやるというものの、先生たちは大変との意見もありました。

私も体育は苦手であり、また日本の体育教育には、明治時代から兵隊の養成のために取り入れられたこともあり、武道に関しては、日本だと柔道の事故はフランスの何倍もあり、安全に問題があると二木啓考さんとも言われており、他方、ノーベル賞の大隅さんも、日本の基礎研究の問題を言われて、日本だと基礎研究は欧米にさせてその成果を取ってこいが文科省の基本方針、82年の、日立のスパイ問題もそれに由来するものであり、こんな教育の貧

弱な国（学費も高く、奨学金は実質サラ金）に未来はあるのでしょうか？ 以上、VOICE Eの内容でした。

[civilsociety-forum:14040]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 近藤勝重&武田一顕 蓮舫氏 vs 安倍総理、他を語る

2016/10/5, Wed 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、水曜のレギュラーは毎日新聞特任編集委員の近藤勝重さんでした。

オープニングは国会報告、武田一顕さんが、国会の民進党蓮舫代表 vs 安倍総理の第2ラウンドについて報告されました。稲田氏に再び集中砲火であり、参院で予算委員会、蓮舫氏が質して、補正予算の審議が続いて、衆院を通過したので今参院で、野党の質問が終わったところであり、今朝の蓮舫氏と安倍総理の論戦、蓮舫氏は先週も討論して、憲法問題について家族を入れたことを糺して、安倍総理は逃げており、この他衆院解散とプーチン氏の来日でやるのはだめと蓮舫氏は追及しても逃げて、そして蓮舫氏 vs 稲田氏の論戦、稲田氏は民主党の子供手当を軍事費にしろ、核武装しろと言ったのに、今は非核三原則を守れと言ったことを追及して、稲田氏はしどろもどろであり、核への見解は核なき世界と言って、蓮舫氏に気持ちいいほどの変節と突っ込まれてしどろもどろ、武田さん、稲田氏は弁護士で頭がいいのに、国会答弁はデタラメと報告されて、そして大臣の発言の変節を蓮舫氏は追及して、武田さん、歴代防衛大臣でこういう人はなく、稲田氏は野党時代に核武装を言って今変節で、まだボロが出るものであり、稲田氏にはファンもあり、ともちんと呼ばれて、稲田氏の失態も民進党への支持にはならず、蓮舫氏は質問が総花的になり、一つのことに集中せず、代表になって困ったと蓮舫氏は言い、蓮舫氏は稲田氏に関して一本は取ったものの、都議会で小池氏が存在感を見せて、新宿と永田町では、新宿に注目が集まり、小池氏に風が吹いて、蓮舫氏は野田氏を幹事長にしたために、民進党には風は吹かず、衆院補選で民進党は苦戦し、この結果も注目される、予算委員会が終わるとTPPであり、そこで提案ばかりしても、自民党に取られるので、今回の稲田氏のようなことで防衛大臣の首を取るくらいでないと民進党の支持は上がらないと、武田さん締めくくられました。

この蓮舫氏 vs 安倍総理はニュースランキング 1 位であり、近藤さん、[『今日という一日のために』](#)、という本を出されて、事件の多い中、近藤さんの時間も減って、1 日が人生になり、道があり風景があったら生きていけると言われて、表紙はデイ・キャッチのリスナーの方が描かれたそうです。それで、国会について近藤さん、蓮舫氏の追及に安倍総理は逃げてばかりで、蓮舫氏の質問に答えておらず、家族が社会の基礎という考えは、家父長制、床の間を父親が背負っていたものであり、家族ではなく戦後の憲法は個人が背負ってきた、われ思うゆえに我ありで、それを家族としたら家父長制で、国がそんなところに入るのか、夫婦関係が悪くなったら国が突っ込むのか、家族がかくあるべしは前近代的な発想で、強啓さんも過去の時代に戻したいのかと言われて、さらに強啓さん、安倍総理は逃げてはぐらかすと指摘されて、近藤さん、自民は解散と言うものの、総裁の任期も取りざたされて、ドアホノミクスは道半ば、民主党政権よりいいというが、高度経済成長と誰も比較せず、ヤベエノミクスの加速も具体的なことを言わず、民主党政権時代と比較することのおかしさを説かれました。

ニュースランキング 2 位は都議会であり、これについて近藤さん、小池氏のパフォーマンスが受けているのは、与党に頼っていないことへの喝采であり、知事選へのいきさつは自民都連への反発で、すっきりしないのは、小池氏は明らかに自民に籍があり、そして新党、塾と言っても、都議会と都の官僚のブラックボックスがあるのに、若狭氏が補選に出るのも問題で、小池氏は自民から外れたら宇都宮氏とも仲良くできる、そして豊洲の安全性確保に努めるというのは、豊洲で行くことであると指摘されました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14037]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 小西克哉 トランプ氏の経済政策は経済テロ？を語る

2016/10/5, Wed 09:56

永岡です、昨日のTBSラジオ、荒川強啓デイ・キャッチ、レギュラーの国際ジャーナリ

ストの小西克哉さんが、デイキャッチャーズボイスにて、トランプ氏の経済政策について語られました、TBSクラウドで公開されています。

<https://radiocloud.jp/archive/dc/>

小西さん、大統領選について取り上げたく、トランプ氏の政策は外交は論議されても、経済政策は取り上げられず、トランプ氏の経済政策はTPPはやらないものの、経済テロは、ロンドンのエコノミストのシンクタンクが世界のリスク分析で、グローバルリスク予測をして、一番高いのは中国経済のクラッシュ、次がギリシャの財政危機、そして3番手にトランプ氏が大統領になる、同列で中東のテロであり、トランプ大統領はテロと同じリスクを見なされており、具体的な内容は、一番の特徴は金持ちへの減税、企業法人税も下げて、これで企業を元気にしてグローバルで経済政策を3.4%するとトランプ氏は語り、2500万/10年の雇用、賃金も300億ドル全体で大きくなり、国の税収も600億上がるというもので、クリントン氏と真逆であり、トランプ氏は富裕層を優遇、クリントン氏は富裕層から課税であり、しかしシンクタンクがトランプ氏の政策を分析して、ムーディーズはトランプ氏のやり方だと大恐慌以来の大パニック、不況→リセッション、10年で100兆の赤字と指摘し、4年でGDP6%ダウン、失業者も激増していき、トランプ氏の主張と反対であり、どちらが正しいか、ムーディーズは、政府が赤字になる（税を減らす）、NAFTAをやり直す、全部の国と今までの交渉を破棄して、しかしメキシコやカナダとアメリカは関係が深く、壁を物理的に作り、さらに関税をかけたら、アメリカの零細企業が打撃を受けて、アメリカの零細企業の作ったものがメキシコで組み立てられて、トランプ氏はグローバル経済を知らず、トランプ氏の支持者が困り、これをトランプ氏の支持者は知らず、かれらはトランプ氏の吠えるのをテレビで見て喜ぶだけ、もちろん日本も無縁ではなく、日本との関税を高くして、トランプ氏のやり方でドル安＝円高＝ドアホノミクス破綻、ヨーロッパと日本は同じ打撃を受けて、トランプ氏はしがらみがなく、知識もないのにムチャクチャをやると締めくくられました、以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14033]

朝日放送おはようコール 木原善隆が小池都知事と台風18号を語る

2016/10/5, Wed 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は A B C コメントーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は加工食品の原産国表示、読売は介護休業、毎日 は 8 つの県警の処分内容が不明、産経は水源地の保全、日経は日立の事業売却です。

昨日は都議会で、小池都知事が就任後初の都議会であり、初の代表質問、始まって 2 時間経過して小池氏の新人らしさが出て、小池氏 vs 対立関係にある都議会自民、豊洲の問題で議会のチェック機能に疑問符が付き、小池氏は自民都連をブラックボックスと批判して、それで自民が反発、小池氏は都民の目線に見えづらいと批判し、批判の応酬であり、自民は豊洲延期を決めたことに議会軽視と批判して、小池氏は食の安全から検証すべきで延期した、議会は軽視していないと答えて、小池流は根回しなしのぶっつけ作戦で、木原さん、ほとんどの議会は根回しの元で議会は行くのに、15 年前、鳥取の片山氏が議会を学芸会と批判したこともあり、そして今回の小池氏 vs 自民都連の丁々発止の応酬であり、V T R を見ても、自民もジャブで厳しい追及ではなく、橋下氏時代の大阪にも似て（東京のテレビは小池氏一色とのことです）、記者会見で先制攻撃、本来与党の幹事長に打診するのに小池氏は自民が与党ではなく、外部顧問団を起用し、ブレーンも橋下氏と同じであり、しかし今回は知事に議会がついていけずであり、明日二階氏と会談も橋下氏と似ており、名目上はオリンピックの打ち合わせでも、二人が会っていることを見せつけるものであり、オリンピックのポート会場問題は 1 か月をめどに結論を出す区切り、小池氏は、豊洲だと東京都単独だが、オリンピックは国際問題になり、1 か月でどう出るか、妥協するかは小池氏の手腕が問われると言われました。

強い勢力の台風 18 号、沖縄に接近して特別警報も出て、久米島では被害があり、木が折れて電線が切れ、さとうきびに被害、楽天のキャンプ場も被害であり、今夜にも近畿地方に最接近であり、気象予報士の正木明さん、近畿には雨雲もかからず、風も強くないものの、空の便には九州行きの便で欠航であり、台風は昨日の予想より北、外回りになり、時速 30km で北北東、日本海沿岸を通り、夜 9 時に近畿に最接近、近畿への上陸はなく、暴風警戒域には近畿は入り、今夜近畿にも風は強く、今回は雨より風に注意が必要で、雨ではそれでも 150 ミリ予想されて、強い勢力のまま来て、近畿で警戒すべきポイントは、小ぶりの台風であり、近づくと急に風が強くなり、雨も日中から強くなり、台風は海を通りそこに湿った空

気が入り、午後以降は台風に要警戒、和歌山で暴風に警戒、台風から離れていても、紀伊水道が風の通り道であり、和歌山には暴風警報が予想されて、木原さんも風への警戒を語られました。

政務活動費で子供のための絵本を買っていた奈良の自民党の県議、中村昭氏（71 歳）、当選 8 回のベテランで、絵本を何の政務活動に使ったか、本人は暴言で開き直りであり、奈良県議会では領収書に本のタイトルを書く必要はなく、税金で買ったのに本人は読んでおらず、木原さん、ルール上では問題はなく、皆さん驚くことだが、議員の良心にゆだねられており、領収書のネット公開も必要と言われました。

毎日の記事で、ネットで女子大生の家の合鍵を注文して侵入した事件があり、カギに刻印された情報が合鍵に使われて、匿名で作れてしまい、木原さん、自由に合鍵を作れるのは問題で、ネットでの注文は自衛するしかなく、悪いことを考えるものがある、この労力を他に使えと言われて、日経の記事で、ドコモがガラケーの料金引き下げ、格安スマホへの乗り換えを防止するというものであり、スタジオでもガラケーへの愛着があり、木原さん今まで高すぎたためと言われて、産経の記事で、ホームレスの寝泊りする大阪の天王寺公園でホームレス追い出しの柵があり、取材して、これは大阪市がギリギリまで発表せずそれでトラブルにはならずとも、ホームレスの問題の根本的な解決にはなっていないと言われました。以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14030]

サンテレビニュースPORT 阪神・淡路 21 年、被災地の男性が自費出版

2016/10/4, Tue 21:53

永岡です、サンテレビのニュースPORT、火曜日の震災、災害特集、今回は阪神・淡路の被災地、神戸市長田区で街づくりにかかわられる和田幹司さん（72 歳）が、今年 7 月、震災と復興について綴った本、グレーター真野の町から、を出版されたことが報じられました。

和田さん、新長田の鉄人 28 号のところをご覧になり、阪神・淡路で自宅は全壊し、カメラメーカーにおられた和田さん、神戸で助けてもらうことは初であり、和田さんは学校などで、地元にも目を向けて、復興への町づくりに参加されて、新長田の駅前で 1 月 17 日にろうそくに火をともし追悼のつどい、そして、和田さんは 3 冊目の自費出版、震災 21 年の報告であり、これまでミニコミ紙や FM ラジオで語られて、そして長田の町への思いを、21 年たって綴られて、突然どんと突き上げられるもの、地球の最後かと思い、和田さん、忘れているものもあり、住民の半分は震災を知らないことを記録すべきとされて、そして執筆中に熊本大地震が発生し、本は熊本にも寄贈されて、和田さん、熊本に阪神・淡路のことを読んでもらい、書いた価値があったと言われました。

和田さんには、うれしい町の変化があり、去年 11 月、近所でケーキ店が開店、長田出身のシェフによるもので、シェフの大江徹さんは 21 年前、成人式の翌日に長田で被災し、祖父の家は全壊し、手に職を求めてフランスで修行して、長田の町でオープン、若い世代もケーキ店に来てくれたものであり、フランスに赴任経験のある和田さんも、大江さんのケーキがお気に入りであり、和田さんはもう一つ期待を寄せるのは、新長田に建設予定の兵庫県、神戸市の役所で、これで周辺の住民も来てくれると言われます。

本には、新たな街の賑わいへの和田さんの思いもあり、和田さん、兵庫高校の 1 年に長田を案内し、鉄人 28 号のモニュメント、色を塗りなおすことになり、鉄人 28 号は 7 年たち少し痛み、それで修復であり、和田さんは、本を通して若い世代に伝えたいのは、仲間が増えて、震災により新たな付き合いもできて、21 年の、自分の生活に深みが出たと言われて、長田に吹く風が、町の救世主になってほしいと、それが高齢の和田さん、この町の未来を見つめると言われて、本は、神戸新聞に記事があり、

<http://www.kobe-np.co.jp/news/kobe/201608/0009432073.shtml>

です、毎日新聞にもあり、

<http://mainichi.jp/articles/20160920/ddl/k28/040/263000c>

です、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14027]

毎日放送 VOICE 大阪十三 しよんべん横丁の復活

2016/10/4, Tue 18:51

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、2014年3月に火災にあった大阪・十三の繁華街、通称しょんべん横丁の再建のことが取り上げられました。

この十三のしょんべん横丁はもともと戦後の闇市から様々な飲食店があり、下町の人気スポットであり、それが2年半前の火災で39店舗、1500平米が焼けて、この大阪・十三は阪急の大ターミナル（梅田から特急で一駅、大阪と神戸、京都、宝塚などに行く電車の分岐点）であり、火災からしばらく、このしょんべん横丁のある西口は閉鎖されていました。

ここで、老舗の焼き肉店を営まれる藤井正人さん（48歳）、父親の代に、中華料理店を焼き肉店に改装して、このしょんべん横丁で大人気の店であり、それが火災で焼失、焼け跡から、茶碗が無傷で出てきて、藤井さん涙されて、そして常連客の要望もあり、少し離れたところに仮店舗をオープンさせて、焼き肉、ホルモン、しめの焼き飯など、まさに下町の名店であり、しかし藤井さん、元のしょんべん横丁で店を再開したかったのです。

このしょんべん横丁は、敗戦後の闇市からできたために、今の法律では、防災のために道路を広げる必要があり、しょんべん横丁には2本の道路があり、これを広げると店が狭くなる、あるいは出せないものもあり、そして地権も複雑なものがあり、店主さんたちは、大阪市と交渉して、道路のうち1本のみを拡張して、そして多くの店が存続できることになり（これは同じ大阪の法善寺横丁でも似たことあり）、藤井さん、新店舗の支度で、父親の代から仕入れている大阪の肉屋さんで仕入れて、そして、開店であり、仮店舗の時は、他のお店で、白衣で働く人たちを見てつらかったのですが、再開したお店に多くの常連客が来て、初日は完売であり、そして、大阪の下町、多くの客の支持により、しょんべん横丁は今も生きています。

この、火災からの再建、私も阪神・淡路の被災地として、火災の後でどうするか、神戸でも、阪神・淡路の被災地でも大変なことになり、十三の皆さんの苦労は分かります。そして、この十三は、阪急の梅田駅から特急で1本のところにあるのに、高層ビルは一切なく、下町として雰囲気は良く、ここには第七芸術劇場やシアターセブンなど文化施設もあり、町の再建というと、高層ビルによるもので、神戸の新長田は大失敗ですが、こういう町の、お店の人と、お客さんの触れ合いは町の何よりの宝であり、素敵な街、十三の復活に敬意を表します、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14010]

報道するラジオ（2016/10/3） 東京オリンピック、パラリンピック予算膨張の意味、谷口源太郎さんのお話、福本晋悟さんの東京からのレポート

2016/10/3, Mon 21:01

永岡です、第 209 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。

ニュースは千葉猛さんの担当でした。

ノーベル賞に大隅さんが受賞、スウェーデンの研究所の発表で、細胞の[オートファジー](#)の仕組みを解明されて、自食作用、人は 1 日に必要なタンパク質を食べ物から取るのではなく、足りないものは体の細胞が要らない自分の細胞を分解してやるものであり、このリサイクルのメカニズムの解明で様々な病気の解明につながり、大隅さんは光栄と語り、25 人目の日本人のノーベル賞です。

今週のメインの特集は、東京オリンピック、パラリンピックをどう考えるのか、経費は膨らんで、小池氏の試算で 3 兆円を超えるものになり、スポーツジャーナリストの谷口源太郎さんがスタジオでお話をされて、この 3 兆円は都民だけでなく、日本全体の国民が関係し、そして 3 兆円で驚いていたらだめで、リオも 2 兆円を超えており、皆さんのイメージは、五輪はテレビで見て、誰が金メダルかだけでなく、器、道路、選手村 etc の環境整備に加えて、セキュリティ、さらに輸送にも 1.6 兆円であり、3 兆で済むのかと谷口さん言われて、「オリンピックはお金がかかる、コンパクトオリンピックに騙されてはいけない」、最低限でも何兆円かかるものであり、水野さんは 3 兆で驚かれて、そして、深刻な内容を谷口さん言われて、当初 7300 億で承知して、しかしこの 7300 億がどうやって見積もられたのか、大会全体か、インフラは入らず、であり、私もすでに目玉が飛び出していますが、このお金の意味、さらに追求します。

そのオリンピックをどう考えるか、今日入ってきたニュース、オリンピック見直しで、ボート連盟の会長が会場を視察して、建設中止を含めて見直しが提言されても、ロラン会長は今の計画での進行を支持して、小池氏と会談して、小池氏は見直しに 80%が賛成しているという、ロラン氏は変わるかもしれないと驚き、相談なしに変えたことに不快感を示して、ロラン氏はボート会場見直しに落胆しても、背景の事情は理解したのです。

このように、ボート連盟の会長が江東区の施設を視察して、なぜよそにするのか、これに

ついて、今週は東京から、アナウンサーの福本晋悟さんが報告されて、海の森の予定地、東西 2000m、今は真っ暗であり、そんなところに作られて、江東区、お台場より南の埋め立て地であり、島が 2 つあり、その間の水路に競技場を作り、今はゴミ関係の施設のあるところで、近くには家はなく周りは真っ暗、街路樹の明かりしか周りになく、小池氏は、アスリートファースト、都民ファーストと言っており、これについて福本さん取材されて、アスリートファーストについて、選手の目から見て、ボートの関係者、埼玉の戸田の施設、東京からすぐのところ、首都圏の大学、実業団が練習に使って、その戸田ボートコースは、海の森の競技場を視察して「これはだめだ」、なぜここでやるのか、と、選手からこんなところで出来ないと批判されており、海の森の問題は、4 つポイントがあり、(1)風が強い、風力発電があるほど、東京湾には強い風であり、傘をさせないほどであり、風の強い日だと、中止もあり得る、(2)波が立ちやすい、海の森であり、海水であるのに、防潮堤、防風林を作っても、コースの南には影響は少なくとも、北のレーン是不利になる！ 水野さん哑然であり、(3)海水であるために、湖、川と違って浮力があり、ボート競技は淡水でやるべき、関西だと琵琶湖であり、東京湾の 100%海水で競技した前例なし、浮力があると、練習の状況と違う、(4)飛行機の騒音！ 南西に羽田空港、飛び立つ飛行機の音が 1 機/1 分、それも低空で行くので、選手にはとんでもないことなのです。

水野さん、そんなに悪いのに、なぜここに決まったのかと言われて、福本さん、戸田市長が、戸田漕艇上の彩の湖でカヌー競技をと 2014 年に提案しても、副知事は海上交通の拠点として使うということであり、関係者の憶測で、東京湾ベイエリアの開発のためにこんなことになったということであり、日本ボート協会は海の森に OK を出しても、これであり、これを聞かれて谷口さん、ボート協会が了承したのは、波風など問題があり、それを防災林などで、人工的に波風を防ぐとして説得してのものであり、それにこれからいくらかかるかわからず、「目的は東京都の再開発」のために 2020 年のオリンピックを承知したと言われて、福本さん、今騒音があり、羽田からのものであり、なぜ日本ボート協会が了承したか、開発であり、問題はオリンピックの終わった後、海の森を拠点にするか、アンケートを取っても 8 割の団体が使わないと言い、戸田のところも、練習拠点を海の森に移すという声はなく、それほどムチャクチャなところであり、海の森でボートレースをするのは、オリンピック選手でも困難で、ましてや初心者には使えないのです。

これが、アスリートファーストにはならず、他方の都民ファースト、お金がかかり過ぎること、海の森は招致では 69 億→現状 490 億、7 倍！ であり、なぜ増えたか、先の 4 つの問題を解決するために、波を防ぐ、風を防ぐと 7 倍になり、そして 490 億としても、去年は 1000 億！ を超えるとも試算されており、なぜ 490 億にしたのか、予算の付け替え

であり、港湾局に予算を動かしており、もちろん名目が違うのみで、実質は同じ、港湾局の予算はどうなるか、東京都は宮城の長沼に移設するとしても、そちらも改築にも 300 億以上かかり、場所、東京から 350km 離れていて、選手村を作る必要があり、ボートの移動も必要で、練習、試合のあるところ（戸田など）でいつもやっているの、宮城での開催は、戸田の関係者も疑問を持っているのです。

このように、アスリートも、都民もそっちのけであり、福本さん、環境がアスリートには求められて、これだけお金がかかると、答えは何なのか、と福本さん締めくくられました。

JNN の世論調査では、ボート会場の見直しを評価するは 80% 以上であり、しかし見直しにつなげられるのか、この話、小池氏と森氏の対立のやり取りに注目されて、そしてこのやり取りが取り上げられて、リスナーの声、森氏だけでなく、政治家の金銭感覚が庶民には理解できないとあって、谷口さん、森氏の金銭感覚はオリンピックを国家プロジェクトとしてとらえており、本来都市がやるべきものを、都市は開催しても、大会の運営には様々な要素が入り、ロス五輪は都市が反対して、民間のお金でやって民間オリンピックになり、2020 年の五輪は、組織委の森氏が、スポーツ立国を目指す国家戦略としてやっており、オールジャパンなどがふんだんに使われて、森氏も東京都の下請けではないと言っており、そして小池氏と森氏の関係、都は森氏が会長の大会委に 50 億以上出資しており、これを取り返すとか言い出して、都の出資金があるので、都がチェックすべきと世論に言われて森氏が切れており、しかしこれは今までのいきさつを無視して、小池氏が森氏と対立して、東京オリンピック招致以降、森氏が大会組織委の会長になって、ここが全てを主導しており、国内のスポンサーも 3000 億以上集まり、組織委が動いて今日であり、都がどこに行ったか？ 不甲斐ない都知事（猪瀬氏、舩添氏）が二人いて、自滅して、それで都は組織委にものを申せず、チェックどころではなく、大会組織委が中核であり、国、文化省が入り、主導権は組織委が取り、常に都は脇役、これは自業自得、早期から都知事の実権は薄く、招致時に猪瀬氏、重要な段階で NY タイムスに、ライバルのイスタンブールの悪口を言うなど問題を起こして、それでヒンシュクを買ってオリンピックの精神に反してトルコの大統領に謝罪し、このように東京都に全く存在感はなく、水野さん、森氏は元総理なのに、なぜオリンピックの中心にいられるのか、本来は責任を取るべきと言われて、谷口さん、国家プロジェクトで国立競技場の際に言っており、ビッグイベントを世界に誇示であり、そこでお金をけちるのは何かと言っており、リスナーより、7300 億が 3 兆になり、見積もりの誤差の責任はだれかと言われて、谷口さん、2016 年の招致の際に IOC にアバウトな数字を出して、精査などしておらず、7300 億→3 兆の精査をすべきで、しかしアバウトな数値でやってしまい、IOC

は金を出さず無関係。

JOCは金をかけて立派なオリンピックにするとしており、2016年の招致時には、石原慎太郎氏は東京は財政が豊富、お金があると誇示しており、何があっても大丈夫と言ったので、東京はすごいと世界に思われて、お金がかからないではなく、コンパクト、場所が狭いであり、ならボートを宮城でやるというのは、ロラン会長も不満を述べて、谷口さん、ボートだけ宮城は、セキュリティ、選手村など大変であり、選手村は其中で完全にフリーであり、東京オリンピックは止めるべきとのリスナーの声もあり、福島汚染水の問題、フランス検察の捜査もあり、リオが終わり、フランスの検察は捜査を本格化して、コンサル料の名目で竹田JOC会長がやっており、招致の理事長がサインしたのに 2.3 億の金が、票のために買収とわかったら、東京オリンピックは根底から破綻する、武田氏がサインして買収したなら、安倍総理のアンダーコントロールとともに嘘だらけとなる（日本の国際的な信用が破綻する）。

政治とオリンピックは別ではなく、オリンピックは政治そのもの、安倍総理のスーパーマリオは、谷口さん、森氏も安倍氏も、オリンピックの理念、理想を理解せず、根本の理念がなく、あんなみつももないことをして、スーパーマリオは森氏の発案で、土管の中から飛び出すのに 12 億かかり、森・安倍氏の結託、東京オリンピックが目指すのは、森氏も、安倍氏も国家戦略として、国威発揚を狙っており、具体的には金メダル 30 個で中国を抜いて世界一になることを目指す、一億総活用、要するに国家総動員体制で東京オリンピックは進められているのです。

その他のニュースも千葉さんの担当でした。

沖縄に接近している台風 18 号で、特別警報が発令されて、気象庁は最大の警戒を求めており、台風は 905hPa、暴風で、台風は勢力を維持したまま沖縄に接近で、沖縄で 50m の強風が予想されて、非常に激しい雨も予想されて、沖縄で 200 ミリ、九州で 150 ミリ、近畿にも明後日最接近です。

国会、衆院予算委、民進党の前原氏は、北方領土の 2 島返還について質して、2 島の先行返還について聞くと、安倍氏は 4 島の帰属での平和条約といい、また憲法改悪についても、長妻氏が自民の草案を批判して、安倍氏は、人権は同じ、憲法審査会で議論してくれということです。

9 月の日銀短観は、2 期連続で横ばい、大企業はプラス 6 で、円高が原因です。

南米コロンビアで、反対票が多数のために和平はご破算になり、内戦で 22 万人死亡、国民の 1/4 が被害を受けても、国民投票は反対が上回り、国民には誘拐を繰り返した勢力を

認めたくないからです。

今回の内容、リスナーの声、オリンピックの国威発揚の批判があり、ヒトラーの例もあり、オリンピックは国家間のメダル競争で、政治利用されて、オリンピックは、谷口さん、「2020 年はオリンピックの終わりの始まり」と言われて、リスナーより、東日本大震災や熊本のためにもならない、東京だけ再開発、そして大阪も万博であり、開発のための口実にビッグイベントは時代遅れ、負の遺産を残すだけだと、負の遺産は府民、都民にのしかかると言われました。

もうお分りでしょう、東京オリンピックは東日本大震災、福島事故を隠蔽し、国威発揚＝究極は戦争のためのものであり、この内容、例によりいくらでも私に無断で拡散してください、こんな東京のためだけの暴挙をやって、東日本大震災、福島、熊本を見捨てたら、日本は破滅です！

[civilsociety-forum:14009]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 青木理 日本の死刑制度を語る&政務調査費問題、日露関係を語る

2016/10/3, Mon 17:21

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

本日のニュースランキング 1 位は、衆院予算委で、民進党前原氏が安倍総理に北方領土の 2 島のみ返還について質して、安倍総理は 4 島を取り返すと言い、前原氏は 4 島の帰属についても問い、これについて青木さん、1956 年に日本と旧連の国交回復時に平和条約を結ばず、日ソ共同宣言を署名して、青木さん外務省の人と話して、戦後の宿題は北朝鮮の戦時賠償と、北方領土とロシアとの平和条約であるが、56 年の日ソ共同宣言で、歯舞、色丹は日本に返すとしており、他方国後、択捉は 60 年間解決せず、強啓さん、ロシアが妥協したら領土問題が他にも飛び火すると言われて、青木さん、領土問題は互いに妥協してフィフティフィフティでやるべきであり、そしてロシアに領土の問題、プーチン氏が 12 月に山口に来て、大きなブレークスルー、それで解散総選挙に踏み切ることもあり得て、解決しな

ければならない問題であり、予断を許さないと言われました。

また、富山市議の政務活動費での辞職問題、10 人目の辞職であり、青木さん、TBS 報道特集、富山のチューリップテレビの報道があり、調査報道でデタラメが暴かれてみっともなく、しかしこれは昨日今日の問題ではなく、兵庫の号泣議員など繰り返しており、国民の税金をこのようにする議員の資質に問題があり、これは地元のメディアのチェックだけでなく、前渡し制度に問題があり、一度もらったら返さないし、透明化、情報公開をすべきであり、これを全国でやったら改善されて、議会での条例を作るべきで、富山は議会自体をネット中継しており、各地で自民党が圧倒的に強く動かず、これはメディアのチェックで公開させるべき、日本全国の自治体で情報公開させるべきで、政務活動費を使うならそうすべき、政務活動費は使いやすくしたらこの始末と言われて、これは富山だけでない、富山は地元のメディアが頑張ったから分かった、全国で見直すべきと言われました。

デイキャッチャーズボイス、青木さんが日本の死刑制度について語られました。

日弁連が死刑廃止を提言するものであり、日弁連はここに入らないと活動できず、今週福井での人権擁護大会で、2020 年までに死刑廃止を提案して、日弁連の正式な方針になり、終身刑が日本になくこれを盛り込んで、弁護士会は犯罪を起こした被疑者側に立つもので、今まで死刑廃止をしなかったのは不思議であり、これについて強啓さん、冤罪があるから死刑には問題があると言われて、青木さん、日弁連が踏み込んだのは冤罪事件、足利事件、東住吉の事件などあり、一番は袴田事件、1966 年の死刑判決に対して再審決定であり、もし死刑を執行していたら取り返しがつかず、日弁連の動きになり、冤罪もあるものの、日本では死刑制度容認が 8 割、それも上がっており、これのとらえ方は、国際的情勢は、死刑廃止国は 102 か国、事実上廃止（失効していない）を含めて 140 か国、国連加盟が 139 か国であり、これだけ死刑を廃止して、世界的には 7 割が廃止、EU は死刑を廃止しないと加盟せず、トルコも死刑が問題になり、昨年死刑を執行した国は、最大は中国、そして北朝鮮、イラン、パキスタン etc = 人権、言論の自由が軽視されている国で、先進国で死刑があるのは日本とアメリカのみ、アメリカでも州により廃止であり、つまり死刑を定着させている先進国は日本のみで、法務省のアンケートの取り方で 8 割死刑賛成になり、そして終身刑を入れて考えたら、死刑賛成は 6 割になり、日本の無期懲役は出てこれるものであり、終身刑あつての死刑廃止は国民の理解を得られる、先進民主主義国でアメリカと日本のみ死刑を維持して、死刑のことは全く公開されず、日本で絞首刑であり、しかしそれは知られず、アメリカは死刑執行の瞬間にジャーナリストも立ち会えて、死刑は国が命を殺す、究極の公権力の行使であり、それをチェックする必要がある、アメリカでは情報を公開しても、日本

は失効後法務大臣かいうのみでチェックできず、アメリカだと死刑囚にジャーナリストが取材出来て、日本はだめ、袴田さんのことは出てからわかり、日弁連の踏み出しを考えて、死刑制度についてちゃんと議論すべきと言われて、強啓さん、被害者の意識もあると言われても、青木さん、それに死刑で応じていいのかと言われました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:14008]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が豊洲市場問題とカナダでの日本人女性殺害事件を語る

2016/10/3, Mon 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は水俣病救済対象地域での問題、読売は五輪メダル量産、毎日警官の犯罪非公開、産経は長時間残業の罰則、日経はイギリスのEU離脱です。

豊洲の問題の地下空間について、小池都知事は追及しても、いつ、誰が作れと言ったのか不明であり、金曜の定例会見で、地下空間と盛り土なしについて、いつ、誰がは、空気の流れの中で進んでいったということであり、小池氏は残念、チェックがされなかった、巨大組織の中での縦割りで責任の所在が不明と語り、盛り土問題はまだ不明で、伊藤さん集团的無責任と言われて、地下空間は突然作られて、盛り土なしであり、誰がやったか、責任者を特定できず、小池氏の会見は歯切れがわるく、説明が長く、これは都の組織が説明せず、小池氏も納得せず、現実の壁に阻まれており、しかし小池氏は地獄の底まで犯人を捜すべきなのに、それは無くなった模様で、今後本気で誰がどこでやったかを追求するには内部告発が必要で、厚い壁が破られないなら都議会にも責任があり、共産党の提案している百条委員会の必要があり、これに自民が抵抗したら批判されて、小池氏は豊洲問題をどう決着させるかと言われました。

カナダ・バンクーバーに留学していた女性が遺体で発見されて、事件は最悪の結末であり、

遺体は空き家の敷地で発見されて、容疑者は死体遺棄で逮捕、訴追歴もあり、防犯カメラの映像が決め手になり、これについて伊藤さん、被害者と容疑者の接点は何か、動機が分からず、容疑者は日本人女性に声をかけて、防犯カメラの映像から、もしかして面識があったか、強い酒を被害者が買っているのも面識のためか、語学留学で、カナダは治安も良く日本人に人気（1 位アメリカ、2 位カナダ）ではあるが、世界一治安の良い日本でも犯罪はあり、これは外国であり、語学留学には注意が必要であると言われました。

朝日の記事で、大阪で外国人観光客に寿司でわさびをたくさん入れたことで謝罪、多くわさびを求められてのことであり、伊藤さん、嫌がらせは考えられず、外国人には様々な方がいてちゃんと対応すべきと言われて、朝日の記事で、運転手の急病が問題になり、脳疾患、心臓疾患などで、運転手の異常を発見するシステムが求められて、伊藤さん、急病による事故、認知症の事故もあり、事故を減らすためにやってほしいと言われて、産経の記事で、下村氏が来年 1 月の解散総選挙を示唆して、伊藤さん、あるかわからず、総理は安易に周囲に言わず、しかし解散風は吹き始めたら止まらないと言われました。以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14006]

ネットワーク 1・17 (2016/10/2) 水害に備える、千葉さんの福知山取材報告、小滝篤夫さんのお話

2016/10/2, Sun 05:59

永岡です、第 1033 回ネットワーク 1・17、今週も MBS アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

台風 18 号が近づいており、進路にも注意が要り、先週の放送について、リスナーから高校の文化祭での取り組みへの評価、自分で考えることへの評価があり、同じく先週の放送で、子供たちに押し付けるのではなく、子供たちと防災を考えたともありました。

今週の内容は、8 月に国交省が 1000 年に 1 度の水害を想定した洪水浸水想定区域図を発表し、2013 年の台風 18 号や 2014 年の豪雨で被害を受けた京都府福知山市では、新た

に洪水、浸水区域が増えることになり、水害に備える、福知山市観音寺地区の自主防災会の小滝篤夫さんのお話と、千葉さんの取材報告がありました。

このところ雨が多く、先週も警報が出て、水害が懸念されて、千葉さんは水害の多い福知山市を取材されて、由良川の氾濫で被害が出ており、2014 年は市が水没し、道路が川のようになり、2 年連続の水害であり、なぜそうなったか、福知山市役所の森下さんに千葉さん取材されて、福知山市は地形として、堤防の決壊もあり、氾濫した水が水害を起こし、既存の排水のみでは対応できない地形ということであり、2013 年と 2014 年の水害は原因が異なり、前者は由良川の氾濫、後者は排水ポンプの不備であり、排水ポンプは整備もしており、それにより、市の中心部は対策が出来ても、福知山市は周辺での水害が深刻であり、周辺部、綾部市と近い観音地区の小滝さんのお話であり、ここは由良川から離れても、洪水の被害を何度も受けており、由良川から決して遠くなく、堤防で由良川からの氾濫は少なくとも、排水できず、上流の綾部市に農業用水路から来るもので、土石流、高台にも住宅があり、観音寺地区には 100 世帯ほどあり、古い集落の中に、50～60 年代の住宅もあり、2014 年は狭い地区に大量の雨が農業用水路からあふれて、山に土砂災害であり、排水は由良川本流に行われて、そこまで距離があり、由良川も水かさが増して、2013 年の被害は上流からの水が農業用水路にあふれたものであり、住民の対策も必要であり、由良川の被害、内水の被害が多かったところであり、昔からの家は盛り土をして浸水に備えており、そして千葉さんは観音寺地区の住民に、畳を上げられるようにするなどの対策を聞かれて、防災意識は高いところであり、小滝さん、地域では自治会と消防団が対策して、由良川の本流が 2m になったら、自治会の対策本部が設置されて、公会堂などに集まり情報を収集して、日ごろからの防災は、観音寺地区で独自の防災マップを作り、福知山市は地震のハザードマップが配布されても、観音寺地区の情報は少なく、独自の状況があり、独自の防災マップを作ることになり、独自の状況は、水害時の避難所がなく、避難所になるべき公会堂は浸水しやすいところにあり、水の来ない山裾は、土石流被害に合い、高台への避難も困難であり、広域の避難所は 2km 離れて、避難所に行くのは困難であり、まず 2 回への垂直避難を呼びかけて、国交省の浸水想定予想マップで、1 階の床上浸水が最大であり、防災マップは避難経路の案内とは異なり、そして危険なところへ近づかないように誘導するものであり、帰宅時の対策、帰宅時の水害もあり、それへの対策にはなり、それは地元の皆さんのお話で、ここが早く浸水すると住民が調べて、対策しているのです。

住民の方も、避難への対応もあり、地図の情報は、命とともに財産を守る必要があり、自家用車を真っ先に避難させる方もあり、車をどこに避難させるか、寺の住職さんに依頼しており、つまり車の避難所があり、2013 年も、2004 年も自家用車が浸水して使い物になら

なくなったこともあり、車がないとこういう地域は公共交通機関が少なく、自家用車は大事で、車の避難所は行政の発想ではなく、行政の指導もあり、何 cm 浸水するか、どこが危ないか、どこに土石流があったか、2014 年の土石流災害について、現地を確認してやっているのです。

実際、小滝さん現地を歩かれてマップを作り、自治会のウォーキングを月 1 回やり、これで地区の危険なこと探すことをしており、今後の自主防災の課題は、今だと民生委員にも参加してもらい、まだ不十分であり、障害者、高齢者の避難、2 階に一人で行けない人もあり、誰が要介護か、きめ細かくやるべきであり、これを今後調整すべきであり、防災マップは頻繁に改訂したい、市からの補助金も使ってよりよいものにしたいと言われました、以上、小滝さんのお話でした。

以上の内容、福知山市の水害、国が 1000 年に 1 度の洪水を想定して、由良川は市役所も高さ 5m まで浸水するものであり、福知山市も対策が求められて、ハザードマップには重要性も高まり、千葉さん、自分たちの地域の問題を歩いて調べることが必要で、地域の方々が防災マップを作ることの重要性が高いのです、以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:14003]

朝日新聞 ウルトラマンと沖縄の苦悩 差別の正体とは、問い投影 沖縄出身、脚本手がけた 2 人～金城哲夫さん、上原正三さん

2016/10/1, Sat 18:13

永岡です、今日の朝日新聞夕刊の一面トップは、ウルトラマンと沖縄、ウルトラマン創世記に活躍された、金城哲夫さん（1938～76）と、上原正三さん（1937 年生まれ）のお話で、ネットにも載っています。

<http://digital.asahi.com/articles/DA3S12587490.html?rm=150>

先週の辺野古不当判決、上原さんは、知事が国に訴えられる、そんな県が他にあるか、沖縄は本当に日本なのかと言われて、そして金城哲夫さんの名作、ウルトラセブンのノンマルトの使者は、人類に海底に追いやられた先住民族を通して、聖戦の捨て石にされた沖縄人としての金城さんの体験が、絶対の正義などないという金城さんの信念につながったと、上原さんは見られます。

そして、上原さんの名作、帰ってきたウルトラマンの、怪獣使いと少年、関東大震災の朝鮮人虐殺をテーマにした作品であり、これらの作品、ノンマルトの死者で先住民族の居住地を破壊するウルトラ警備隊や、怪獣使いと少年で、宇宙人を虐殺する民衆は、沖縄に基地を押し付けるヤマトンチュの醜態そのものであり、金城さんは、第 1 次ウルトラマンシリーズの後、当時の円谷プロがリストラになり、それで沖縄に戻り、沖縄（ウチナンチュ）と本土（ヤマトンチュ）の中でアイデンティティクライシスに陥り、アル中になられて事故死されました（この経過は山田輝子さんの著書に詳しい）。そして、今、沖縄全体が金城さんと同じことになっており、今辺野古や高江で安倍政権がやっているのは、ノンマルトの死者と怪獣使いと少年で、ヤマトンチュに擬された者たちが行った残虐と同じです。上原さんは、金城さんの巻き込まれた沖縄とヤマトの関係は 40 年でかわらないどころかひどくなっていると言われます。

この、ウルトラマンシリーズの、絶対の正義などないというものは近年のシリーズにも受け継がれて、2 年前のウルトラマンガイム S では、終盤に、軍事力さえあれば平和は守れるという愚かな軍人が地球を危機に陥れる（ウルトラマンに頼らず地球を守ると言って、地底人の資源を勝手に使って超兵器を作るものの、その超兵器が暴走したら、ウルトラマン、何とかしてくれという軍人を経て、軍事力、武力では平和は守れないことを描きました）展開などで、平和についてウルトラマンシリーズは訴えており、そして、今や安倍政権が、ウルトラマンシリーズに出てくる悪役より残虐なことをやっており、ヤマトンチュも、一人一人、ヒーローにはなれずとも、ウルトラマンたちと同じ気持ちを持ち、暴虐は許さないと決意すべきです。皆さん、ぜひ、金城さん、上原さんの思いを見てください。

[civilsociety-forum:13997]

サンテレビニュースPORT 徹底報道 相模原殺傷事件の波紋

2016/9/30, Fri 21:52

永岡です、サンテレビのニュース P O R T、最終金曜日は徹底報道、今月は相模原での障害者施設殺傷事件、発生 2 か月のことが取り上げられました。

デスクの永谷和雄さんの解説で、19 人が犠牲となった事件から 2 か月、どうしたら事件を防げたか、7 月 26 日に入所者 19 人死亡、24 人重軽傷、元職員が逮捕されて、容疑者は障害者を殺すと、衆院議長に障害者を殺すと書いて、そして障害者施設を退職、相模原市は容疑者を措置入院して、これは警察署の通報によるもので、措置入院は首長が決めるものであり、しかし容疑者は退院し、そして 5 か月後に事件であり、措置入院の制度は妥当であったのか、専門家の意見を取材されて、日本精神神経学会は、措置入院は犯罪予防のためではないと声明を出して、精神科医の高橋幸夫さん、措置入院は短期のことしかわからず、2,3 か月後のことは分からないと指摘されて、昨年兵庫・洲本で殺人事件でも、容疑者は措置入院であり、洲本の保健所でも犯行を予測できず、これを受けて、兵庫県では措置入院の際に、その後のフォローを警察とともにすることにして、兵庫県の保健課の方もこれに取り組みたいとしても、始まったばかりで模索中の模様です。

永谷さん、洲本の事件を受けて、兵庫県は措置入院に対して、本人、家族と話し合っ、退院後のことを話し合い、警察とも連携して、当初 10 人を想定したが、12 人をすでに支援して、この制度に強制力はなく、犯罪防止が目的ではなく、そして相模原事件を受けて全国が兵庫県の制度に注目して、塩崎大臣も神戸を訪れて、そして障害者にも大変なショックで、神戸の施設、えんぴつの絵 (<http://enpitsunoie.com/>)、ここにおられる方も、自分も一人の人間だ、命を奪わないでほしい、「障害者は好んでハンディを負ったのではない」と言われて、事務局の山田剛司さん、障害者はいらないと今までも言われて、世の中に蔓延している考えだと言われて、容疑者の持つ差別意識は世の中にあると山田さんは言われて (神戸新聞に記事あり、<http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/201609/0009459104.shtml>)、ニュース P O R T ではアンケートを障害者において、これはいずれ報告するものであり、キャスターの小浜さんも、障害者差別が背景にある深刻な問題だと締めくくられました。以上、サンテレビのニュースの内容でした。